

令和 3 (2021) 年度

大妻女子大学人間関係学部

人間関係学科

人間福祉学科

F D 活動報告書



大妻女子大学人間関係学部 F D 委員会

令和 3 (2021) 年度

大妻女子大学人間関係学部

人間関係学科

人間福祉学科

F D 活動報告書



大妻女子大学人間関係学部 F D 委員会

令和3（2021）年度 FD 活動報告書の刊行にあたって

人間関係学部の FD 活動は、全学の中でも引き続き高評価をいただいている。それはコロナ禍 2 年目の令和 3 年度においても同様だった。

具体的には、恒例の学部 FD 研修会、そして「学友会代表と FD 委員会・教職員との懇談会」、さらには新たな試みとしての「多摩キャンパスの学修環境に関するアンケート」実施などである。

上記の「学友会代表と FD 委員会・教職員との懇談会」は、教育の質保証のためにここ数年継続しているものであるが、令和 3 年度は新たに職員有志にもご参加いただき、有意義な意見交換ができた。

また、「多摩キャンパスの学修環境に関するアンケート」は、コロナ禍の状況も含めた学修環境を学生たちがどのように感じているかを調べるための新たな試みであった。新たな試みであったのと、学生たちはややアンケート疲れしていたためか、オンラインによる回答率 37.4%とあまりあがらなかったが、自由記述を含めて大変貴重な意見が寄せられた。なかでも「多摩キャンパス内で、授業時間以外をあなたはどのような場所で過ごしていますか？」という設問に関して、令和元年に開設された **Forest cafe** が定着している様子がわかり、関係者一同として大きな喜びでもあった。さらに「総合的に考えて、あなたの多摩キャンパスでの様々な学びにおける満足度は以下の選択肢のどれに当てはまりますか？」という設問には「①大変満足している」、「②満足している」と回答したものは、69.6%であり「③どちらでもない」と回答した者は 24.8%であり、これらを合計すると 94.4%に達するという結果となった。

これらは上記のようにやや少なめの回答率から、学部教育に関して積極的・肯定的な学生が回答してくれているという可能性はあるものの、教職員一同として励みにするに足るデータであったといえる。当然のことながら、この結果に胡坐をかくことなく、あくまでも励みとするデータとして、さらに取り組んでいきたい。

上記以外の様々な取り組みについては、本報告書の各章をご覧くださいと思うが、全てのページにわたって、その行間から本学部の教育目標である「共生社会の実現」と、その背景として必須の姿勢である「自他の多様性を認めるあり方」を感じていただければ幸いである。今後も「多様性の架け橋になる人材」の育成を目指して、教員・助手・職員一丸となって取り組んでいきたい。

人間関係学部長 福島 哲夫

令和3（2021）年度 FD 活動報告書 目次および執筆担当

令和3（2021）年度 FD 活動報告書の刊行にあたり （学部長）

I	令和3（2021）年度の FD 活動 （学部 FD 委員長）	1
II-1	授業に関するアンケート （社会学専攻 FD 委員）	3
II-2	授業アンケートへの対応 （社会・臨床心理学専攻 FD 委員）	10
II-2-1	前期：授業改善アンケートへの教員の主な回答	
II-2-2	後期：授業改善アンケートへの教員の主な回答	
III	学科・専攻における FD 活動	12
1	人間関係学科	12
(1)	社会学専攻 （社会学専攻 FD 委員）	12
(2)	社会・臨床心理学専攻 （社会・臨床心理学専攻 FD 委員）	13
2	人間福祉学科 （人間福祉学科担当教員）	14
IV	保護者懇談会 （人間関係学科長・人間福祉学科長）	18
V	オフィスアワー （人間福祉学科長）	23
VI	クラス指導 （人間関係学科長）	26
VII	人間関係学部 FD 研修会 （学部 FD 委員長）	28
VIII	学友会代表と FD 委員会・教職員との懇談会 （学部 FD 委員長）	32
IX	非常勤講師との教育懇談会 （人間関係学科長・人間福祉学科長）	33
X	多摩キャンパスの学修環境に関するアンケート （学部 FD 委員長）	36
XI	人間関係学部における FD 活動の課題 （学部 FD 委員長）	39

【資料編】

01	【オフィスアワー・クラス指導・教員個々の FD 活動：人間関係学部専任】	41
02	【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 前期	49
03	【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 後期	55
04	【授業改善アンケート・カテゴリ別集計結果】 前期・後期	63

I 令和 3 (2021) 年度人間関係学部の F D 活動について

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が 2 年間におよぶ中で、下記の F D 活動の取り組みを行った。

1) 授業に関するアンケート

令和 3 年度においても、前期・後期の年 2 回、学生による授業改善アンケートを実施した。

2) 各学科・専攻における F D 活動の内容の共有

教育方法に関する配慮・工夫に関しては、基本的にそれぞれの学科・専攻の専門的な判断にゆだねられるべき領域であるが、同時にある教員・ある専攻が行っている取り組みが、専門性の垣根を超えた普遍性を持つ場合もあり、そのような参考にすべきノウハウについては、学内の様々な機会を利用して全教員が共有できるようにしている。また、令和 3 年度人間関係学部 F D 報告書の中でも各学科における F D 活動の内容を具体的に紹介しているが、そこで述べられた内容を各教員が参考にしながら、今後の教育内容の向上につなげることを期待している。

3) オフィスアワーの実施

学生が事前の予約なしに気軽に教員の研究室を訪ねることができる時間帯という趣旨で、本学部では全ての専任教員がオフィスアワーを設定し、大学のホームページ等でこれを公開している。本年度は対面とオンラインの組み合わせにより実施した。

4) クラス担任制度

本学部においては、ほとんどの専任教員がいずれかのクラス担任として学生の指導にあたり、このシステムが学生の教育効果を高めるうえにおいても大きな効果を発揮している。令和 3 年度人間関係学部 F D 報告書の中でも各教員が 1 年間のクラス担任としての活動を振り返って、今後の取り組みにつながるような提言や意見交換を行っている。

5) 学部 F D 研修会の実施

「授業をよりよくするためのオンライン授業 Tips 第 6 弾（オンライン&対面授業）」を、Zoom により実施した（令和 3 年 12 月 10 日）。研修会の内容と参加者の意見・感想等については、本報告書の中で詳しく紹介されている。

6) 非常勤講師との教育懇談会

例年前期・後期に実施している非常勤講師との教育懇談会であるが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により前期のみ実施した。教育懇談会の内容については、本報告書の中で詳しく紹介されている。

7) 多摩キャンパスの学修環境に関するアンケート

学部内部質保証の向上を目的として、人間関係学部の学生を対象としたアンケートの実施を行った（令和4年1月14日～1月31日）。

8) 学友会代表とFD委員会・教職員との懇談会

教育の質の更なる向上に向けて、令和3年度においても、授業ならびに多摩キャンパスの設備その他について学友会代表との意見交換を行った（令和4年1月21日（金））。なお、今年度はFD委員のみならず、多摩キャンパスの教職員において参加希望者を募り情報を共有した。内容については、本報告書で紹介されている。

9) 各種委員会との連携

学生の教育内容・教育環境の向上のためにはFD委員会による取り組みだけでは不十分であるため、教学面の管理を担当する教務委員会、就学環境全般の改善を目指す学生委員会、健康面をサポートする保健管理委員会等の各種委員会が教授会・学科会議等の場で報告する事項を参考にしながら、FD活動の一層の充実を図っている。

Ⅱ-1 授業に関するアンケート

1. はじめに

学部授業の質の向上を目的に、本学部では平成 16 年度から、専任教員および非常勤講師が担当する授業について「学生による授業評価」（以下、授業アンケート）を実施している。授業アンケートは、2 ヶ年にわたって全担当科目（卒業論文指導とゼミナールは原則として除く）に対して実施し、授業改善に努めてきた。ただし、やむを得ない事由により実施対象から除外すべきと思われる科目の場合は FD 委員会において審議を行った上で、判断している（人間関係学部「授業に関するアンケート」の実施要綱）。なお、現状は毎年度担当科目のほぼ全科目を対象に授業アンケートを行ってきた。昨年度より、全学でアンケート実施を決めていくこととなり、前期の段階で、年間の授業アンケートを実施する科目を学部で取りまとめ、全学の FD 委員会で承認するという手続きとなった。そして、昨年度より、授業中に紙媒体で行う形式から、Web の UNIPA（ユニパ）を用いて、授業中以外でも回答ができる形態に、実施形態が変わった。

例年、アンケート実施後、授業科目別集計を各担当教員にフィードバックし、授業評価の結果について意見と改善等（①科目名、②授業の改善点、③受講生への要望、④その他）について回答を求め、それらは本報告書並びにホームページにて公開してきた。（ただし、各専任教員・非常勤講師は、書面により、アンケートの実施および評価結果ならびに意見・改善策等の掲載等を拒否することができる。）

2. 調査目的

授業に関するアンケートは、教員の学生に対する教育サービスの質と量の向上を図るとともに、よりよい教授法のあり方を考える基礎資料を得るための組織的活動である。

3. 調査概要

（1）実施時期および手続

前期は、令和 3 年 7 月 2 日（金）～7 月 15 日（木）の約 2 週間に実施し、後期は、令和 4 年 1 月 11 日（火）～1 月 24 日（月）の 2 週間に実施した。また、授業アンケートの実施にあたり、例年は、書面およびホームページ等を用いて、さらに、平成 24 年度からは大学行事予定表に授業アンケート実施時期を掲載し、4 月の段階から学生と各教員への周知と調査への協力を依頼してきた。今年度は、オンラインに切り替わった授業も多く、対面で学生と会う機会が限られていたため、書面での通知はできなかったが、ホームページ等を用いて周知を行った。

また、学生が率直に記入し、提出しやすいように無記名式で回答できるようになっている。そして、「授業内容や授業方法の改善を図るために実施するものであり、調査結果は統計的に処理され、個人が特定されるものではないこと、さらに成績に影響することは全くないこと」をアンケートに明記して実施している。

（２）調査対象と回答率

前期の調査は、247 科目で実施した。調査対象者は、調査実施科目の履修者 9,540 名であった。そのうち有効回答者は 4,176 名であり、回答率は 43.7%であった。

後期の調査は、258 科目で実施した。調査対象者は、調査対象科目の履修者 9,249 名であった。そのうち有効回答者は 3,796 名であり、回答率は 41%であった。

前期・後期合わせて、総科目数 512 のうち 505 科目で実施した。調査対象者は、調査実施科目の履修者 18,789 名であった。そのうち有効回答者は 7,972 名であり、回収率は 42.4%（昨年度 46.6%）であった。

（３）調査項目

昨年度に、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの授業がオンライン授業に切り替わったことを受け、昨年度より、オンライン授業にあわせて、質問内容が一部変更となっている。授業アンケートには、以下の 6 カテゴリー「5. そう思う」、「4. ややそう思う」、「3. どちらともいえない」、「2. あまりそう思わない」、「1. そう思わない」「0. わからない／判断しづらい」の 6 段階評価によって回答を求める形式であった。

なお、No.2（授業形態はどのような方法で実施されましたか）の回答ラベルは、「対面」「テキスト（教材）提示」「スライド（PPT）」「音声データとテキスト（PPT／PDF 等）」「動画視聴（YouTube 等）」「その他」とした。No.5（授業において manaba はどのように活用されましたか）の回答ラベルは、「予習復習（アンケートなど）」「小テスト」「レポート提出」「中間／期末テスト」「コースコンテンツ」「プロジェクト」「コースニュース」「掲示板」「個別指導コレクション」「レスポンス」「その他」「manaba 以外のツールを活用した」「活用していない」とした。No.7（この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか）の回答ラベルは「5. 3 時間以上」、「4. 2 時間以上 3 時間未満」、「3. 1 時間以上 2 時間未満」、「2. 30 分以上 1 時間未満」、「1. 30 分未満」「0. していない」とした。

調査項目

自由回答

- ① 授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。

その他調査項目

- ② 授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞

※PPT：PowerPoint の略問 2 で回答した授業形態に満足していますか。

- ③ 授業はシラバスに基づいて行われていましたか。
- ④ 教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。
- ⑤ 授業において **manaba** はどのように活用されましたか。＜複数回答可＞
- ⑥ 質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。
※ オンライン上での質問や意見等も含みます。
- ⑦ この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか。
※ 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。
- ⑧ この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。
- ⑨ あなたは授業に満足しましたか。

（４）授業アンケート結果の活用ならびに情報公開と情報保護

- ① 各教員の担当科目ごとの調査結果（授業科目別集計）は、年度内に各教員に個別に通知する。
- ② 教員は、授業アンケートの結果に対して、意見や改善策等を **FD** 委員会に提出する。
- ③ ②の意見や改善策等は、**FD** 報告書ならびに学部ホームページ上に掲載し、一般公開する。
ただし、各教員は、書面により掲載等を拒否することができる。
- ④ 調査データの処理は外部業者に委託し、集計結果の分析およびデータ保管は、**FD** 委員会の責任において行った。なお、教員への配布物は、各教員が自己責任において管理・廃棄等を行うこととした。

本調査のアンケートのウェブページを次ページ以降に示した。

令和3年度前期(学期末)大妻女子大学「授業改善のためのアンケート」

このアンケートは、授業内容や授業方法の改善を図るためのものです。無記名回答ですので、あなたの成績に影響することはまったくありません。率直に回答してください。

1. 授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。

2. 授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞

※PPT: PowerPointの略(必須)

- ☐ 対面
- ☐ オンデマンド型: テキスト(教材)提示
- ☐ オンデマンド型: スライド(PPT)
- ☐ オンデマンド型: 音声データとテキスト(PPT/PDF等)
- ☐ オンデマンド型: 動画視聴(YouTube等)
- ☐ その他

3. 授業はシラバスに基づいて行われていましたか。(必須)

- ☐ ⑤ そう思う ☐ ④ ややそう思う ☐ ③ どちらともいえない
- ☐ ② あまりそう思わない ☐ ① そう思わない ☐ ⑥ わからない／判断しづらい／確認していない

4. 教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。(必須)

- ☐ ⑤ そう思う ☐ ④ ややそう思う ☐ ③ どちらともいえない
- ☐ ② あまりそう思わない ☐ ① そう思わない ☐ ⑥ わからない／判断しづらい

5. 授業においてmanabaはどのように活用されましたか。＜複数回答可＞(必須)

- ☐ 予習復習(アンケートなど)
- ☐ 小テスト
- ☐ レポート提出
- ☐ 中間／期末テスト
- ☐ コースコンテンツ
- ☐ プロジェクト
- ☐ コースニュース
- ☐ 掲示板
- ☐ レスポン
- ☐ その他
- ☐ manaba以外のツール(Googleドライブ等)を活用した
- ☐ 活用していない

6. 質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。

※オンライン上での質問や意見等も含みます。(必須)

- ☐ ⑤ そう思う ☐ ④ ややそう思う ☐ ③ どちらともいえない
- ☐ ② あまりそう思わない ☐ ① そう思わない ☐ ⑥ わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

7. この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。(必須)

- ☐ ⑤ 3時間以上 ☐ ④ 2時間以上3時間未満 ☐ ③ 1時間以上2時間未満
- ☐ ② 30分以上1時間未満 ☐ ① 30分未満 ☐ ⑥ していない

8. この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。(必須)

- ☐ ⑤ そう思う ☐ ④ ややそう思う ☐ ③ どちらともいえない
- ☐ ② あまりそう思わない ☐ ① そう思わない ☐ ⑥ わからない／判断しづらい

9. あなたは授業に満足しましたか。(必須)

- ☐ ⑤ そう思う ☐ ④ ややそう思う ☐ ③ どちらともいえない
- ☐ ② あまりそう思わない ☐ ① そう思わない ☐ ⑥ わからない／判断しづらい

ご協力、ありがとうございました。

全学ファカルティ・ディベロップメント委員会

回答

令和3年度後期(学期末)大妻女子大学「授業改善のためのアンケート」

このアンケートは、授業内容や授業方法の改善を図るためのものです。無記名回答ですので、あなたの成績に影響することはまったくありません。率直に回答してください。

1. 授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。

2. 授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞

※PPT:PowerPointの略(必須)

- ☐ 対面
- ☐ オンデマンド型:テキスト(教材)提示
- ☐ オンデマンド型:スライド(PPT)
- ☐ オンデマンド型:音声データとテキスト(PPT/PDF等)
- ☐ オンデマンド型:動画視聴(YouTube等)
- ☐ その他

3. 授業はシラバスに基づいて行われていましたか。(必須)

- ☐ ⑤そう思う ☐ ④ややそう思う ☐ ③どちらともいえない
- ☐ ②あまりそう思わない ☐ ①そう思わない ☐ ⑥わからない／判断しづらい／確認していない

4. 教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。(必須)

- ☐ ⑤そう思う ☐ ④ややそう思う ☐ ③どちらともいえない
- ☐ ②あまりそう思わない ☐ ①そう思わない ☐ ⑥わからない／判断しづらい

5. 授業においてmanabaはどのように活用されましたか。＜複数回答可＞(必須)

- ☐ 予習復習(アンケートなど)
- ☐ 小テスト
- ☐ レポート提出
- ☐ 中間／期末テスト
- ☐ コースコンテンツ
- ☐ プロジェクト
- ☐ コースニュース
- ☐ 掲示板
- ☐ 個別指導コレクション
- ☐ レスポン
- ☐ その他
- ☐ manaba以外のツール(Googleドライブ等)を活用した
- ☐ 活用していない

6. 質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。

※オンライン上での質問や意見等も含みます。(必須)

- ☐ ⑤そう思う ☐ ④ややそう思う ☐ ③どちらともいえない
- ☐ ②あまりそう思わない ☐ ①そう思わない ☐ ⑥わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

7. この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。(必須)

- ☐ ⑤3時間以上 ☐ ④2時間以上3時間未満 ☐ ③1時間以上2時間未満
- ☐ ②30分以上1時間未満 ☐ ①30分未満 ☐ ⑥していない

8. この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。(必須)

- ☐ ⑤そう思う ☐ ④ややそう思う ☐ ③どちらともいえない
- ☐ ②あまりそう思わない ☐ ①そう思わない ☐ ⑥わからない／判断しづらい

9. あなたは授業に満足しましたか。(必須)

- ☐ ⑤そう思う ☐ ④ややそう思う ☐ ③どちらともいえない
- ☐ ②あまりそう思わない ☐ ①そう思わない ☐ ⑥わからない／判断しづらい

ご協力、ありがとうございました。

全学ファカルティ・ディベロップメント委員会

回答

4. 調査結果の分析

以下に、人間関係学部全体のアンケート集計結果の概要について報告する。具体的には、自由回答を除く 8 項目に関する評価平均点（5 点満点）について、今年度の結果を述べる。分析に際して、「0. わからない／判断しづらい」を除いて平均値を算出している。

① 「授業形態はどのような方法で実施されましたか」の評価

前期は、もっとも多かったのが、「対面」50 であり、次いで、「動画視聴（YouTube 等）」34.9、「スライド（PowerPoint）」22.3、「音声データとテキスト（PowerPoint／PDF 等）」18.7、「テキスト（教材）提示」18.4、「その他」18.0 と続いた。

後期は、もっとも多かったのが、「対面」51.8 であり、次いで、「動画視聴（YouTube 等）」30.5、「スライド（PowerPoint）」17.8、「テキスト（教材）提示」17.6、「音声データとテキスト（PowerPoint／PDF 等）」15.3、「その他」9.4 と続いた。

昨年度は、質問項目に「対面」がなく、その代わりに、「リアルタイム動画配信（Zoom 等）」、「リアルタイム双方向型（Zoom 等）」があった。昨年度は前後期ともに、「リアルタイム動画配信（Zoom 等）」と「リアルタイム双方向型（Zoom 等）」で全体の 50%以上を占めていたのが、今年度はこれが「対面」に置き換わり、やはり 50%以上を占めている。

② 「授業はシラバスに基づいて行われていましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.62 であり、後期は 4.63 であった。前期後期ともに、4 点以上であり、概ね授業がシラバスに基づいて行われていることを示している。

③ 「教員は学生の理解を深めるための工夫をしたと感ずることができましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.35 であり、後期は 4.40 であった。前期後期ともに、4 点以上であり、教員が工夫をしていることが示されている。

④ 授業において manaba はどのように活用されましたか

前期は、「予習復習（アンケートなど）」24.1、「小テスト」30.6、「レポート提出」73.9、「中間／期末テスト」9.4、「コースコンテンツ」49.9、「プロジェクト」5.1、「コースニュース」57.2、「掲示板」47.6、「レスポンス」11.3、「その他」1.3、「manaba 以外のツールを活用した」5.2、「活用していない」0.6 であった。後期は、「予習復習（アンケートなど）」23.8、「小テスト」29.3、「レポート提出」65.6、「中間／期末テスト」11.5、「コースコンテンツ」45.8、「プロジェクト」4.1、「コースニュース」58.5、「掲示板」41.4、「個別コレクション」3.5、「レスポンス」8.3、「その他」0.8、「manaba 以外のツールを活用した」2.5、「活用していない」1.8 であった。前期後期ともに、「レポート提出」がもっとも多く活用されている機能であり、次いで「コースニュース」「コースコンテンツ」「掲示板」がよく活用されていた。また、後期からは「個別コレクション」機能が加わっている。

⑤ 「質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.04 であり、後期は 4.14 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 3.5、後期 3.8 であり、今

年度は前後期ともに 4 点を上回り、改善がなされているといえる。

⑥ 「授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか」の評価

今年度の授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は、前期が 2.91 であり、後期は 2.63 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 3.07、後期 2.75 であり、今年度は前後期ともに 3 点を下回った。

⑦ 「この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.46 であり、後期は 4.48 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.24、後期 4.29 であり、今年度は前後期ともに昨年度を上回っている。

⑧ 「あなたは授業に満足しましたか」の評価

今年度前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.37 であり、後期は 4.42 であった。昨年度は後期のみこの項目が調査されており、4.16 であった。昨年度以上に授業に対する満足度は高かったことが示されている。

5. 授業アンケート調査結果の活用

例年、授業アンケート調査結果を今後の授業改善に活用することを目的とし、調査後に、授業科目別集計を各担当教員にフィードバックし、授業評価の結果について意見と改善策等（①授業の改善点、②受講生への要望、③その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください））について自由記述による回答を求めてきた。

さらに、その回答結果についても本報告書の【資料編】に掲載している。

Ⅱ-2 授業アンケートへの対応

前期・後期と実施した「学生による授業評価アンケート」の結果を受けて、その対応として、改善点を各教員が提出した。以下はその概要である（詳細は【資料編】参照）。

Ⅱ-2-1 前期授業アンケートへの教員の主な回答

（１）授業の改善点

全体の傾向としては、オンライン授業やハイブリッド授業による「授業の構成・展開の工夫」「授業資料・教材および提供方法の工夫」に関する改善点が多く、かなり具体的な改善内容が提出されていた。その他、「フィードバック・修学サポートの改善」「予習・復習の工夫」「説明・説明方法の工夫」に分類された。

授業の構成・展開の工夫については、オンライン授業やハイブリッド授業においても効果的にアクティブ・ラーニングが展開できるような工夫を検討する回答が多く見られた。その他、「学生の理解度を把握しながら」や「双方向性を高める」「コミュニケーションの促進」といった点が今後の改善点として挙げられていた。

授業資料・教材および提供方法の工夫については、対面授業時以上に資料の内容を詳細にしなければならぬなどの工夫に加えて、動画の見やすさ（が質や音声）、適切なスライドの量や配布資料数の量など、対面とは異なる配慮や工夫が必要といった改善点がみられた。オンライン授業への先生方の真摯な対応と、準備にかなりの労力が注がれている様子うかがえた。

その他、学生の個別的な修学サポートを丁寧に根気強く説明・対応していくといった回答も多く、予習・復習の量や manaba の有効活用といった改善点が提出されていた。

（２）受講生への要望

教員のほぼ半数は、学生に対して特に要望はない、あるいは学生の出席率の高さや授業態度・姿勢を高く評価する回答が提出されていた。対して半数の教員からは、「もっと質問をして欲しい」「積極的に参加して欲しい」「しっかりと復習して欲しい」といった回答が提出された。

Ⅱ-2-2 後期授業アンケートへの教員の主な回答

（１）授業の改善点

後期も前期同様に授業の構成・展開に関する工夫を改善点とする回答が多く見られた（全体の３割強）。特に後期は、授業開始時がオンラインで、その後対面からまたオンラインへというように、新型コロナウイルス感染拡大に翻弄されながらの授業展開となったため、zoom、youtube、manaba など ICT 活用へのさらなる工夫や新たな活用による授業展開の模索・検討について改善点とする回答が多くなったのかもしれない。中でも特別措置学生のためのハイブリッド授業は、教員一人に対応しなければならず、機材の操作やトラブル対応により授業の進行が停滞するなどの苦慮がみられた。また後期はどちらの学科も実習系の授業が多く、特にオンラインにおける実習授業の工夫が模索されていたようである。

授業の構成・展開に付随する形で、オンライン授業における学生と教員の双方向性の強化や

授業資料・教材の工夫を改善点とする内容が提出されていた。双方向性については、たとえば「理解度をしっかり把握してしっかりサポートする」や「課題のフィードバックの充実」などである。オンライン授業に加えて、**manaba** に個別指導コレクション機能が追加されたこともあり、より学生との個別的双方向的指導が意識化されたのかもしれない。授業資料・教材の工夫については、前期と同様にスライドの量や資料のわかりやすさ、教員側の技術力の向上などが挙げられていた。

さらにオンライン（オンデマンド）授業の場合の課題実施期間や、オンライン授業が多くなった場合の適切な分量なども検討課題として散見された。

（２）受講生への要望

前期と同様におよそ半数の教員は、学生に対して特に要望はなく、学生の学習意欲や授業態度・姿勢を高く評価する回答が提出されていた。対して半数の教員からは、「もっと質問をして欲しい」「積極的に参加して欲しい」「しっかりと復習して欲しい」といった回答に加え、「事前学習をしっかりして欲しい」「動画をしっかり見てほしい」といった事前学習やオンライン授業の受け方の要望も数件提出された。後期は、どちらの学科も実習系の授業が増えるためか、実習授業への取り組み方についての要望や評価の回答が多くなったのが特徴的である。

Ⅲ 学科・専攻におけるFD活動

1. 人間関係学科

(1) 社会学専攻

- i 例年にならい、今年度も5月22日（土）に授業担当者懇談会を開催した。昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響を受けてZoom上での開催となった。非常勤の先生方のご意見をいただき、専攻としての取り組むべき改善作業の参考にした。毎年参加してくださる非常勤の先生もおられ、有意義な会となっている。
- ii 社会学専攻では、平成25年度から「社会学基礎セミナーⅠ」の平準化を行うことにした。共通のテキストを指定して、レジュメの作り方、図書館の利用法、テキストの輪読、グループワークの実施など、担当教員が行う授業内容を取り決めた。採点基準については、「社会学基礎セミナーⅠ」、「社会学基礎セミナーⅡ」とも、Sは1割以内、AとSの合計は5割を超えないという評価の分布の基準を設けるとともに、授業での報告を中心とした平常点と期末レポートの比重をそれぞれ50%とし、その合算によって成績評価を決めるということが確認された。この方針は令和4年度においても継続される。
- iii 社会学専攻では、2年次の「社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ」の授業の一環として学生による報告会を毎年12月上旬に開催している。今年度は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、manabaで連絡をし、Google Drive上に、発表のスライドを提示するという形での開催となった。この報告会の主たる目的は学生の発表であるが、このポスターセッションは社会学の教員も全員閲覧できる形となっており、そのため他の教員が演習という授業をどのように行っているのかが分かる形となっている。そのため、教員にとっては、次年度からの授業運営の参考になるという意味で、教員のFDにとっても有意義な会となっていると考える。

（２）社会・臨床心理学専攻

- i 例年にならい、今年度も 5 月 22 日（土）に授業担当者懇談会を開催した。昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響を受けて Zoom 上での開催となった。はじめに学部長の福島先生より挨拶（動画配信）があり、その後、専攻教員と、参加された非常勤の先生方の自己紹介が行われた。次に教務委員の本田先生より学生アンケートや入学前準備学習の結果等の紹介があった。その上で、参加者全員でオンライン授業の工夫や課題などについて意見交換が行われた。
- ii 卒業論文について、今年度の口述試験および発表方法、ルーブリックの確認および見直しを行った。今年度は、対面での口述試験の可能性も視野に入れた会場設定およびプログラムを作成した。研究発表は学生各自が 5 分程度の動画を作成して、発表期間中は manaba から専攻の教員・学生が全員閲覧できるようにした。質疑も manaba アンケートを用いて受け付ける形式をとり、専攻全体で卒業論文のディスカッションができる形をとった。口述試験は感染拡大のため、オンラインリアルタイムで実施されたが、manaba で収集した質疑を用いて活発な議論が展開された。オンラインで実施することで、1 年生から 3 年生も気軽に参加できたと思われる。
- iii 5 月 21 日、10 月 22 日、2 月 15 日および 22 日に、臨床心理学の教員（古田雅明、香月菜々子、春日文、三好真、廣瀬雄一）が、実習教育について協議する会合を開き、より質の高い実習を行うために求められる事項について検討した。その成果として、公認心理師養成課程科目「心理実習」において学ぶべき内容、受講する上での留意点などを記述した「2021 年度心理実習ガイド」「心理実習引率指導マニュアル」を作成し、実習生の適切な学習の促進に役立てた。また学部の「心理演習」「心理実習」の履修にあたり、履修条件である GPA の算出方法のガイド（動画）なども作成し、学生の履修計画役立つ資料となっている。
- iv 2021 年 1 月より、社会心理学の教員（田中優、堀洋元、本田周二、八城薫）による学部教育検討部会をスタートさせた。部会は月 1 ～ 2 回のペースで開催を継続している。内容は、現状の共有から、広報活動、カリキュラム検討、教科書作成まで、幅広く意見交換を行っている。今年度は、学生を巻き込んだ専攻マスコットを使った Instagram 開設、新カリキュラムの発案などに結実している。

2 人間福祉学科

（１）福祉実習発表会・福祉実習教育懇談会【丹野 眞紀子】

令和２年度は新型コロナウイルスの影響で実施できなかった、福祉実習発表会と福祉実習教育懇談会を令和３年度は開催方法を工夫し、実施することができた。まず、福祉実習発表会はコロナ禍の影響で、学生を集めての発表会ではなく、初めて YouTube に発表の映像をあげて、それを閲覧する方法で実施した。閲覧期間は 12 月 2 日から 25 日まで、manaba を活用して公開した。この発表会は、実習を行った学生だけでなく、1・2 年生に対しては自分のキャリアや具体的な実習選択について考える機会となることを目的としている。例年、90 分という時間の制約があり発表者も限定していたが、今回は、新しく実施した専門実習 3 分野を含め社会福祉士実習からは 4 人、介護福祉士実習からは 4 名、精神保健福祉士実習 1 名、専門実習 3 名と 13 名の学生が発表することができた。

福祉実習教育懇談会は、12 月 2 日 5 限の時間を活用し、オンライン会議の形式で開催した。懇談会の初めは合同で行い、その後、5 分科会に分かれて実施した。ジョブコーチ実習の分科会は後日、1 月 15 日に実施した。参加者の内訳は、社会福祉士実習は、9 施設 9 名の指導者、介護福祉士実習は、7 施設 8 名の指導者、精神保健福祉士実習は、2 病院・2 施設 4 名の指導者、医療ソーシャルワーク実習は 1 病院 2 名の指導者、ジョブコーチ実習は、7 企業 10 名の指導者である。今後も、実習指導者と緊密な連携を保ちながら充実した実習実施を目指したい。

（２）国家試験対応及び受験対策講座【松山 博光】

人間福祉学科は、卒業後に福祉・保健・医療機関施設等で役立つ国家資格の社会福祉士 (SW)・精神保健福祉士 (PSW)・介護福祉士 (CW) を養成している。1 年次から学科の正規授業に国家試験に係る指定科目を設置している。国試対応委員会は、3 年次から国家資格を現役合格出来るように受験指導等を行っている。

本年も新型コロナ感染拡大により昨年度同様の取り組みとなったが、模擬試験は原則として 3 年生・4 年生に対して、社会福祉士模擬試験は 4 回、介護福祉士模擬試験が 3 回、精神保健福祉士模擬試験を 3 回実施した。また、Zoom によるオンライン特別講座の開講（3 回）と共に国家試験の手続き及び個別学習指導及びグループ指導の支援を実施した。

（３）複数教員で担当している科目における教員間の連携

①相談援助実習、実習事前・事後指導【丹野 眞紀子】

社会福祉士課程を希望した学生は、知識の習得を基礎としながら、実践を通して体験的に理解を深めていく必要がある。その中でも特に重要な位置を占めているのが、相談援助実習である。多くの学生が 3 年次に履修する相談援助実習は、その前後に相談援助実習事前・事後の授業が組まれている。実習は夏季休暇中もしくは春季休暇中に行われる。社会福祉士の実習では行く分野によって求められる専門知識が違う部分もあり、実習の指導に関しては、高齢・障害・地域・児童の分野ごとにクラスを分け、事前学習、事後学習が行われる。実習分野、実習施設の設定は、学生の希望を大事にしながら決定している。それにより、学生の実習に対する意欲

が維持され、より専門性を意識した実習につながっている。授業担当者間での指導内容については、分野ごとの違いを理解しつつ、統一性が保たれるように、月 1 回実習委員会を実施することで補うようにしている。また、実習中に行われる巡回指導・帰校日指導の内容については、実習指導担当教員、実習担当助教で情報共有できるように、個別指導の内容はすべて WEB 上に登録され、指導にかかわるすべてのスタッフが閲覧できるようにしている。そのため実習開始後に何らかの指導上の留意点等が発生した場合においても WEB 情報を確認することで統一した指導が図れるよう工夫している。

②相談援助演習【井上 修一】

今年度は、オンラインと対面授業を組み合わせで実施した。また、オンライン授業もリアルタイムとオンデマンド型を組み合わせ、学生の希望もふまえながら実施した。演習によっては、オンライン限定クラスを設け、専任の教員を配置して対応した。こうした取り組みは、今後の授業運営に幅を持たせることにつながった。

実践能力の高い社会福祉士になるためには、知識の習得を基礎にしながらも、実習・演習科目のなかで、体験的に理解を深めていく必要がある。本学においても、厚生労働省のシラバスに沿った内容を踏まえ、より実態に即したきめ細かい教育実践に努めている。そのため、相談援助演習をⅠ～Ⅴに分け、それぞれ段階的に、また共通シラバスをもとに授業を行っている。ちなみに相談援助演習Ⅰ・Ⅱはミクロ、Ⅲはメゾ、Ⅳはマクロ、Ⅴは統合的な位置づけとなっている。

今年度も相談援助演習Ⅳにおいて多摩市の 10 エリアの地域課題とその解決に向けた事前学習と地域調査を実施した。多摩市地域福祉計画から地域課題を抽出し、さらに、エリアごとの住民団体を調べて、実際に団体にインタビューしながら、課題解決の道筋をまとめた。今後は、この試みをさらに深め、多摩市の地域課題の解決に実際に貢献できればと考えている。

本学科では、実習と演習の連動性を意識され、理解の深まりを下支えしている。各演習を取りまとめるのは常勤の教員であり、非常勤講師との情報共有が丁寧になされるだけでなく、それぞれ工夫された教材を持ち寄り、学生にとってわかりやすい授業展開を試みている。

③社会福祉学基礎セミナーⅠ【上野 優子】

本科目は、1 年前期に開講され大学での学習に求められる各種表現力の基礎を身につけることを目的としている。内容は、(1) 福祉の世界の扉を開こう (2) 「利用者、援助者両者の立場で考察してみよう」 (3) 「福祉の現場を知り、自分の目で見て学んでこよう」の 3 つをテーマとして掲げている。担当教員が各々の専門領域について概説、車椅子や白杖などを用いた要支援者の体験を実施したり、福祉現場の実践者から話を聞くことができた。特に福祉・社会問題については、国立ハンセン資料館に依頼をして中継をしてもらい、館内でのオンライン見学会を実施した。福祉現場での多様性を知り、レポート作成やプレゼンテーションの基礎を学び、文章作成のルールや文献の活用、文章構成など基本的な部分を身に付けられるようにプログラムを構成している。そのため、上記 3 つのテーマそれぞれに対して「仮説」「検証」「結果」「考察」を意識したレポートを書かせ、回を追うごとに文献活用や考察視点を深めていけるよう工夫し

た。

車椅子や高齢者などの体験学習は、担当教員と助教で手技における撮影や YouTube 配信などを有効活用した。担当教員各々が意見を出し合い、1 クラス 20 人以下の少人数制を活かし、学生が個性を発揮しやすい授業展開ができるように工夫した。

④社会福祉学基礎セミナーⅡ【嶋貫 真人】

前期の「基礎セミナーⅠ」で大学での学びに必要な基礎的素養を身に付けたことをふまえ、本授業ではさらにそれを 2 年次以降の専門科目の学習へと発展させていくための橋渡しの役割を担っている。具体的には、「読む・聴く・書く・話す・考えるの基礎訓練」という共通テーマを掲げて、20 名程度の少人数クラス（5 つ）に分かれ、それぞれの担当教員が作成したシラバスに沿った授業を行っている。上記の共通テーマは、主として社会福祉士等の現場実習で求められるコミュニケーション能力や実習日誌作成能力等の涵養を意識して設定されているが、同時に一般企業への就職を目指す学生も想定して、ビジネス現場で役立つ実務能力の養成も視野に入れている。また、この「基礎セミナーⅡ」で修得した内容は、3・4 年次の「社会福祉学セミナー」における主体的学習を支える土台となるものでもあると考えている。

このような本講座の趣旨に照らして、本授業では学生自らが主体的に学ぶ過程を特に重視している。具体的には、15 回の授業の中の終盤のおおむね 5 回程度を「グループ研究」の時間にあてており、3～4 名で構成されたグループのメンバーが話し合って研究テーマを決め、それについて図書館やインターネットを使って資料を収集した後、グループ内で議論を行なう作業を課している。そして、この小グループによってまずクラス内で研究発表が行なわれ、さらに最終回の授業時間を使って全クラス合同授業の形で、各クラスから選抜されたグループ 1 つがスライドを使って研究発表を行っている。

令和 3 年度においては、全 5 クラスが対面形式で授業をスタートさせることができたが、終盤の 1 月に入ってから新型コロナウイルスの急速な感染拡大が見られたため、やむなく最後の合同発表会のみ Zoom を使用したオンライン形式に切り換えた。しかし、学生たちは既に Zoom の操作方法に十分に慣れているため、発表に際しては特に混乱も見られずスムーズな運営を行うことができたと思う。

なお、令和 3 年度の 5 名の科目担当者の内訳は、「専任教員 3 名＋非常勤 2 名」という構成であったが、一部の受講生から「5 つのクラス間で授業の進行スケジュールに差が見られる点を改善して欲しい」という要望が出された。そこで、次年度においては特に非常勤講師の方との開講前の打ち合わせをより綿密に行い、クラス間の統一性を高める工夫が必要であると考えている。

⑤介護実習及び介護総合演習【金 美辰】

介護福祉士養成のカリキュラムに合わせ、多様な施設で利用者の暮らしを理解することを目的とした「実習施設・事業等（Ⅰ）」と介護過程の展開を目的とした「実習施設・事業等（Ⅱ）」を実施した。

「介護実習入門」は 1 年次に 5 日間、「介護実習Ⅰ」は 2 年次に介護老人保健施設で 12 日間実

施した。「介護実習Ⅱ」は、3年次に障害児・者施設で12日間、「介護実習Ⅲ」は、3年次に介護老人福祉施設で28日間、「介護実習Ⅳ」は、居宅介護サービス事業所で4年次に5日間実施した。コロナ禍の影響で前年度に実施中止となった介護実習Ⅱを8月に学内演習に切り替えて実施した。介護実習は、1年次から4年次までの間に、計57日間、456時間実施される。各段階の実習目標が達成できるように、実習関連科目の連携を重視した組み立てで授業を展開している。

実習の事前及び事後指導科目として、「介護総合演習Ⅰ～Ⅳ」を2年次前期から3年次後期に配当している。「介護総合演習」では、グループ演習を通して、実習施設の法的根拠や目的、人員配置、利用者像、サービス内容などへの知識習得を目指すほか、実習後のフィードバックを通して介護施設や利用者支援への理解を深めている。介護過程の展開を目的とする「介護実習Ⅲ」の終了後に開講する「介護総合演習Ⅲ」では、実習で展開した介護過程をもとに、ケーススタディを行い、受け持ち利用者の状況や状態に応じた学問的・科学的根拠に基づく介護を学んでいる。また、この成果を「介護総合演習Ⅲ」の授業でケーススタディ報告書としてまとめることで、情報の共有や介護のあり方についての学びを深めている。

⑥生活支援技術・介護技術科目【金 美辰】

利用者の尊厳ある日常生活支援や個別性を重視し、自立に向けた介護の展開ができる介護の専門職養成において、「生活支援技術」「介護技術」科目は大変重要である。

本学科では、2年次に生活支援技術 A－Ⅰ、生活支援技術 A－Ⅱ、生活支援技術 B、生活支援技術 C を配当し、3年次に生活支援技術 D、生活支援技術 E を配当することで、介護福祉現場での実習と連動させ、生活支援技術の体系的な学びを図っている。また、学生の理解度や習得状況を踏まえた質の高い授業展開のため、授業前・後に担当教員間で情報を共有し、連携を図っている。今年度は新型コロナウイルス感染症対策についても、教員間で情報共有を行い、学生の安全に配慮した授業を展開した。

IV 保護者懇談会

【人間関係学科】

令和3年度人間関係学部保護者懇談会は、多摩祭開催中の10月30日15時から、ZOOMを用いてのオンライン形式で行われた。3つの学科専攻ごとに、参加希望の保護者にURLを配布し、ミーティングを開催した。まず冒頭の約30分間、福島学部長から全体に向けて、本学部の教育目標と、コロナ禍における対応についてのメッセージが送られた。その後、各専攻に分かれ、ブレイクアウトルームの機能を用いて、学年ごとの教員と保護者の懇談が行われた。

各専攻学科の、保護者および教員の参加人数と、交わされた内容は以下のとおりである。

1. 社会学専攻（保護者参加数17人 教員参加数8人）

全体的な傾向として、1、2年生はコロナ禍での授業の在り方についての、3年生では、就職についての質問が多かった。

1年生の保護者からは、娘は毎日学校に行っているものの、ほとんどが英語の授業であり、友だちを作ることができないでいる。学生の交流の場を先生方で造っていただけないかという質問があった。これに対して教員側からは、感染予防の面から、学生を集めたイベントやサークルの開催は難しく、お子様には、意識的に友だちを作るための努力をするよう促していただきたいとの回答があった。

2年生の保護者からは、対面8割オンライン2割というが、圧倒的にオンラインが多い印象だと指摘があった。これに対して教員側からは、来年からは、対面授業が増えるであろうから我慢していただきたいとの回答があった。

3年生の保護者からは、娘がやりたい仕事、やりたい企業をみつけられないでいるとの質問があった。これに対してキャリア科目担当の齊藤教授から、求人検索ナビ等をみれば、先輩たちがどのような基準で企業や職種を選んだかについての情報が得られるので、それを参考にしてほしいとの回答があった。

2. 社会・臨床心理学専攻（保護者参加数24人 教員参加数8人）

学年に分かれて活発な質疑がなされたが、以下にはその中でも重要と思われる質疑を紹介する。

①就職活動支援などについての情報が知りたい。

回答 大学として、学年に応じた就職支援活動を年間を通じて行っている。それらについては、就職支援センターのHPに詳しい。

②心理実習について。多くの実習で現場に行けなくなった。2月にずれ込んだ実習もある。資格取得に影響はないのか。

回答 現場実習の代替として、施設の方に講義をしていただいた。施設見学はオンラインで実施した部分もある。これらはコロナ禍について示された、厚労省・文科省のガイドラインに即した対応で資格取得に問題は生じない。また 2 月にずれこんだ実習も成績登録期間には間に合ったので、単位の取得に影響は生じない。

③With コロナの時代に心理学を学ぶ意味はどこにあるのか。

回答 オンライン授業において重要となる資格聴覚等の感覚情報を対象化し、それについての学びを得ることは、実社会において求められる、チームワークを作る能力やコミュニケーション能力を涵養する上で大きく寄与するのではないか。

【人間福祉学科】

1 開催日：2021 年 10 月 30 日(土)

2 当日の予定

- (1) 学部長挨拶 (YouTube 配信) 15:00～15:30
- (2) 人間福祉学科懇談会 (オンライン) 15:30～16:30

①全体会 (15:30～16:00)

- ・学部長挨拶
- ・授業に関すること
- ・就職や学生生活に関すること
- ・実習実施の方針と現状

＊コロナ禍において大学生生活の現状について担当教員から説明した。

②学年別懇談会 (16:00～16:30) Zoom 内で分かれて行った。

- ・1 年生 (教務上の基本事項、国家試験に関すること等)
- ・2 年生 (実習や、今後の学務上の予定、教務上の基本事項等)
- ・3 年生 (実習の状況や就職について等)
- ・4 年生 (就活状況や国家試験、今後の予定について等)

＊クラス担任から上記の内容を中心に説明した。

3 当日の保護者からの質問と回答を以下に示す。

【1 年生】

1. コロナ禍での授業のすすめ方について

回答：GPA 等基本的な教務事項をお話し、授業形態の大学方針を全体会に続いて再度説明する。ただし、1 年生が多く履修する全学共通科目 (教養科目：講義) については、原則オンラインとなっている現状も伝え、対面が少ない現状について説明する。

2. リモート授業の成績評価はどのようにされるのか

回答：各授業担当者が、リモート授業での成績評価方法を対面授業とは変更しており、学生に周知している旨を説明。重要視される項目として、出席確認代わりのリアクションペーパー (感想文) やミニレポートの現状をお話する。

3. 来年度以降の履修科目登録について

回答：2 年次生からは、専門科目が中心になるため、対面が多くなる現状や英語科目は週 3 日になる状況を伝えた。また、キャリアに応じた 7 つの履修モデルを説明し、学生にも説明会を実施する旨をお話する。そのモデルによって履修科目や時間割が大きく変わることを伝える。また、上限履修単位数についても説明する。

4. 資格取得のための勉強について

回答：資格の概要と1年生向けの説明会の時期を全体会に続いて再度お伝えする。その上で、国家試験の全国模擬試験は、3年生や4年生を中心に年3～4回実施している現状をお伝えする。1・2年生の間は、大学の講義・演習、さらに実習をしっかりと考えながら取り組むことが基礎となる旨をお話した。また、国家試験対策の勉強会について、授業や3・4年生のゼミでの取り組み、有料の受験対策講座を用意し、学生には適宜紹介していることを説明した。

5. 就職先はどの様になっているか

回答：本学科の就職動向をお話した後、就職支援グループによる「就職セミナー」や、学年当初にある「就職総合ガイダンス」を紹介した。また、「福祉の就職ガイダンス」を学科で3年生を中心として実施していることを紹介。また、大妻マネージメントアカデミー（OMA）を紹介し、受講を薦めた。

6. アルバイトの斡旋はあるのか

回答：学生就職支援グループでアルバイトの紹介をしたり、福祉職のアルバイト等は教員が紹介をしたりしている状況を紹介。まずは、学生就職支援グループで話を聴いてみることを勧めた。

7. 成人式について大学で行事などがあるか

回答：様々な地方出身者もいるため、学生はそれぞれの地域での成人式に出席をしている。大学では特別な行事はないが、地方に帰る学生等を考慮した学年歴となっている。

【2年生】

1. 対面授業への要望

- ・1年間対面授業がほぼなく、2年生になってからの前期も対面授業がなかったことから、大学生らしい生活が送れていないため、このままで良いのだろうかと思うことがある。感染症対策の必要性もわかるが、オンライン授業であっても双方向の意思疎通ができるよう工夫などして、大学生らしい生活を取り戻せるよう努力してほしい。
- ・1年間ほとんど対面の授業を行えていないため、後期の授業は教室あたりの収容人数に制限を加えるなどの工夫をしてできるだけ対面授業を実現してもらいたい。

回答：今の2年生は一番キャンパスでの授業を受けていない学年であるので、本来のキャンパスライフに戻って欲しいと切望している旨、大学側に伝えると回答。

2. UNIPAのIDとパスワードの再発行をしたい場合どうすればいいか。

回答：クラス指導主任では再発行ができないため、大学の事務に問い合わせをしていただくようお願いした。

【3年生】

1. 就職関連について

回答：一般就職に関しては就職支援グループの様々な講座を活用するよう伝えた。

2. 子どものIDについて、1年生の時にもらった記憶が無く、3年生でもらえますか？

回答：学生が申請することで対応できると伝えた。

【4年生】

1. 学生生活はあっという間であった。コロナ禍で国家試験に向けて、どのように準備しているのか聞きたい。

回答：11月に模擬試験を準備しているため、そちらも頑張ってもらいたい。しかし、11月の模擬試験の点数が低くても気にしないでほしい。得点がとりにくい問題でもある。例年、この時期に得点が低くても合格しているので、不安に思わないでほしい。

2. 今後のスケジュールについて教えてほしい。

回答：卒論題目提出、卒論提出、卒論発表会、後期授業終了日程、卒業証書授与式、学位記授与式の日程についてお知らせした。

3. 離れて暮らしているため、状況がわからない。就職活動についてもアドバイスできない。自宅から通えないと不利になるのか。現在、1箇所内定を頂いてほっとしている。

回答：受験した企業に全て合格することはないので、不安に思わないでほしい。卒論もほぼ完成していて頑張っている。

V オフィスアワー

はじめに

令和3（2021）年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が続いたが、時期によっては対面授業を行うことができたことが大きな変化であった。

本来のオフィスアワーは、教員が学生の大学生活全般にわたる質問や相談を受けられるように研究室にいる時間のことである。学生は教員が設定している時間帯であれば、所属学科の教員だけではなく、どの学部、学科、専攻の教員の研究室を一人でもあるいはグループでも訪問してもよく、本学でも平成16年度からFD活動の一環として導入し、今年度で18年目を迎えた。

令和3年度の実施要綱は表1の通りである。

表1 令和3年度オフィスアワー実施要綱

活動目的	オフィスアワーは、学生の大学生活全般にわたる相談を通じて、学生がより良いキャンパスライフを送れるように支援する組織的な活動である。
相談内容	学生生活全般に関わる事柄であり、特別な制約は設けない。
対象者	本学の学生個人又はグループとする（学部・学科・専攻は問わない）
担当者	学生は、クラス指導主任やゼミ担当教員に限らず、人間関係学部の全専任教員（助手は除く）と相談することができる。
相談時間	①月曜日から金曜日までの1時限から5時限（昼休みを含む）、土曜日の1時限から2時限（昼休みを含む）のうち、原則として1コマ（90分間）を相談時間に当てる。 ②指定時間外は事前予約により相談する。
相談場所	原則として各専任教員の研究室とする。
実施方法	①教員はオフィスアワーとして設定した時間内は研究室に在室している。 ②教員は、学生が安心して相談できるように事前説明を行ない、特別なことがない限り他に漏らさないことを説明する。
周知方法	① 教員は、毎年講義開始時にオフィスアワーの利用を学生に伝える。 ②新年度毎に「人間関係学部オフィスアワー・スケジュール一覧表」を作成し、学生への配布および学部掲示板（1階）、各共同研究室掲示板（4階）に掲示する。 ③学部ホームページに実施要綱とスケジュール一覧表を掲載する。
FD 報告	担当教員は、オフィスアワーに関する意見・感想等を当該年度のFD報告書に掲載するため、報告書（年度末に別途配布）を提出する。

1 オフィスアワーの結果

今年度は対面授業の時間が昨年度に比べ増え、それに伴いオフィスアワーの対面での実施も増えたようである。一方、メール、オンラインでの相談は引き続きコロナ前よりも多く利用され、相談方法としてより身近になっていることが窺われた。

本来のオフィスアワーの時間帯に相談を受けた教員もいたが、ほとんどの教員はそれ以外の時間帯にも対応した。もともと学生の相談がオフィスアワー以外の時間に入ることが多く、教員は柔軟に対応していたこともあり、加えて相談方法も対面、メール、オンラインと多様になったと言える。相談の内容を見ると、授業内容の質問、日常生活の相談、進路・就職相談、さらに今年度もオンライン授業に対する不安、自粛生活での心身の不調の相談などが加わり、多岐にわたっていた。

2 各教員からの意見や感想について

- ・オンラインによるコミュニケーションに困難を感じている学生に対しては、メール等のオンラインでの対応方法の限界を痛感した。
- ・ゼミ生が進路や卒論の相談で来ることがあった。
- ・コロナ禍のオンライン・オフィスアワーをどう展開していくかは、まだ未知数で相当の工夫の余地があると思う。
- ・大半の面接はオンラインで実施した。したがって、学生との相談に応ずる際にオフィスアワーを意識することはなかった。
- ・対面授業時は研究室に訪れてくる学生も多々いた。オンラインと対面でのやり方をうまく活用していくことが、今後、必要と思う。
- ・オフィスアワーの設定している時間に学生が来ることはあまりなかったが、メールやmanabaで相談を受け付け、別途対面やzoom等で相談ができる時間を取るようにした。
- ・前年度に引き続きオフィスアワーはあまり機能しなかったが、メール・LINE上で履修に関する相談を行った。
- ・対面とメールの活用があった。来年度以降も、対面・メール・オンライン等多様な形式で対応していきたい。(複数回答)
- ・昨年度と比べるとオフィスアワーの利用が多かったと感じている。昨年度はオンラインでの実施でほとんど活用されなかったが、戻ってきた印象がある。
- ・対面が可能になると個別相談に研究室に来る学生も増えた。今後も状況に合わせながら、対面やZoomを活用して学生指導を行っていきたいと考えている。
- ・メールによる事前予約制を導入したことでスムーズな運営となった。

3 今後の課題

新型コロナウイルス感染症により、本来の研究室での相談に加え、メール、オンラインでの相談がより身近になりつつある。

新型コロナウイルス感染症を機に、学生にとって現実的でより利便性の高い方法を取り入れていくことが求められているのかもしれない。

2021(R3)年度 人間関係学部オフィスアワー [2021.9.28現在]

◆◆◆ 予約無しで教員の研究室を訪問して相談できる時間帯です。時間を確かめて気軽に活用してください。◆◆◆

月	火	水	木	金
1 9:00 10:30			前期△藤野 ともみ 通年 香月 菜々子	9:00 10:30 1
2 10:40 12:10			通年 金 美展 後期▲八城 薫 前期△山本 真知子 後期▲上野 優子 通年 田中 優 通年 本田 周二 通年 三好 真 通年 井上 修一	10:40 12:10 2
昼 休 み	前期△上野 優子 通年 嶋貫 真人 通年 伊藤 美登里 通年 尾久 裕紀 通年 春日 文 通年 古田 雅明 通年 千川 剛史 通年 堀 洋元 後期▲山本 真知子 通年 牛山 美穂	後期▲小川 浩 通年 丹野 真紀子 通年 福島 哲夫 通年 松山 博光 通年 久保田 滋 通年 千川 剛史 後期▲山本 真知子 後期▲藤野 ともみ	通年 齋藤 豊 通年 古田 雅明 通年 牧野 智和	昼 休 み
3 13:00 14:30			後期▲藤野 ともみ 前期△八城 薫	13:00 14:30 3
4 14:40 16:10	通年 小谷 敏	通年 市川 和男		14:40 16:10 4
5 16:20 17:50			通年 大出 春江	16:20 17:50 5
月	火	水	木	金



人間関係学部 オフィスアワー
ninenfd@mmlotsuma.ac.jp

- ◆ 指定時間外の相談は教員に直接予約してください。
- ◆ 相談場所は原則、7号館4階の各個人研究室です。
- ◆ 変更が生じた際は、学部HP (<https://www.hum.otsuma.ac.jp/student/>) = 及び、7号館1階と4階に掲示)でお知らせします。

【本件に関する問い合わせ先】

2021(R3)年度 人間関係学部FD委員会 ninenfd@mmlotsuma.ac.jp
福島哲夫(学部長)、小谷敏(学科長)、尾久裕紀(学科長)
社会/牛山美穂、心理/八城薫、福祉/上野優子(委員長)

<配付・掲示先等>

- ・ 4月のガイダンスで配付
- ・ 7号館に掲示(1階と4階)
- ・ 学部HPに掲載 <https://www.hum.otsuma.ac.jp/student/>

ヨミ	教員名	時期	曜日	時限等	時間帯	場所:7号館4F
イイカリ カズオ	市川 和男	通年	水	4	14:40-16:10	74871
イトウ ミトリ	伊藤 美登里	通年	火	昼休み	12:10-13:00	74132
イノウエ シュウイチ	井上 修一	通年	金	昼休み	12:10-13:00	74811
ウエノ ユウコ	上野 優子	前期△ 後期▲	月	昼休み	12:10-13:00	74872
ウシヤマ ミホ	牛山 美穂	通年	火	昼休み	12:10-13:00	74151
オオノ ハルエ	大出 春江	通年	木	5	16:20-17:50	74152
オガワ ヒロシ	小川 浩	前期△ 後期▲	木	昼休み	12:10-13:00	74842
オギウエ ヒロキ	尾久 裕紀	通年	水	昼休み	12:10-13:00	74812
カスカフ アヤ	春日 文	通年	火	昼休み	12:10-13:00	74482
カツキ ナナコ	香月 菜々子	通年	金	1	9:00-10:30	74581
キキム ミジン	金 美展	通年	木	2	10:40-12:10	74841
クボタ シゲル	久保田 滋	通年	木	昼休み	12:10-13:00	74181
クラノ トモミ	蔵野 ともみ	前期△ 後期▲	木	1 3	9:00-10:30 13:00-14:30	74851
コタニ サトシ	小谷 敏	通年	月	4	14:40-16:10	74142
ササトウ エタカ	齋藤 豊	通年	金	昼休み	12:10-13:00	74161
シマズキ マサト	嶋貫 真人	通年	月	昼休み	12:10-13:00	74822
タナカ マサシ	田中 優	通年	金	2	10:40-12:10	74381
タノ マキコ	丹野 真紀子	通年	水	昼休み	12:10-13:00	74852
フクシマ テツオ	福島 哲夫	通年	水	昼休み	12:10-13:00	74381
フルタ マサアキ	古田 雅明	通年	火・金	昼休み	12:10-13:00	74881
ホホカワ ツヨシ	千川 剛史	通年	火・木	昼休み	12:10-13:00	74131
ホリ ヒロモト	堀 洋元	通年	火	昼休み	12:10-13:00	74281
ホンダ シュウジ	本田 周二	通年	金	2	10:40-12:10	74481
マキノ トモカズ	牧野 智和	通年	金	昼休み	12:10-13:00	74182
マツヤマ ヒロミツ	松山 博光	通年	水	昼休み	12:10-13:00	74831
ミヨシ マコト	三好 真	通年	金	2	10:40-12:10	74382
ヤヤシロ カオル	八城 薫	前期△ 後期▲	金	3	13:00-14:30	74882
ヤマモト マチコ	山本 真知子	前期△ 後期▲	木	2	10:40-12:10	74882
			火・木	昼休み	12:10-13:00	74821

VI クラス指導

クラス指導主任（担任）制度は、本学独自の制度と言える。現在人間関係学部には、3つの学科専攻に1年から4年まで、それぞれ2クラスの計24クラスが存在し、各クラスに1名の指導主任が配置されている。学部全体の教員の約8割が、クラス指導主任の仕事を担っている計算になる。

クラス指導主任の主な業務は、指導下のクラスの学生の相談に応じることである。現在、クラス指導主任には、1学期間のGPAが1.5に満たなかった学生への履修指導が義務付けられている。さらに2019年度入学生からは、1年間のGPAが、0.75未満でかつ、その学年までの標準履修単位の3分の1未満の単位しか取得していない学生に対しては、学科長同席の上での履修指導を行うよう義務付けられている。これは人間関係学部だけではなく、全学的に実施されている。

クラス制度は、学生たちにとっては、高校時代までになじみの深いものであり、概ね好感をもって受け止められている。また、3年生にならないとゼミは始まらないため、クラスは学生たちにとっての大学内での所属集団＝居場所ともなっている。大学に入学してまずクラスの中で友だちをみつけ、在学時代を通して、さらには生涯にわたる交友を続けるケースも数多く見受けられる。

学院側では、千鳥会の補助を得て、学生一人当たり1500円の懇親会費をクラス指導主任に支給している。春の新学期が始まった直後に開催されるクラス懇親会は、メンバーの結束を確かなものとする場として機能してきた。しかし、2020年度と2021年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、懇親会を開催することができなかったことは、悔やまれる。

コロナ禍は、本学部のクラス指導の在り方にも大きな影響を及ぼしている。各教員の回答からは、コロナ禍においても、何とか学生を支援しようとした奮闘の後の伝わってくる。

2021年度は度重なる緊急事態宣言の発出のため、対面授業の行えない期間が長く続いていた。従来ならば学生が自ら研究室を訪れ、あるいはクラス指導主任が学生を研究室に呼び出して、相談を受け付け、あるいは指導を行ってきた。しかし、緊急事態宣言下はもとより、対面授業が再開された後も、「密」を避けるために、研究室を使つての学生指導は不可能となってしまった。

そのため、メールやZOOMを用いてのオンライン上での指導が主流となっている。教員の中からは、オンラインの指導のメリットを指摘する者も多い。履修指導の対象になる学生の中には、そもそも学校を休みがちな者も多い。大学に出てくる必要も、教員の研究室の扉を叩く必要もないオンラインの活用には、教員の指導を受けることの心理的な敷居を、大いに下げる効果がある。

他方、対面での指導の方がよいと感じている教員もいることも事実である。対面であれば、表情の微妙な変化等、オンラインでは読み取ることはできない情報を面談の中から得ることができる。また公式な指導ではない、立ち話のようなインフォーマルな語らいが、効果を発揮することも期待できる。

クラス指導主任制度は、1, 2 年次では有効に機能しているが、3 年生に入り、学生たちがゼミに所属するようになると、開店休業に近い状態になると述べている教員もいた。それでも履修指導等は、クラス指導主任の責任として残るので、ゼミの教員との連携の必要を説く教員もいた。

学生の学業成績は、ポートフォリオとして蓄積され、学習面での指導に生かされているのに、クラス指導については、単発のものに終始して、蓄積がなされていないという指摘もあった。

多くの教員は、履修指導の対象となる低学力の学生や、メンタルに問題のある学生が増えていと感じている。そして今回のコロナ禍で、生活のリズムを乱し、あるいは孤独に陥ることで、メンタルに不調を抱える学生が増加した。また、オンライン授業のやり方がよくわからず、学業から脱落した学生も少なくはない。

メンタルや学業で問題をかかえる学生への対応は、クラス指導主任のみでよく行いうることではない。多くの教員が学科専攻の会議で、問題を抱える学生の情報を共有し、他の教員からの示唆を仰いでいる。また、深刻な問題を抱える学生については、学生相談センターや障害学生支援委員会につないで、問題解決の途を模索している。

2022 年度はコロナ禍が収束し、従来どおりのクラス指導が行われるようになることを、祈るばかりである。

VII 人間関係学部 FD 研修会

今年度の授業は、対面ならびにオンラインが混在する形での授業展開となった。特にオンライン授業での方法やあり方などは、2 年目ともなると技術的にも若干の差はあれ、全員がそれらに対する理解や技術のレベルアップを促進できたことであろう。これは、昨年度の学部 FD 研修会でお互いが学び合ったことの結果と言える。今年度は、それ以上の実践を目指してレベルアップさせることを目的として、様々な取り組みや事例を共有し、「授業をよりよくする Tips 第 6 弾（オンライン&対面授業）」と題して実施した（当日の欠席者は、12 月 14 日までにオンデマンド配信で視聴した）。

3 分科会とも活発なディスカッションが行われた。また、分科会には、伊藤学長、山倉・小川両副学長、事務部からも多数参加頂き、意見や要望を投げかけて下さったことにこの場をかりて感謝を申し上げる。これらの意見や要望を真摯に受け止め、学部の一人一人がこれまで以上に授業や各種活動等に取り組んで精進することが重要である。研修会終了後は、アンケート調査を実施した。

人間関係学部 FD 研修会 [2021.12.10 (金)] (司会：上野 FD 委員長)

「授業をより良くする Tips 第 6 弾（オンライン&対面授業）」

15:00～開会の挨拶⇒ 15:15～分科会⇒ 16:40～各分科会の結果報告・まとめ

⇒ 16:55～閉会の挨拶

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
テーマ	コロナ禍におけるTEPの取り組み	オンライン授業における主体的な参加への取り組み	はじめの一步は、実践現場から～オンライン授業で五感を研ぐ～
報告者	久保田滋	三好真	松山博光
録画 [後日配信]	https://us02web.zoom.us/j/89714702469?pwd=czl4MllqT0g4Vmxxdk9XN2dMSXExUT09 ミーティングID: 897 1470 2469 パスコード: 344675	https://us02web.zoom.us/j/84369279070?pwd=UVZVVjZPU0xHbEV2aVpCb18zaE5tZz09 ミーティングID: 843 6927 9070 パスコード: 3443	https://us02web.zoom.us/j/87682852992?pwd=Q3FIMVZBbUNFVUtZG1eFdsRVZ5UT09 ミーティングID: 876 8285 2992 パスコード: 563572
司会 [FD委員]	牛山美穂	八城薫	上野優子
参加者1	伊藤美登里	藏野ともみ	井上修一
参加者2	石井千麻	山本真知子	金美辰
参加者3	本田周二	田中優	古田雅明
参加者4	小池真由美 (教学G)	松浦文子 (メディア)	山崎なる美
参加者5	菅原夕佳 (教学G)	篠塚智幸 (教学G)	縄岡好晴
参加者6	齊藤豊	山田雅美 (教学G)	藤本優
参加者7	牧野智和	市川和男	飛田和樹
参加者8	香月菜々子	尾久裕紀	内藤優哉 (メディア)
参加者9	堀洋元	嶋貴真人	田中貴志 (教学G)
参加者10	大出春江	山崎有望	石坂和弘 (事務部)
参加者11	福島学部長	小谷敏	福島学部長
参加者12	小川副学長	福島学部長	丹野真紀子
参加者13	伊藤学長	小川副学長	小川副学長
参加者14	山倉副学長	伊藤学長	伊藤学長
参加者15		干川剛史	山倉副学長
参加者16		山倉副学長	

<アンケート集計結果>

*回答数： 27 名

*実施時期・実施方法について：ちょうど良い 27 名

*研修会の内容：3 分科会とも、いずれも好評との結果であった。

*今後希望するテーマ：もうしばらくは、Tips で良いとの回答が多かった。他には、学長からの要望を検討し、テーマの変更も必要ではないかといった意見も見られた。

参加した分科会	研修会の内容はいかがでしたか？	今後希望するテーマは？	FD活動の課題等について、ご意見をお聞かせください。
第1分科会			
コロナ禍におけるTEPの取り組み 久保田滋	これまでの歴史的背景も踏まえ、また、TEPに参加している学生の具体的な話も聞くことができとても有意義でした。久保田先生、ありがとうございました。	冒頭で学長が話されていた大きなカリキュラムの話はとても大切だなと感じました。	他の分科会のものが見られると言うことでZoomでの開催はとても良いのではと2年間経験して感じました。大変な準備と当日の運営、FD委員会の先生方、誠にありがとうございました。
	大妻におけるこれまでの英語教育の変遷を踏まえた上で、TEPという新しい構造の中で学生さんたちの学びがどう変わったのかを追いかけることができ、大変興味深かったです。またコロナ禍におけるTEPの先生方の取り組みの工夫（少人数制やリアルタイムの効果的な活用ほか）は参考になったほか、TEPの場が学生たちにとって心の拠り所・居場所になっていたという事実を知り、シンプルな英語教育という枠を超えて、様々な形で学生の成長に寄与しているプログラムなのではないかと改めて知ることができました。導入当初は、学生さんの日本語能力がどうなってしまうだろうと、個人的には心配していたのですが、導入後はむしろ日本語での表現能力が上がっているようにも思われ、間接的に自尊心や積極性を養っているのではないかと思うに至りました。これからも関心を持ってみたいと思います。ありがとうございました。	「授業をよりよくするTIPS」は、毎回得られるアイデアが豊富なため、継続を希望します	毎回、楽しみに参加させていただいています。人間関係学部以外のFDに出席すると、本学FDの良さが一層分かるのかなと、毎回先生方のコメントをお聞きするたびに思います。ありがとうございました。
	英語教育の変遷から今日のTEPでの課題まで扱われていて語学教育を超えた意義を感じる機会になりました。	各学科専攻による体系化されたカリキュラムでの授業間連携があれば伺いたいです。	FD活動報告書が事例データベースのように活用しやすくなると良いと思います。
	英語教育の歴史が振り返れてよかったです。	比較的受講者人数の多い対面授業における工夫（双方向授業など）	特に思いつきません。
	TEP以前の話から、詳しく話が聴けてとても興味深かったです。	今年と同様、授業のtipsを希望します。	特になし
	イングリッシュラウンジのように日々英語を使い、積み重ねる機会が語学を身につける近道であることを実感した研修でした。また、全てではないかもしれませんが、やはり英語が好きな学生は、外国人だけでなく障害者や高齢者ともコミュニケーションがスムーズなのだと分かりました。ありがとうございました。		
	本学部の魅力の一つになっているTEPについて改めて先生方と検討するよい機会になったと思います。	オンライン授業がもたらしたマイナス面（リアルなコミュニケーション不足）をどのように克服したか、あるいは克服しないまでもプラス面をより活用したか、その工夫を出しあって知恵を共有するなどおもしろいと思います。	毎年スピーカーを決めて、授業の実践を振り返ることとその情報共有を継続すること自体が貴重だと思います。他分科会を録画視聴によって（時間差はあっても）参加できるというのも、オンラインだからこそと思います（これから視聴致します）。

参加した分科会	研修会の内容はいかがでしたか？	今後希望するテーマは？	FD活動の課題等について、ご意見をお聞かせください。
第2分科会 オンライン授業における主体的な参加への取り組み 三好真	今まで活用していないツールを教えてくださいました。ツールは使うものであり、応用する面白さ、発想する面白さを知りました。三好先生の対面授業は垣間見ることがあり、いつも学生が楽しそうです。 私は先生のようにはいきませんし、そのまま活用はできませんが、自分なりに工夫してみたいと思います。実際に紹介されたツールを使ったり、工夫を伺えたので面白かったです。それでも意外と対面のオーソドックスな方法も効果が高いことも分かりました。		FD委員の先生方にはいろいろな刺激を与えて頂けて感謝しています。 研修会の最後に福島学部長が仰っていた「伊藤学長からの宿題」である「カリキュラムにどう活かすのか」ということはフリーディスカッションでもいいのでやってみたいです。 FD活動になるかどうか分かりませんが、いま中期計画の多摩キャンパスの課題や、アセスメントプランのことなど、じっくり学ぶ機会と考える時間が欲しいです。目の前の対応や対策、福祉や心理の新カリ対応で必死に教育をやっていると、中長期的なビジョンを自分のこととして考える時間がありません。また、正しい知識を持っていないことも折々に感じています。学部の一員、大学の一員として多面的に「考えたい」です。
	普段の業務の中で感じた疑問などを解消したり、異なった側面から考えることができた。		
	三好先生の具体的な授業方法を知ることができて勉強になりました。Googleを使用することで便利になることもわかり、対面授業が増えてきていますが、何か使用できることがあれば使っていきたいと思っています。	各先生方のゼミの内容や方法などを教えていただく機会があれば、他専攻から学べることも多いと思いますので、受講してみたいです。また、授業とは異なりますが、各先生の専門分野の研究発表なども聞いてみたいです。	
	今回の研修会で実演されたように、10数名の学生を対象にしてグループワークをより効果的に行うためには、リアルタイムで対面に近い状況を作り出すことができるツールの活用が適していると思われる。 しかし、100名前後の学生を対象にした講義形式の授業では、教科書とパワーポイント、manabaとGoogle driveを使用した文字中心のオンデマンド形式のオンライン授業でも、時間はかかるが、教員が学生が提出したレポートを丁寧に読んでコメントや新たな情報を付加して講評を行うことで、フィードバックを十分行うことができるので、Zoomやグループワーク用のツールを使わないやり方も可能である。	対面授業を苦手とする学生に適した授業と学習指導について	今回のFD研修会の冒頭の学長あいさつで、カリキュラム改革につながるようなFD研修会を期待したいという学長先生の希望が表明された。 そこで各学科・専攻のカリキュラム・ポリシーと学生の実態に適合した授業と学習指導をテーマにFD研修会を実施する必要があるのではないだろうか。
	Zoomによる授業の中でロールプレイを行う際に、演じている2名以外の参加者が全員一斉にカメラ・オフにすることで、「疑似ミラー室効果（演者以外の者が、あたかも別室で演者を観察しているかのような環境を創出すること）」が得られるというのは、大きな発見であった。人間福祉学科の演習系科目でも使えるような有効なテクニックであると感じた。	引き続き「授業運営のノウハウ」を共有し合えるような企画を希望します。	特にありません。
	非常に示唆に富んだ内容で、今後の参考になりました。	授業で使える様々なテクニックを具体的な例で知りたい	FD活動と他の仕事との時間配分が難しい

参加した分科会	研修会の内容はいかがでしたか？	今後希望するテーマは？	FD活動の課題等について、ご意見をお聞かせください。
第3分科会	普段の教育活動を振り返るよい機会となった		
はじめの一步は、実践現場から～オンライン授業で五感を研ぐ～	普段の授業に参考になるテーマだと思います。最後の報告を聴きながら、他の2分科会の映像も確認したいと思いました。	Tipsは続けてほしい気もしますが、学長要望を考えるとテーマを変える時期に来ているとも感じました。	
	ZOOMによる情報媒体を活用し、疑似体験をどのように伝えるのか、様々な視覚教材をご紹介いただき、非常にわかりやすく学ばせて頂きました。ありがとうございました。	引き続き、先生方の取り組みをお聞きたいです。	FD委員の先生方、お忙しい中、ご準備等ありがとうございました。
	自分が担当しているオンライン授業に参考になる内容でした。次年度以降の授業運営に取り入れたい内容がいくつもありました	しばらく同じテーマで良いと思います	人間関係学部は長年、丁寧で実りの多い活動をしていると思います。FD委員の先生方やご発表の先生方に御礼申し上げます。
	映像などを見せて頂き、とても分かりやすかった。意見交換もでき、様々なことが発見でき、とても良かったです		特にないです
	とても良い内容でした。	学生アンケートで記載のある授業改善要望に応えるためのテーマ	同じ先生だと負担になると思いますが、同じ内容でも1、2年継続的に行うと経年での改善されていったのか、PDCAが回っているかが分かるので良いと思う。
	第3分科会に出席しました。昨年度に続いて同じ内容のテーマでしたので、バージョンアップされた部分などの報告があり、とても良かったと思います。少し、ディスカッションする時間が足りなかったので、機会がありましたらまたお聞きたいと思います。		
参加した分科会	研修会の内容はいかがでしたか？	今後希望するテーマは？	FD活動の課題等について、ご意見をお聞かせください。
第1～3分科会	3分科会とも部分参加でした。もっとも長時間参加したのは、第1分科会でした。経過は大体知っていたのですが、実施側の認識が分かって興味深かったです。	冒頭のあいさつで申しあげたとおり、中長期的なカリキュラム改革、組織改革について検討してほしいです。	
	3つとも興味深い内容で、すべてにじっくりと参加したいと感じました。TEPIについてはこれまでの経過を振り返る良い機会になりました。他の2つでは、オンライン授業化の際の具体的な方法と技術を知ることができました。発表を担当された先生方、FD委員の先生方、お疲れさまでした。	障害学生支援室が機能し始めて一定の期間になるので、障害学生及びグレーゾーン学生の支援について、現状の課題を確認するような機会があっても良いのではないかと。	
記載無し	とても良かった		
	各分科会とも興味深い内容であった。主として参加したオンライン授業における主体的な参加への取組では、対面授業の良いところを取り入れること、学生のコミットメントとフィードバック、オンラインと対面との両刀使いが必要なが具体的な事例により理解できた。	特にはありません	教員からの主体的参加の方法の担保。学科、学部を超えた情報共有

Ⅷ 学友会代表とFD委員会・教職員との懇談会

今年度は、多摩キャンパスの学生と教職員による懇談会として、様々な意見や要望等を全員で共有し、少しでもお互いが納得し、学生が充実した学生生活を送ることができるように、その一助となることを目指して実施した。

1. 日時：2022年1月21日（金）12:20～13:00

2. 開催方法：Zoomによるオンライン形式

3. 出席者：無印:FD委員、◎学友会代表学生、□:FD委員以外の教員、◆職員
福島学部長、小谷人間関係学科長、尾久人間福祉学科長、
牛山委員（社会学専攻）、八城委員（社会・臨床心理学専攻）、
上野委員（人間福祉学科：FD委員長）
◎小林幸未（社会・臨床心理学専攻2年/学友会長）
◎櫻井遥菜（社会学専攻2年）◎竹内梓織（社会学専攻2年）
◎高山泉未（人間福祉学科1年）◎小西亜香里（人間福祉学科1年）
□本田周二（社会・臨床心理学専攻）
◆山中孝一（地域連携室長） ◆竹山一翔（総務・財務G）
◆乾真太郎（学生・就職支援G）

4. 内容：

- (1) 時間がタイトなため、代表学生から事前の要望書が提出された。
- (2) 要望ならびに意見等については、主に、教科・科目に関すること、施設等に関する内容であった。
- (3) 数年前のものを含む教員との納得できないやり取りや、教員側のマナー不足を指摘する声もあった。この機会に学科・専攻において、教員・学生の区別なく言葉使い等のマナーを守ることの大切さについて注意喚起した。
- (4) 教科・科目については、FD委員会が回答できないため、各学科専攻で対応することとした。
- (5) 施設・設備の改善に伴う要望については、UNIPAの改善、Wi-Fi環境、学食に関することなどであった。
- (6) 授業改善アンケートの調査があるが、記述式で要望を書いても改善が見られないので、対応してほしいなどの要望があった。

これらについては、全てにおいて対応できることではないが、各部署と連携を取り、精査しながら適宜、対応していくこととした。また、今年度は職員の方々にも参加頂けたので、特に環境的な側面については情報が共有できタイムリーであった。

このような観点からみて、学部の向上にはそれぞれの役割があり、いわゆる適材適所という形で、多摩キャンパスの全員で一丸となって取り組むことが重要であろう。

IX 非常勤講師との教育懇談会

【人間関係学科】

人間関係学科の令和3年度の授業担当者懇談会は、5月22日午前10時30分から、Zoomで行われた。福島学部長のユーチューブでの挨拶を視聴した後、社会、心理の両専攻に分かれ、非常勤の先生方の質問に専任教員が答える形で討議が行われた。両専攻の討議の内容は以下のとおりである。両専攻ともにオンライン授業を行う上での困難に話題が集中した。

社会学専攻（非常勤講師7名・専任教員7名）

Q1：今年はオンデマンドなので、レポートの感想だけが頼りで実際の学生の反応がみられないのが不安だ。

A1：掲示板でリアルタイムでディスカッションをしたら反響があった。時間を限定して、投稿の長さも限定し、内容も指定させたら、しっかりした意見がたくさんでてきた。

Q2：ハイブリッド授業で、学生とディスカッションする時、教室にいる学生の発言が、Zoomで参加している学生には伝わりにくいようで困っている。

A2：全指向マイクと三脚とワイドカメラを3台、社会学共同研究室に用意してあるので是非、利用していただきたい。

Q3：オンデマンド授業において学生との双方向性をどう確保すればよいか。

A3：リアクションペーパーを、匿名性を保ちながら掲示板に載せている。

Q4：オンデマンドで課題を出すと講義動画を見て出してくる人と、動画を観ずに出してくる人がいる。授業を踏まえていなければ当然減点だが、どこまで厳しくするか。

A4：コメントに対して三段階に分けて評価しているというのと、動画を観て、きちんと書いてくる。

Q5：オンライン上で著作権クリアする方法を知りたいのか、個別に見せるのか一緒に観られるのかを知りたい。

A5：オンデマンドでは動画を載せられないので、YoutubeにのっているもののURLを提示して、授業外で観てもらう。アマゾンプライムやNetflixに入っている人はこちら、とやはりURLを提示している。

社会・臨床心理学専攻（非常勤講師 6 名 専任教員 7 名）

＜オンライン授業（リアルタイム型）の工夫＞

Q1：グループディスカッションの際、ブレイクアウトセッションにおいて回答しない、顔出しをしない学生もいて十分に活用できていない。ブレイクアウトセッションについてどう工夫している？

A1：・授業時間内に学生へアンケートしたところ、グループの人数は 3 名が良いと答えた学生が全体の 3 割程度で最も多かった。

・文字での意見交換とオンライン上のディスカッションなどいくつかのコミュニケーション手段を使っている。

・TEP の授業で顔見知りが増えて、学生間でもネットワークが広がっているようである。学生に投げると意外とうまくグループを作ってくれる。

＜オンライン授業（オンデマンド型）の工夫＞

Q2：これまでは、授業時に課題を回収して毎週添削して翌週返却していたが、返却が現在は youtube にアップ → manaba で課題提出なので、対面時のようにすぐの返却ができず、これまでの授業との差が出ていると感じる。

A2：複数教員で担当している 2 限続きの必修授業では（SA や助手のサポートがあることもあって）レポートを全てプリントアウトして添削をし、それを PDF にして個別返却したり、PDF ファイルにそのまま書きこむこともしている。

Q3：manaba での学生からのコメントが来たら 24 時間体制でコメントを返すようにしている。先生方はどのように対応しているのか。

A3：仕事量を増やさないよう、適度に対応してほしい。

・manaba のリマインドメールは設定した時刻にまとめて受信というのが可能なので、そのことを学生にも伝えて返信には時間がかかることを伝えておくといよい。

両専攻の非常勤の先生方が、「24 時間体制で対応」等、オンライン授業に大きなエネルギーを割いておられる姿が伝わってくる。対面授業に比べて負担増は明らかである。一日も早く、安全に対面授業に復帰できることを切に祈るものである。

【人間福祉学科】

開催日時：令和3年5月22日（土） オンライン

本学では、非常勤講師との教育懇談会を毎年5月末に開催している。新型コロナウイルス感染症の影響のため、昨年に引き続き今年度もオンラインでの実施となった。

はじめに、学科長より挨拶があり、本学科に対する協力への感謝の言葉が述べられた。その後、各教員からの自己紹介とオンライン授業および一部対面授業となる科目についての様々な意見や質問があった。意見・要望等については以下の通りである。

1. リアルタイムオンライン授業について毎週次回授業の方法等の予告をした方が良いのか。

回答：対面、リアルタイムオンライン、オンライン授業の混在する中で、学生からは今回の様子が分ると安心するという意見が上がっている。一言でも良いので manaba や授業時に伝えて欲しい。

2. 実技授業の感染対策について

回答：学科で非常勤用、学生用のフェイスシールドや消毒液も用意している。また、事務にはパネルもあり、貸し出せる状況。その他、専任教員、教務委員等にご要望があればお伝え頂きたい。さらに介護担当の専任教員から、介護実習室の使い方等も含めてお伝えすることを確認した。

3. オンデマンド授業を実施する際のコツや注意事項を教えて欲しい

回答：教務委員から出席確認のためのリアクションペーパーの分量、オンライン授業における出席簿の管理のお願い、特別配慮の学生に関する事項、非常勤講師と学生が連絡が取れる方法の提示等をお話した。

4. 配慮学生について

回答：教務委員からの特別配慮学生に加えて、障害学生支援委員から障害学生支援の仕組みについて説明を行った。

5. 学外実習の状況について

回答：昨年度の3福祉士の学外実習の状況報告、今年度の状況、また実習延長による授業期間中に配属実習が重なった際の欠席の取り扱いについて配慮をお願いした。

6. 国家試験の現状について

回答：昨年度の合格率および受験対策の概要について説明した。

X 多摩キャンパスの学修環境に関するアンケート

本学部では、自律的な組織として、その使命や目的を実現するために「内部質保証」の一環として、人間関係学部の学生を対象に、「多摩キャンパスの学修環境に関するアンケート」の調査を実施した。特に、学部の理念・目的や3つのポリシーの有効性、学生の学修成果や教育課程の満足度、学生が学修を行う施設・設備や資源等の学修環境等の施策の状況について、継続的な改善・向上を目的とする。

今回のアンケート結果から本学部が掲げる3つのポリシーとの整合性や、必要に応じてカリキュラムの開発や改善につとめ、教育の質の向上を図ることが、今回の狙いの一つである。コロナ禍での授業実施等、イレギュラーな一年であったが、学生の意見や要望等、様々なことに目を向け真摯に回答してくれた学生の声は大切にひろって行くことが重要であろう。以下に、主だった回答を掲載する。詳細な内容については、人間関係学部長室にて管理している。

-
- ・実施期間：2022（R4）年1月11日（火）～1月24日（月）
 - ・対象学生：人間関係学部1年生～4年生（1,152名）
 - ・実施方法：Google フォーム（設問数14 [自由記述含む]）
 - ・回答数：431名（回答率：37.4%）

〔設問3〕 あなたは、大妻女子大学の「教育方針」や「ディプロマ・ポリシー」、人間関係学部が掲げている「カリキュラム・ポリシー」や「ディプロマ・ポリシー」について、理解していますか？

回答（%）：①意味までよく理解できている（5.3）、②何となく理解できている（41.8）、①②合計 47.1%、③言葉だけ聞いたことがある（29.2）、④よくわからない（18.8）、⑤全く知らない（4.9）、③④⑤合計 52.9%

〔設問4〕 あなたは、本学で学びたいと考えている明確な目標がありますか？

回答（%）：①明確な目標がある（28.3）、②ある程度の目標がある（45.0）、①②合計 73.3%、③あまり決まった目標はない（24.8）、④全くない（1.9）、③④合計 26.7%

〔設問5〕 設問4に関連して、あなたは、本学で学びたいと思ったことが学べていますか？

回答（%）：①十分に学べている（27.4）、②ある程度学べている（54.5）、①②合計 81.9%、④あまり学べていない（3.7）、⑤全く学べていない（0.9）、③④合計 4.6%

〔設問6〕 多摩キャンパス内で、授業時間以外をあなたはどのような場所で過ごしていますか？【複数回答可、その他を選択した場合、具体的に記入して下さい】。

回答 (%) : 5 号館 Forest café (56.4)、4 号館コタカ食堂 (37.8)、図書館 (31.1)、7 号館ラウンジ (29.0)、6 号館ラウンジ (22.7)、空き教室 (16.9)、4 号館情報処理自習室 (16.2)、授業時間外はほとんど大学にいない [空きコマを作らないようにしている] (13.7)

〔設問 10〕 多摩キャンパスにおいて今後、もっと充実してほしいと思う場所や環境はありますか？【複数回答可、その他を選択した場合、具体的に記入してください】。

回答 (%) : 個室で静かに学習できるスペース (52.9)、学食のメニュー (51.0)、情報コンセント・電源 (50.1)、リラックスできるスペース (44.8)、無線 LAN の充実 (44.5)、購買部の商品 (42.2)、机や椅子を自由に使える場所 (33.9)、グループで学習できるスペース (14.8)、その他 : 冷暖房の温度調節の改善、トイレの様式化、バリアフリー化、無料の生理用品の設置、7 号館へのパピルスメイト設置

〔設問 12〕 総合的に考えて、あなたの多摩キャンパスでの様々な学びにおける満足度は以下の選択肢のどれに当てはまりますか？

回答 (%) : ①大変満足している (13.5)、②満足している (56.1)、①②合計 69.6%、③どちらでもない (24.8)、④やや不満である (4.6)、⑤かなり不満である (0.9)、④⑤合計 5.5%

〔設問 13〕 設問 12 の回答の理由について、以下にお書きください。

＜満足と回答した主な理由＞

- ・フォレストカフェなど、空きコマも友達と学習できる場所が比較的多いと思います。学内も清掃員さんが毎日綺麗に掃除してくださっているため、トイレ等気持ちよく使うことができます。事務の方も丁寧に対応してくれるため、安心できます。
- ・授業がオンラインになることがあったりしたが、おおむね想像していた学校生活が送れているから。
- ・多摩キャンパスでは、1 学部しか存在しない為、他学部との交流がないことが少し残念ではあるものの、その分のびのびと学習することができ、自分自身は向いている環境であると感じたため。
- ・カリキュラムが良く、パソコンも使え、落ち着いた環境であるため。
- ・高校時代にオープンキャンパスで受けていた説明以上の学びを得ることが出来ているから。
- ・学生の人数に対して、キャンパスが広く、教室の数や、先生、事務員さんが多いので、千代田キャンパスよりも生徒ひとり一人に対しての手広い支援が感じられるから。
- ・交通の便が悪いが、授業は楽しく学んでいる。
- ・学びたい教科を十分に学ぶことが出来ているから。
- ・とても落ち着く環境で学ぶことができ満足しています。

＜不満と回答した主な理由＞

- ・千代田キャンパスとの格差が大きいから。(設備に限らず、資格や就職活動の支援制度も千代田キャンパスのみで開催されることが多いため)
- ・学生数が少なく、コミュニティが狭いと感じるから。

- ・学食の量が少ないし、メニューも充実していない。
- ・もう少しのどかな雰囲気を抑えられたら良いのではないかと思う。のどかなことは好きではあるが、入学して思ったよりものどかだったので。
- ・7号館ばかり使用しているのが勿体無いし無駄だと感じるから。
- ・Forestcafeで大声で話したり大音量で動画を再生する人がいて騒がしい。
- ・立地が悪いため、学習意欲があまり沸かない。
- ・オンラインが多く先生方との交流もあまりはかれていないから情報が聞けない。
- ・静かに学習できる場所をもう少し増やしてほしいから。

XI 人間関係学部におけるFD活動の課題

新型コロナウイルス感染症の影響は、当初の予想をはるかに上回り今年度も一年を通して、様々なところに影響をおよぼした。授業では、対面授業とオンライン授業が混在し、不安定な状況であった。また、各種行事については、授業担当者懇談会や保護者懇談会はオンラインでの開催となった。しかしながら、感染症に対する様々な情報や対策を講じて二年目となる今年の一年は、学部内を見渡しても学生、教職員の誰しものが落ち着いて行動し、その時々状況に応じて柔軟に対応できていたと思う。これらは、ひとえに昨年度までに培ってきた、本学部のFD活動がまさしく本領を発揮した結果と言えるであろう。

本学部は、各種の委員会や事務部の各部署、学生代表である学友会等と協働の上に成り立っている面も大きい。それらを基盤とし、必要に応じて各種の改革や修正を少しずつ進めているところでもある。全学で取り組んでいる授業改善アンケートに対する改善策等の提出や研修会終了時のアンケート提出方法、各教員からのFDに関係する数種の原稿提出やチェック方法については、新しい機能を使って効率の良い作業ができるようになった。それに伴い、授業における教員の意識や様々なコメントからは、見えてくる部分も広範囲に渡っている。これらに対する速やかな対応をどのようにするかが、今後の課題の一つであろう。また、アンケート回収率の向上およびその結果の活用、遠隔授業のノウハウを活用した反転授業の促進なども課題となってくるであろう。今後もこれらの意識を高く持ち、本学部が全学および各部署との情報共有を進めることで、学生により一層の力をつけてもらうべく、よりよい授業構築を目指していきたい。

世論として、共生・多様性といった言葉が注目されている。本学の学生も、他大学と等しく個性豊かな学生が在籍している。学生の中には、主張性が高くどのように対応すべきか悩まされることも多い。これらの対応には、誰しものが慎重にならざるを得ないが、なるべく速やかな対応を心がける必要があるだろう。完全な結果が得られなくとも、対話をすることでお互いが歩み寄ることができ、ディスタンスも大幅に短縮されるであろう。言いかえると、なるべく傷口の浅いうちに対応したい。間違っても、聞き置きといった対策はNGであろう。ある一定の枠の中で考えるのではなく、このような時こそ、学科専攻を超え、学部全体で考え対応していけば良いのではないかと思う。「可視化」が求められるなか、学部で取り組むことが理想の一つであろう。

この二年間は、コロナ禍とICTを含めたテクノロジーの急進展が重なり、社会全体が大きく変動した。本学部は、これらの変動にも揺るぐことなく、お互いが高め合って日々の活動に取り組んでいくことが大切と思われる。

最後に、本学部は教員、助教、助手、学務助手で構成されている。各種の能力を生かし、いわゆる適材適所として学部を構成している。今年度は、様々なツールを使用して教員の負担が削減されるように、助教、助手、学務助手の方々にアシストを頂いた。教員だけでは、到底歯が立たなかったことである。この場をおかりして御礼を申し上げたい。

【資料編】 01

【オフィスアワー・クラス指導・教員個々のFD活動：人間関係学部専任】

氏名	★オフィスアワーに関する意見・感想	★クラス指導の現状	★クラス指導で工夫している点	★クラス指導に関する意見・感想	★参加または企画した学会・研修会等	★授業で活用するために作成した教材・テキスト等	★教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
石井 千麻	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	1. 日本社会福祉系学会連合主催公開シンポジウム「コロナ禍における社会福祉の課題と近未来への展望～直面する危機から考える～」、日時:6月27日(日)、内容:「コロナ禍で顕在化した社会福祉課題を確認し、コロナ禍のみならず、コロナ収束後にむけて、必要な対応についての検討」の視聴。、2. 日本社会福祉学会第69回秋季大会、日時:9月11日(土)・9月12日(日)、場所:東北福祉大学(WEB開催)、テーマ:「死から生を見つめる福祉」、内容:ポスター発表「自己覚知促進の評価尺度開発のための予備的プロセス」を行なった。		1. 生活支援技術における演習補助、2. 介護実習事前・事後指導及び巡回指導、3. 相談援助実習事前・事後指導及び巡回指導(専任教員の指導・助言のもと、3点について実習に向けた実習目標立案の助言・指導、実習施設との連絡調整、実習報告書作成に際しての指導を行なった。)、4. 教育に関わる講習会の参加、日時:9月18日(土)、場所:NPO法人いるえんびつ福祉心理コミュニティズ、内容:「相談援助実習における意義」の研修の実施。
市川 和男	本年度、manaba上にて個別指導(コレクション)の機能追加された。そのため、オフィスアワーの時間を使った個別相談に加えて、オンライン上でも個別相談を行うことが可能となった。進路相談や学業成績に関する相談が主であり、個別に対応を行ってきた。緊急事態宣言下でオンラインによる授業が展開されている時期には、manabaによる個別指導(コレクション)を効果的に活用することができた。	個別指導を希望する学生は、オフィスアワーやmanaba上の個別指導(コレクション)を利用して進路相談や学業成績に関する相談を希望する学生に相談支援の対応を行った。緊急事態宣言下でオンラインによる授業が展開されている時期には、manabaによる個別指導(コレクション)を効果的に活用することができた。障害学生支援室による支援を希望して利用している学生については、適宜面談を行い、障害学生支援室のカウンセラーと情報共有しながら一貫した対応を心がけて行った。	緊急事態宣言下でオンラインによる授業が展開されている時期には、manabaによる個別指導(コレクション)やGmailを活用し、学生からの相談に応じることができた。	障害学生支援室による支援を希望して利用している学生については、適宜面談を行い、障害学生支援室のカウンセラーと情報共有しながら一貫した対応を心がけることが重要であることを実感した。	1. 2021年度人間関係学部FD研修会「授業をより良くするTips 第6弾(オンライン&対面授業)」日時:2021年12月10日(金)場所:方法:大妻女子大学多摩キャンパス オンライン実施 内容:第2分科会「オンライン授業における主体的な参加への取り組み(報告者:三好真先生)」に出席。	1. 著書『社会福祉・医療従事者のための災害福祉論』(学文社) 内容:災害支援に関する歴史、制度、様々な福祉的分野での支援についての平時の備えと災害時に想定する対応の要点をまとめ、地域における市民の防災教育などに広く活用できる地域防災の一助として編集。平時における取り組みとして、災害時における要配慮者や、障害のある要配慮者とその支援者を含む「被災者」の認識の必要性、災害に備えた平時の取り組み。災害時の課題として、災害時の取り組みのポイントや避難所における障害のある人の支援、「避難行動要支援者名簿」を含む災害マニュアルの作成について執筆。(第5章「障害福祉分野における支援」第1節1、2、3、第2節2)。	1. 授業の学習内容の習得を促す小テストの実施やリアクション項目の設定と活用、内容:対面及び遠隔授業においてmanabaにて毎回小テストを実施し、授業の理解を助け学習の復習に活用できるよう配慮した。また、毎回の授業において小テストと一緒にリアクション項目を設定し記入できるように配慮し、質問に対して次の授業でフィードバックすること、授業内容の理解促進や授業改善に役立てた。
伊藤 美登里	コロナ禍で相談件数は少なかったが、相談内容は深刻なものであった	4年生担当であったため、卒業に必要な単位の確認などが中心であった	対面時は履修指導が必要な(しかし呼び出しても指導を受けにこない)学生を廊下で見つけて指導していた(が、コロナ禍でそれができない)。	特にありません	大学および学部のFD研修会に参加した。	オンライン授業用のレジュメは文字に色を付けたり、画像や自作の図を入れて、親しみやすいものになるよう掛けた。	全学FD研修会や学部FD研修会で学んだことで取り入れられるものは取り入れている。
井上 修一	今年度は、オンラインを主として相談を行った。Zoomを活用した相談も行うことができたので、来年度以降、対面とオンライン相談を併用していければと考えている。	クラスのメンバーに対して、資格取得の相談、奨学金の紹介、就職活動等の相談を行ってきた。今年度はzoomによって行った。	できるだけ早い時期に名前を覚え、教室での様子、学内での友人関係等を把握しながら、個別に対応できるように工夫している。今年度はその成果が少しずつ見られ、進路等についても気軽に相談できる雰囲気が出てきた。	特になし。	1. 2021年度人間関係学部FD研修会「授業をより良くするTips 第6弾(オンライン&対面授業)」日時:2021年12月10日(金)場所:オンライン実施 内容:第3分科会「はじめの一步は、実践現場から～オンライン授業で五感を研ぐ～(報告者:松山博光)」に出席 2. オンライン授業に関するオンデマンドFD研修会 日時:2022年1月31日(月)場所:オンライン実施	特に無し。	1. 授業におけるリアクションペーパーの活用 内容:毎回の授業においてリアクションペーパーを書いてもらい、その中の質問に対して次の授業でフィードバックし、授業内容の理解および授業改善に役立てた。
上野 優子	学年にもよるが、オンラインが慣れてきたこともあり、メールで予約その後、Zoomで相談・対応という流れも定着してきた感もある。また、対面授業時は研究室に訪れてくる学生も多かった。オンラインと対面でのやり方をうまく活用していくことが、今後、必要と思う。	個性豊かな学生が多いクラスである。授業その他、オンラインを好む学生も多く感じる。manabaのクラスコースを活用して、様々な情報発信をした。	manabaのクラスコースから、就職情報などの定期配信をしている。学期はじめや終わりには、コメントを送るようにしている。	コロナ禍において、精神的ストレスを負ってしまった学生など特に気になる。manabaなどから情報を配信し、アクセス状況から既読確認することにより、「読んでいるな」と確認できた時は、安心できる。	主に、資格関連の学会、研修会に参加。すべてオンライン開催であった。特に、学内審査に関わる福祉シミュレーションについては、各大学の現状やコロナ禍におけるレクの役割、必要性等が浮き彫りとなった。また、健康関連における内容も多くあり、症状や対策方法の事例報告もあり、授業に活用できる。	スポーツなどの実技種目は、その練習方法によって向上力が違ってくるため、動画が必須である。専門大学や専門にトレーニングしている人の協力により、動画の撮影と配信をした。PPの資料などもわかりやすく作成した。	特にオンライン授業の場合は、学生は、課題等の提出による評価が気になる。多少時間はかかったが、受講者全員へのコメントの返信は行った。対面授業は、安全・安心ということが最も重要であるため、感染対策については最新の注意を払い、安心して授業に参加できるように環境整備をした。
牛山 美穂	本年度は、コロナ禍により大学に行く機会が少なく、オフィスアワーを利用する学生もほとんどいませんでした。	成績不振者などへの連絡、休校届への押印といったことを行いました。	あまりクラス指導を行う機会がありませんでしたが、成績不振者などへの連絡などには言葉遣いに気を付け、学生が相談しやすいよう気を配りました。	今年度はコロナ禍ということもあり、あまりクラス指導をする機会もなかったように思います。	2021年12月10日 学部FD研修会 第一分科会「コロナ禍におけるTEPの取り組み」への参加	レジュメの作り方・レポートの書き方・KJ法のやり方等についてハンドアウトを作成しました。	非常勤先の大学でのFD研修のようなものに参加したり、教育の仕方に関する情報を常に仕入れたりするようにしています。
大出 春江	コロナ禍のためオフィスアワー(木5限)を大学で使用することはなかった。学生からの要望でZoom面談を実施したが、オフィスアワーの時間帯に限るものではなかった。学生相談はメールで随時おこなった。	2021年度はクラス全体への働きかけの機会はなかった。	欠席の多い学生とGPA1.5未満の学生には前期の場合、対面が可能な機会を使って学生の相談に乗り、また助言をするなどした。後期は個別にメールで連絡をおこない、単位履修がスムーズに可能になるよう継続的な支援をおこなった。	一年の任期であることは1Aクラスに伝えてはあったが、2021年度に対面の機会が後期にもないまま、クラス指導主任に終えなければならなかったことは大変、残念である。	学内開催の学部FD研修会と全学FD研修会に参加。		2020年度と同様、個別の課題提出、グループとしての課題提出にmanabaを活用した。後期は特に、提出されたものにてできるだけweb上でコメントをこころがけ、対面に代わる機能を果たせるようこころがけた。それらを通じて、学生にとって学期末だけの評価だけでなく、小さな課題に対する評価が授業に対する意欲につながることを実感した。
小川 浩	オンライン授業の期間が多かったため、オフィスアワーとして来室する学生はほとんどいなかったが、ゼミの学生以外に、manabaやメール等を通して、主に進路に関するZOOM面談の申し込みが数件あり対応した。	担当無し	担当無し	担当無し	共生社会文化研究所の研究員提案事業で、「発達障害及びグレーゾーン学生を支援するための情報交換会」、「大学間連携キャリア教育プログラム」等に参加した。日本職業リハビリテーション学会で、自主シンポジウム「高等教育機関における就労支援専門人材の養成 ～その可能性と課題を考える～」を主催した。また、大会シンポジウム「アジア各国における障害者雇用や職リハの現状を知る」で指定討論者、大会ワークショップ「企業在籍型ジョブコーチの実態と働き方改革」で助言者を務めた。	障害者福祉論、障害特性論、ジョブコーチ論で、授業で使用するパワーポイントの更新を行った。また、授業の動画を作成した。	オンライン授業に対応するため、授業内容を簡潔に整理し、オンライン授業でも分かりやすいように、パワーポイントの修正と動画の作成を行った。
尾久裕紀	授業に関する質問等はオフィスアワー以外でも受けていた。	担当無し	担当無し	担当無し	1)東京法哲学研究会2021年度4月例会 日時:令和3年4月17日 オンライン 2)那須耕介×橋本努×吉良貴之×瑞慶山広大「ナッジ!したいですか?させたいですか?」-される側の感情、する側の勘定」『ナッジ!?』(勁草書房)刊行記念 日時:令和3年8月10日 オンライン 3)日本キャリアカウンセリング学会スーパードクター養成講座に講師として参加 日時:令和3年9月11日 オンライン 4)日本精神神経学科会総会に参加 日時:令和3年9月19日～21日 オンライン 5)人間関係学部FD研修会 授業をより良くするTips 第6弾 第二分科会参加 日時:令和3年12月10日 オンライン 6)労働政策フォーラム「職場環境の改善ーハラスメント対策ー」日時:令和4年2月10日 オンライン 7)役職者対象 キャンパスハラスメント防止研修会 日時:令和4年3月7日 多摩校4号館 8)関西ファミリービジネスのBCMと東アジア戦略研究班 公開研究会 日時:令和4年3月15日 オンライン 9)東京法哲学研究会2021年度3月例会 日時:令和4年3月19日 オンライン	オンライン授業のため、オリジナル資料をすべてオンライン用に作成し、内容もアップデートし、配布した。	1)manabaを活用し、オリジナルのドリルを作成し、実施した。 2)授業の積極的学びを推進するための工夫を試みた。(参考図書、文献の紹介など)
春日 文	多くの学生は、授業前後での質問が多いですが、授業を欠席する機会の多い学生や大学にあまり来ない学生に対応する時間としてよく活用しています。	担当無し	担当無し	担当無し	日本遊戯療法学会第19回研修会において、「遊戯療法のアセスメントを極めるために」をテーマとした研修に参加しました。日本遊戯療法学会第26回大会において、「プレイセラピーにおける枠の守りと枠崩し」に関するワークショップに参加しました。日本心理臨床学会第40回大会に参加しました。		

氏名	★オフィスアワーに関する意見・感想	★クラス指導の現状	★クラス指導で工夫している点	★クラス指導に関する意見・感想	★参加または企画した学会・研修会等	★授業で活用するために作成した教材・テキスト等	★教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
香月 菜々子	適宜学生のニーズに基づいてZoomや対面での面談を実施し、講義内容についての質問や今後の進路についての相談(大学院進学等)を受けた。一部、メールによる事前予約制を導入したことでスムーズな運営となった。	担当無し 筆者は大学院生および研究員の指導を担当。小まめな情報の伝達と確認に努めること、個々人のニーズの把握に努め、それぞれが自らの力を伸ばせるような環境の実現と教育的指導を継続している。昨今では、学生同士のコミュニケーションの難しさや、社会人としての基本的な態度や対人スキル(報告、連絡、相談の徹底)を身につけることが課題で、工夫が続いている。	担当無し	担当無し	甲南大学心理臨床学会第23回大会よりシンポジウムの指定討論者として招かれ、シンポジスト4名のコロナ禍での臨床実践についてコメントを述べた。チームワークが支えとなり、新たな面接様式を模索しつつ実践に励む姿が印象に残った。日本箱庭療法学会第34回大会では「対面と遠隔の融和領域としての描画」と題した研究発表を行い、遠隔での心理支援を臨時設定ではなく一つの臨床様式とみなす構えについて問題提起と意見交換を行った	「人間関係総論Ⅱ」ではオンライン授業用動画を作成。作業ワークを入れて学生の主体的な学びを促進する内容に仕上げた。「キャンパスライフ・メンタルヘルス」では自著テキスト(2019)の内容を遠隔授業用に補強するため、書き込み式のレジメを作成。重要なポイントを空欄とし、学生自ら書き込むことで理解が深まるようデザインした。大学院授業ではニーズに応え「プロセスノートの書き方」「心理所見の作り方」の教材を新たに作成	毎回の授業でリアクションペーパーの提出を求め、寄せられた感想や意見について次の回でフィードバックすることで双方向のやりとりを可能にし、授業内容の理解を深めることに役立てた。オンライン授業ではZoomのチャット欄とresponをし、講師と学生の間、学生同士の間を有機的に繋いで感想や意見の共有を可能にしたところ従来よりも活発な議論が可能となった。また学生の要望に耳を傾け教室(Zoom含)の環境改善への取り組みも行われた
金 美辰	オフィスアワーの時間以外にも、随時相談を受けていた。1年次からは、授業に関する相談が多く、2年次からは授業や資格取得、3年次・4年次からは就職に関する相談が多かった。	必要に応じて、履修指導や進路指導を行った。	学生の話を傾聴することに重点をおいて指導した。	担当クラスが4年次のため、就職に関する悩みや相談が多かった。次年度も継続して学生の相談に丁寧に対応していきたい。	学内のFD研修会と学外の授業の質を高めるためのFD研修会に参加した。また、人間福祉学会や介護福祉学会に参加し、高齢者福祉の現状や課題について理解を深めることができた。 ためのFD	授業内容に合わせて資料を作成し、配布した。	授業内容や受講者数に応じて、ZOOMとrespon、小テスト、アンケート機能を活用し、学生の授業への理解度を確認しながら授業に取り組んだ。
久保田 滋	コロナ禍であることもあったが、利用者はほまひなかった(ZOOMを併用)。	コロナ禍でクラス学生間、学生／教員間のコミュニケーションが相対的に減少した。。	ZOOM、manaba等のオンラインの積極的利用に心がけた。	問題を抱えている学生の多くが、対面授業時も通学しておらず、コミュニケーションの機会が制約を受けていた。	学部、FD研修会にて、コロナ禍におけるTEPの取り組みを報告そた。	新しいものは無し。	オンライン授業の改善等に取り組んだ。
藏野 ともみ	オフィスアワーは、対面とメールの活用があった。特にメールが昨年度よりも増え、就職・履修・奨学金・進路・心身に関すること等、多様な内容で有り、本人承諾の上で、事務各部署や健康センターなどにご相談することが多かった。来年度以降も、対面・メール・オンライン等多様な形式で対応していきたい。	主として履修指導及び心身に関する事への対応であった。個別面接を限られた学生にしかすることができなかったため、来年度はアンケートや面接を活用してキャリア指導などを始めていきたい。	manabaを活用した情報配信をこま目にする機会を大切にした。また、ABクラスに齟齬や差が出ないように担任間で情報共有できたのは大変ありがたかった。	50名以上の学生がいるため、全員と個別面接をすることが大変な時間がかかる。工夫ができたらと思う。	2021年11月27日 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 社会福祉教育セミナーワークショップ担当、2021年4月24・25日及び2022年3月12日・13日 日本社会福祉士会 認定社会福祉士研修講師等を務めた。	全ての科目について、授業資料をブラッシュアップし基本となる資料は初回等に配信し、予習復習に役立つようにした。配属実習がコロナの影響により一部学内実習になったため、実習先の指導者とともに教材を作成した。	関連科目の非常勤との教材や課題提示内容等の情報共有と、実習先の指導者との連絡や打ち合わせを行った。また、精神保健福祉士・社会福祉士の国家試験対策に取り組んだ。一昨年度からの他の科目のオンライン化によって、授業内容について充分な理解がされていないものについては、担当科目で活用するために、春休みや夏休みに補講として勉強会を行った。
小谷 敏	通年毎週月曜日4限においているが、この時間に尋ねてきた学生は非常に少なかった。	4年生の担当であり、卒業ぎりぎりの単位しか取れていない学生が心を痛み、大変苦労いたしました。	成績の悪い学生と可能な限りコンタクトをとること	クラス制度の意味は理解していますが、3、4年生に関しては、ゼミの先生のほうが有効な指導ができると感じています	学部のFD研修会、全学FD研修会、ハラスメント講習会等会等、すべてに参加いたしました。	オンライン授業のために、YouTubeにあげるコンテンツを作成しました	授業アンケートを参考に授業の資料を作り直しています。
齊藤 豊	本年度は対面でのオフィスアワーに来た学生はいなかった。	成績指導以外の指導は発生していない。	コロナ禍であるので、基本的にはオンラインで実施した。	クラス指導主任以外から学生へのコンタクトルートが多数存在していた。	東京新世界经济研究会／グローバル政治経済学(GPE)研究会の例会にオンラインで参加。	問題発見手法テキスト、卒論執筆テキストなどを作成し、卒論ゼミで活用した。	論理的思考を高める学習指導を行なっている。
嶋真 真人	2020年度に引き続き、コロナ禍の中での1年間であったため、大半の面接はオンラインで実施しました。したがって、学生との相談に応ずる際にオフィスアワーを意識することはありませんでした。	2年生になり、学生からの相談内容も将来の進路選択と関連させた具体的なものが多くなってきたという印象です。たとえば、「将来〇〇への就職を考えているが、そのためには3年の実習で△△に行っておいた方が良いのだろうか?」といった相談が多く寄せられました。	例年同様、継続的な指導を要すると思われる事柄については、次回以降の面談内容に発展させられるよう、その都度面談内容の記録を残すように心がけました。	2020年度に比べれば、学生と直接顔を合わせて話す機会は増えたものの、やはりコロナ禍の影響で通常と比べると教員と学生の間、および学生同士の間のコミュニケーションが不足しているという印象は否めません。	全学FD研修会に2回参加しました(オンライン授業の注意点と実践事例、本学におけるオンライン授業の事例の紹介)、学部FD研修会に参加しました(オンライン授業における主体的な参加への取り組み)	「社会福祉セミナーⅠ～Ⅳ」では、昨年度に引き続き、社会保障の各領域から題材をとった初学者向け教材の増補・改訂作業を行ないました。このプリントは、当該テーマに関する問題の所在を提示するための資料であると同時に、末尾にいくつかの設問を置いてゼミでの活発な議論を促す効果もねらっています。福祉系学部生のために、法学初学者にわかりやすく、なおかつ学生の興味を引きそうなテーマを用いた教材となるよう心がけているものです。また、社会福祉士国家試験を受験する学生のための模擬問題とその解説(社会保障)について、最新の出題傾向をふまえた改訂を行ない、あわせて受験対策講座の授業を実施しました。	前期は多くの授業がオンライン形式でしたが、このうちYouTubeを使ったオンデマンド授業においては、極力教室での対面授業に近い雰囲気を作り出すため、2020年度に行ったような「音声入りパワーポイントの上映」の方法を止めて、21年度では実際に黒板の前で講話を行い、それをカメラで撮影してムービーとしてアップするという方式に切り替えました。
田中 優	本年度は、コロナ感染予防のため、オンライン(メール、zoom)による相談、指導が中心となった。その中で、オンラインによるコミュニケーションに困難を感じている学生に対しては、メール等のオンラインでの対応方法の限界を痛感した。	メールやmanabaを通じての学生とのやり取りが中心であったが、頻繁にメールでやり取りをする学生がいる一方、オンラインでの連絡が取りにくい学生がおり、オンラインの難しさを感じた。	学生とのやり取りについては、学生に不要なフレッシャーを与えないよう、メールなどでの文章表現を工夫したり、クラス全体へのメッセージなどに形を変えるなどの配慮をしている。	授業でmanabaを使っているが、クラス指導にも使えと思う。ポートフォリオとして、個別のやり取りが残っていると、学生との指導がやりやすいと思う。また、指導記録としても有用であると思う。	学部FD研修会 日時:令和3年12月10日(金) 開催方法:Zoom テーマ:授業をより良くするTips 第6弾(オンライン&対面授業) 全学FD研修会 日時:令和4年1月31日(月) 開催方法:Zoom テーマ:本学におけるオンライン授業事例の紹介・共有	心理学概論Ⅱ・Ⅲ、質的データ解析演習、心理学基礎実験等、授業で使用する資料をパワーポイントで作成し、PDFファイルで配布した。	講義において、manaba等で、学生の意見をできるだけ吸い上げ、授業の中でフィードバックし、それを元に討議する形を取り、学生の考える時間と双方向のコミュニケーションを多くする努力をした。
丹野 真紀子	今年度はZoomを利用した個別面談を多く行った。オンライン対応では、オフィスアワーの時間をこたわらず、学生に要望に合わせて、時間を調整して対応した。後期になり、対面が可能になると個別相談に研究室に来る学生も増えた。今後も状況に合わせてながら、対面やZoomを活用して学生指導を行っていきたいと考えている。	3年生の担当であったので、ゼミの先生との情報共有を意識した。対面授業よりもオンラインを希望する学生の相談を受けることが多かった。Zoomを活用した個別面談を行い、指導した。	ネット環境の問題もある学生もいるが、その場合は電話で対応した。ネット環境に問題のない学生について、Zoomで個別に面接時間を取り対応し、じっくりと話を聞くよう心掛けた。	学生の悩みは多様であり、コロナ禍でメンタルに不安を抱える学生も増えてきている。学生からの相談には必ず応じることが大事だと感じた。	1. FD研修会には、学部FD研修会、全学FD研修会に参加した。2. 参加した講演会等は以下の通りで、ほとんどがオンラインであった。令和3年度東京都犯罪被害者週間行事講演会:「子どもを性被害から守る～私たち大人がすべきこと～」、ピッコラレ講演会:「孤立した若年妊婦のいま～彼女の権利はなぜ実現しないのか」、シンポジウム:「社会福祉制度の狭間に埋もれる人びとにソーシャルワーク専門職が果たす役割」3. DV・性暴力被害にかかわる支援者のための研修講座2021を主催した。	【市販されている教材・テキスト】1. 著書「相談援助」(建帛社)内容:第2章3関連援助技術、第3章5専門職の倫理と倫理的ジレンマについて執筆した。2. 著書「周産期医療が求めるソーシャルワーカーの専門性と独自性」内容:周産期医療におけるソーシャルワークの役割を事例を通して分析したものである。医療福祉論の中でテキストとして用いた。【市販されていないが授業で活用するために作成した教材・テキスト】Zoom対応も含め、すべての教材、配布資料を改定した。特に、全面的に改訂した科目は当該科目は、「ソーシャルワークⅡ-A」「ソーシャルワークⅡ-B」「社会福祉援助技術論Ⅲ-A」「保健医療サービスの4科目である。	1. manabaの有効活用を意識し、授業中にもmanabaを活用した。2. 相談援助実習事前指導、事後指導においては、学生の個別作業も多く、学生間の格差が見られた。そのため、授業外でも学生が自由に相談できる場を提供し、学生の個別作業がしやすく、また、学生自身の力で乗り越えられるようサポートした。3. 履修学生全員参加を意識した授業の組み立てを通して、ソーシャルワークの理論を理解を深められるよう事例による全員参加の学習を目指した。
縄岡 好晴	該当なし	担当無し	担当無し	担当無し	第48回日本職業リハビリテーション学会発表 ジョブコーチに必要な知識・スキル(1)～訪問型及び企業在籍型コーチの実情～と題し、養成研修を修了した受講者に対する支援スキルの集計結果について報告をおこなった。	自閉スペクトラム症のある子の「できる」をかええる！構造化のための支援ツール集団編・個別編(明治図書)を共著により出版した。	実習に関する不安や悩み、そして計画書等の指導について、適宜ZOOMによる面談をおこなった。
飛田 和樹	該当なし	担当無し	担当無し	担当無し	本学学内では、全学FD講演会、学部FD研修会、全学FD研修会に参加し、オンライン授業を効果的・効率的に進めるための具体的な手法を理解した。学外では、全国社会福祉教育セミナー等に参加し、教育の方向性や教育システムについて学んだ。ほか、所属学会(日本地域福祉学会、日本老年社会科学会、日本介護福祉学会、日本社会福祉学会等)の大会に参加し、最新の知見を蒐集するとともに、自身の研究成果を発表した。	介護実習Ⅱが新型コロナウイルス感染拡大防止のため学内演習に振り替えとなったことに伴い、学内演習において担当する講義資料を作成した。	介護実習入門～Ⅳに向けた実習目標立案の助言・指導、実習巡回指導、実習施設との連絡調整、実習報告書作成に際しての指導を行った。

氏名	★オフィスアワーに関する意見・感想	★クラス指導の現状	★クラス指導で工夫している点	★クラス指導に関する意見・感想	★参加または企画した学会・研修会等	★授業で活用するために作成した教材・テキスト等	★教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
廣瀬 雄一	担当無し	担当無し	担当無し	担当無し	日本心理臨床学会第40回大会(9月3日・オンライン)等にて演題発表し、今後の心理療法の望ましいあり方について検討を深めた。また日本心理療法統合学会第2回大会自主シンポジウム(3月21日・オンライン)に話題提供者として参加し、心理専門職教育の課題と展望について議論した。日本公認心理師養成機関連盟研修会第9回研修会(10月10日・オンライン)に参加し、公認心理師養成教育の要点について理解を深めた。	公認心理師養成課程科目「心理実習」において学ぶべき内容、受講する上での留意点などを記述した『2021年度心理実習ガイド』を執筆し、実習生の適切な学習の促進に役立てた。	【その他】 5月21日、10月22日、2月15日および22日に、社会・臨床心理学専攻古田雅明先生、香月菜々子先生、春日文先生、三好真先生らと、本学における実習教育について協議する会合を開き、より質の高い実習を行うために求められる事項について検討した。
福島 哲夫	数件のみ、進路相談として活用された。	担当無し	担当無し	担当無し	・日本心理臨床学会第40回大会『ディスカッショングループ：開業臨床』『ディスカッショングループ：心理臨床家のセルフケア』に参加した。・日本心理療法統合学会『自主シンポジウム：『これからの心理臨床家の教育・訓練』の指定討論者として参加した。	心理療法統合ハンドブック(編著)：心理療法統合に関する初の日本語書下ろしの著作として、記念すべき物となった。	全学FD研修会参加や学部FD研修会参加を通じて、自身の授業の在り方について取り組んだ。
藤本 優	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	日本職業リハビリテーション学会第48回愛知大会において「障害者の地域参加に関する研究－障害者就労継続支援事業における地域活性化に資する活動に関するプログラム理論の構築－」として、インタビュー調査の結果を発表した。	相談援助実習指導の授業補助として、ケアマネジメントを説明するための資料を作成し、学生への補助的な説明資料として使用した	ありません
古田 雅明	今年はコロナ禍でしたがゼミ生が進路や卒論の相談で来るがありました。担任学生(3年Aクラス、4年Aクラス)は感染症に関連する欠席や学籍移動の事務手続きのために来る事がほとんどでした。コロナ禍のオンライン・オフィスアワーをどう展開していくかは、まだ未知数で相当の工夫の余地があると思います。	今年は3年Aクラスと4年Aクラスを担当しました。この学年はゼミ担当教員が対応することが多いので、私自身のクラス指導というものはほとんどなかった印象です。学部と大学院の専攻主任をしている関係で、他の教員のクラス指導のサポートを行う機会が多くありました。	自分が臨床心理学を専門としているので、個人的な悩み相談も多くありますが、カウンセラー的な対応にならないよう職業的立場の境界を保ち、あくまで教員として対応するように工夫しています。	クラス指導は1学年にAクラスとBクラスがありますので、大学教員として経験豊かな先生と若手の教員や学生委員、教務委員など役割に応じて教員がペアになると良いと感じています。	1. 企画「論文抄読 ハンスの会」年12回、内容：大学院生と大学院修士生、精神科医と共に精神医学、臨床心理学の専門書を抄読した。2. 企画「多摩精神分析セミナー・オンラインセミナー」10月・2月 内容：臨床心理士・公認心理師を対象にした研修会。3. 参加「日本公認心理師養成機関連盟第6回7回研修会(オンライン)」6月・10月、内容：心理演習と心理実習の指導法について最新の情報を得た。	1. 「心理実習ガイド」「心理実習引率指導マニュアル」、内容：公認心理師養成に係る実習の学生向け実習ガイドと、教員向け指導マニュアルを臨床心理学系の教員(廣瀬雄一・春日文・香月菜々子)と共同で作成し、心理実習の授業に使用した。	1. 「力動的ケースフォーミュレーションのためのアセスメントツールの開発」(研究代表：古田雅明)、内容：精神分析武田こころの健康財団の研究助成を受け、上記の共同研究を行った。
干川 剛史	新型コロナウイルス感染防止の観点から、年度初めのクラス別ガイダンスで干川のメールアドレスを黒板に記載して担当クラスの学生に周知させ、また、担当授業科目では、manabaの「コースニュース」や「掲示板」に干川のメールアドレスを記載して受講生に周知させ、メールとmanabaで随時対応する方法で、オフィスアワーを実施した。なお、研究室を訪ねてくる学生は、オフィスアワー以外でも対応した。	GPA1.5未満の学生に対しては、学期初めにメールで呼び出して履修指導を行った。また、休学を希望する学生については、学生本人と直接話すのが困難なため、保護者に確認をとった上で休学関連書類に署名捺印を行った。	担当クラスで問題を抱えている学生については、適時、社会学専攻会議で状況を報告し、専攻全体の教員で情報を共有しながら、専攻主任と教務委員・学生委員を中心に対応するようにしている。	精神疾患等の困難を抱える学生やGPAの低い学生の人数が、これまでと比べて、担当クラスに多い印象を受ける。	○第94回日本社会学会大会 ポスターセッション(研究発表)、日時：2021年11月13日(土)15:00～18:00、場所・方法：オンライン大会、○令和3年度前期全学FD研修会(参加)、日時：令和3年7月16日(金)16:30～18:00、○令和3年度人間関係学部FD研修会(参加)、日時：令和3年12月10日(金)15:00～17:00、○令和3年度後期全学FD研修会(参加)、日時：令和4年1月31日(月)15時00分～16時40分	『現代と社会学』干川剛史著・同友館・2016年、以下の授業で使用。『社会学概論Ⅰ』(前期火1・4時限)：第1章「現代社会の構造」・第2章「現代社会をとらえるための基本的な考え方」・『社会学概論Ⅱ』(後期火1・4時限)：第4章「都市化と地域社会の変動」・第5章「現代社会と家族」・『社会学基礎セミナーⅡ』(後期水3時限)：第6章「格差社会と不平等」・第8章「現代社会とボランティア」	新型コロナウイルス感染防止のために講義形式の授業(受講者約100名)については、manabaを使用し、毎回の授業の課題を「コースニュース」で提示し、Google Driveに資料を掲載した。そして、受講者は、課題の解答を「レポート」に提出した。また、質問は、「掲示板」とメールで随時受け回答した。担当教員は、毎回の授業の講評を「コースニュース」で提示し、受講者にそれを読んで復習するように指示をした。
堀 洋元	オンライン授業、対面授業期間を通じて、設定した時間帯でのオフィスアワーの利用は数件であった。	履修登録に関する相談、欠席届など受講中の授業に関する相談、進路に関する相談、身分異動に関する相談などであった。	メールによる相談が主であったが、内容によってはオンラインによる個別面談を行い、相談内容について詳しく尋ねるようになった。	オンライン授業が多かったため、教員から学生への「日常的なちょっとした声かけ」が難しい状況であった。	学内では、人間関係学部FD研修会「授業をより良くするTips 第6弾(オンライン＆対面授業)」第1分科会の「コロナ禍におけるTEPの取り組み」(2021/12/10)および、全学FD研修会「本学におけるオンライン授業事例の紹介・共有」(2022/1/31)に参加した。学外では、Zoom社による教育機関向けトレーニング「授業運営編」(ウェビナー形式)に参加した。	とくになし	オンデマンド授業でのresponによる意見交換：事前・事後学習やリアクションペーパーをresponで行うことで、自分以外の意見や感想を見える化した。★が多ついたコメントなどを次回冒頭にフィードバックして、さまざまな視点からの意見があることを意識してもらえるよう心がけた。
本田 周二	今年度は、ゼミ配属に関連した相談、卒業論文の相談、進路の相談など、昨年度と比べるとオフィスアワーの利用が多かったと感じている。昨年度はオンラインでの実施でほとんど活用されなかったが、戻ってきた印象がある。	半期ごとのGPAの低い学生への履修指導、休・退・復学に関しての相談、大学生活全般に関する個別相談などを行っている。	相談については、対面、メール、電話、Zoomなど学生の状況と要望に応じて使い分けながら行っている点。	連絡のつかない学生への対応に苦慮しています。	FDに関連するものとしては、大学教育学会第43回大会(6月)、日本キャリア教育学会第39回研究セミナー(6月)、日本青年心理学会第29回大会(10月)、日本キャリア教育学会第43回研究大会(11月)、日本キャリア教育学会関東研究会(3月)においてシンポジウムやラウンドテーブルの企画や話題提供者としての発表を行った。	担当授業に関する教材について、学生のニーズに対応させながら随時修正・追加等を行った。	毎回の授業において学生に振り返りを求め、そこで挙げられた内容について改善を繰り返したことから、学部や全学のFD研修会におけるTipsについて活用することで質の向上に努めた。
牧野 智和	前年度に引き続きオフィスアワーはあまり機能しなかったが、メール・LINE上で履修に関する相談を行った。	新しく3年生のクラスを担当したが、休学・退学に至る学生はならず、成績指導程度で済んだことはよかったといえる。	前年度に引き続き、manaba上の情報伝達ではできる限り丁寧に、伝え漏れがないよう配慮した。	特になし	人間関係学部FD研修会(2021/12/10)における、コロナ禍での英語教育の工夫に関する部会に参加した。	若者論のテキストとして、年度またぎの時期になるが、『場所から問う若者文化－ポストアーバン化時代の若者論』(兎書房)を刊行した。	前年度の学生の反応を参照し、各回課題の内容・字数に微調整を加えた。前年に比べ、短すぎず、負担になりすぎず、取り組む意義のある内容を課せたのではないかとと思われる。ゼミ系科目については、オンラインで指導可能な部分もあることを前年度に学んだが、今年度対面開講が増え、対面で行う方がさまざまなメリットをもつことを改めて考えさせられ、そのメリットを最大化する運営の仕方を試行錯誤しながら行った。
松山 博光	対面ではなく、Zoomによる生活や健康相談があった。昨年度からコロナ禍は、学生の生活に影響を及ぼしていると感じた。	担当無し	担当無し	担当無し	【研修会】は、2021年度人間関係学部 FD 研修会に参加し、第3分科会の発表「はじめの一步は、実践現場から～オンライン授業で五感を研ぐ～」を行う。【学会参加】は、健康生きがい学会第11回大会(実行委員長松山 博光)を開催し、第3分科会の座長を務めた。	今年度も前期・後期の講義・演習・実習は、テキストは使用せず、対面で実施することが出来ないためオンライン向けの教材(バワボ用のレジュメ・動画)を作成した。	今年度も Manaba を活用した。講義・演習・実習の事前学習・復習(自己学習含)を実施し、毎回、課題等を提示させることによって理解を深めさせた。
三好 真	オフィスアワーの利用率は決して高いとは言えないが、利用する学生にとっては休み時間以外で落ち着いて話ができる良い制度。オンラインの授業に、どのように浸透することができるかがネックと感じている。	若干名、指導・相談・助言を要する学生がいる。内容は、成績不振・学生生活などさまざまである。	指導すべき点が明確にあったとしても、基本は、よく聞くる。理解を示すこと。	特に、ゼミの振り分けがない1・2年生においては、この制度によって、他教員や学生支援との細かい連携ができてるように思う。	日本キャリア・カウンセリング学会、日本カウンセリング学会等にて、主にグループワークやスーパービジョンについての研修。	オンデマンド用の解説・ビデオ教材(人間関係総論II/福祉・心理学概論II/福祉)。卒論指導用文献整理のためのエクセルファイル。	オンラインでの実施時における講義の構成度合いやより明確なループリック評価表の作成。
八城 薫	対面授業に戻ってからは、オフィスアワーの時間を有効に活用してくれたと思います。	本意入学の学生、欠席が多い学生に対して、オンラインによる個別面談を頻繁に設定し、「根気強く学生からの反応を待つ」、「面談する」を繰り返す一年だったと振り返ります。	オンライン面談にすることで、面談しやすくなったいるかと思います。面談の目的に限らず学習面、心理・社会面、身体的健康面、進路の4つの側面の情報は必ず押さえておくようにしています。	教員間で学生情報を共有することで、授業担当教員、教務委員、クラス指導主任が連携・協力して学生をサポートできる体制になっていると思います。	全学FD研修会および学部FD研修会への参加した。	社会心理学研究法および心理学統計法の授業で統計ソフトHADを用いて分析するための授業資料、基礎統計学Ⅰのワークブックを作成しました。	これまで作成してきた授業資料および課題評価ルーブリックのブラッシュアップ、manaba小テストやGoogleフォームのテスト機能を用いた理解度確認テストの多用、学生間で意見を共有できるレスポンス多用などに取り組みました。
山本 真知子	オフィスアワーの設定している時間に学生が来ることはあまりなかったが、メールやmanabaで相談を受け付け、別途対面やzoom等で相談ができる時間を取るようになった。	クラスの学年を担当する授業が今年度は多かったため、授業の前後で声をかけたり、manabaのクラス別、学年別コースを使用し情報の共有や困っていることがあれば相談するように伝えた。	manaba、メールを使用し、些細な事でも相談できるように声をかけている。また、今年度は夏休みにmanabaのアンケート機能を使用して学生の状況把握に努めた。コロナ禍の中、学生の就学意欲や生活での困りごとなど例年以上に一人で抱えていることもあると考えた。学生相談センターや健康センターとも連携を取りながら対応するように努めている。	オンライン授業が続くと相談したいと思ったときに声をかけずらいこともあり、対面授業が一部回復した後は昨年よりも今年度の方がクラス指導は行いやすかった。しかし、オンラインが長かったこともあり、友人関係がうまく作れず担任に相談する学生も例年より多いと感じた。メールは既読がわからないので、9月に導入していたmanabaの個別指導コレクションはクラス指導にも非常に役立った。	参加した学会：日本子ども家庭福祉学会(口頭発表)、日本社会福祉学会、日本子ども虐待防止学会	『クエスチョン・バンク社会福祉士国家試験問題解説2022』概要：2021年2月に実施された第33回社会福祉士国家試験の解説を行った。担当した解説部分は「児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」の4問である。	manaba・リアクションペーパーを使用したフォローアップ 毎回manabaのレポート機能やリアクションペーパーで質問や感想を受けた後、質問に対して回答できる機会を作った。小テスト機能を使用した復習の機会を今年度取り入れた。

【資料編】 02

【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 前期

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
足立 加勇	日本文化・事情	去年、今年と異常事態のため、その対応に追われ続けている感じがした。来年もまたどうなるのだろうか、と不安です。	リアクションが欲しいです。	manabaは、わかりやすく使い勝手が良いのですが、提出物を系統化する方法がわかりません。私は毎回のコメントペーパーとレポートをmanabaで回収していましたが、両者を一緒にせずに、別々に回収する方法を知りたいです。
市川 和男	医療的ケアⅠ・Ⅱ 介護過程Ⅰ 介護総合演習Ⅲ・Ⅳ 社会福祉学セミナーⅠ 認知症の理解	視聴覚教材を使用できる教室に変更する。感染対策のためにマスクを使用する中で授業を行うため、マイクを使用して授業を行う。	視聴覚教材をテレビに表示しているため見づらい。声が小さく聞き取りにくい。	新型コロナウイルス感染症の不安のある学生で特別対応を申し出ている学生に対して、リアルタイムでの授業配信を行うために、携帯やカメラなどを固定できる三脚や延長コードなどの貸し出しをしていただける備品の準備があるとありがたいと思います。
伊東 一郎	介護の基本F 介護の基本B	Zoomでのオンライン授業だったこともあり、事例検討の際、グループごとのディスカッションを深めることが不十分であったように感じる。今後は、チャット機能をもっと活用していこうと思います。	できれば、モニターをオンにしてほしい。何度が依頼したが、オンにしてくれる学生は1・2名であった。	
伊藤 美登里	社会学基礎セミナーⅠ 現代社会論セミナーⅠ 恋愛と結婚の社会学 哲学と思想	社会学基礎セミナーⅠでは、教科書の発表箇所を受講生に選択してもらっているが、「目次を見ても内容が分からなかったため、目次の内容を説明してほしい」との要望があった。来年度はそのようにする。講義科目については、配布資料に掲載した用語解説が好評であったが、用語解説がなされないという用語で彼女たちには解説が必要と感じられる用語がいくつかあったようである。用語解説をもっと充実させる。	特にありません。	オンライン授業のため、機器の説明を丁寧にしていたいて、大変助かりました。授業中に機器が上手く操作できないときなど、電話(内戦)をかけたのですが、教室によっては電話がなく、多少困りましたが、予算に余裕があれば、各教室に内線電話をつけていただけたらと助かります。
井上 修一	社会福祉学基礎セミナーⅠ	緊急事態宣言発出により授業の進行に変更が生じ、一人の学生から戸惑いのコメントが寄せられた。今後は、さらに丁寧に説明し、情報共有していきたい。	特になし。	
上野奈 初美	スポーツB・D レクリエーション実技	緊急事態宣言の発令等コロナ禍にあり、対面→遠隔→ハイブリッドと授業形態が変わり、授業内容の組み立てに苦労しました。コロナの状況によっては、今後も異なる授業形態に即対応できるプログラムを構築しておくことが必要と考えます。	特になし。	本授業は、後半ハイブリッドで行いました。体育館が耐震工事により使用できませんでした。予想に反して、夏休み前の炎天下にもかかわらず、3割近くの学生が実技を選択しました。(大妻生の運動欲求の高さと実感しております) 授業担当者としての悩みは「成績評価」をどうするかです。実技選択者には、それなりの加点が必要だといった思いはあります。しかしながら、学生側に(遠隔か対面)選択の自由を与えている以上成績評価の公平性は担保しなければならぬのではないかと考えました。評価基準(方針)等ご教示いただければ有難いです。 以上
上野 優子	①基礎ゼミⅠ ②スポーツA	①大福1年生の必修科目である。5名の教員が受け持ち、一部、各々の専門的立場からの講義を実施した。基礎的知識がわかったとの評価であった。課題提出の際、文字数については、内容によっては、少し、見直した方が良さかもしれない。 ②スポーツの実技授業である。8月中旬から、5号館体育館改修工事のため、対面授業は、屋外で実施となった。酷暑であるので、ハイブリッド形式で実施したが、どんなに暑くても対面授業を希望してくれる履修生もいるので、暑さ対策には万全を期した。オンライン授業は、時折、資料数が多い回もあったため、もう少し集約して進めた方が良かった。	特にありません。	特にありません。
牛山 美穂	社会調査演習Ⅰ 現代社会論セミナーⅠ 文化表象分析入門 医療と社会	評価は概ね良好で、学生のほうから具体的に何かを改善してほしいという要求はありませんでした。ただ、「社会調査及び演習Ⅰ」は、今年は20人と、例年よりも受講者が多くっており、その分、じっくりと学生と話し合う時間が限られており、そうした分をどうカバーするか考える必要があると感じています。	対面のほうが質問がしやすくよいという意見を多くいただいています。オンラインでも遠慮なく質問してもらえると嬉しいです。	特になし
内野 好郎	キャリアデザインⅠ	8-9割近くが授業に満足しており、特になし。	発言をする場が少なかったという感想があったが、質問しても回答がない場合が多かった。以前はマイクを持って聞いて歩いたが、感染症の影響でできなかった。ほかの方法を考える。	設備は使いやすい。
内野 好郎	職業とコミュニティ	授業への満足度は比較的高く、特になし。ディスカッションが感染症を警戒してあまりできなかった。もっと学生が発言する機会が作れば良かった。	3年生なので、レポートの回答の質も高い。	設備は使いやすい。
大久保 暢俊	心理学研究法	アンケート結果から、授業外学修の時間の回答の散らばりが大きいことが判明しました。この結果は、グループ作業の多いこの授業では、特定個人の負担が大きかったことを示唆すると考えられます。したがって、授業外で行う課題設定を工夫することで、授業外学修の時間の個人間分散を(ある程度)小さくする必要があるかもしれません。	ありません。	
大出 春江	社会調査講義Ⅰ	特になし。社会学専攻1年生必修科目のため、過去の例でいうと授業評価は演習系科目を下回るのが通例であるが、動画視聴と配布資料によるオンデマンド型のこの授業に対しセミナー系と同じくらい学生からよい評価だったことは予想外だった。	特にない	ここに書くべき内容ではありませんが、他に見当たらないので出席管理システムについて記載します。2021年10月15日現在で、10月21日授業をオンラインで実施することになりました。対面授業ではない場合、休講届けを出し補講を同日同時限で実施するようという教学Gからの連絡にしたがったところ、UNIPAの出席管理システムの当該科目の10/22の欄にすべて体が入力されており、教員が学生の出席を入力できなくなっていました。教学Gにもこの不都合の改善を申し入れました。大変不便ですので今後の改善を望みます。
大出 春江	社会学基礎セミナーⅠ	特になし。ほぼ例年通りの回答だった。	特になし。	
大出 春江	現代社会論セミナーⅠ	特になし。ほぼ例年通りの回答分布だった。	特になし。	
大出 春江	現代家族論(訂正版)	特になし。オンデマンド型授業評価としてよいのではないと思う。	特になし。	
大西 典子	生活支援技術C 生活支援技術E	C コロナ禍での「接触・発話を伴う演習」が必要であったため、感染予防のための標準予防策も演習に取り入れた。 E 多様な死生観を知ることが必要であったため、ZOOMのブレイクを使ったり、テーマを決め各自でプレゼンテーションを行わせた。	多様な意見を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢のある学生が多く、今後もモチベーションを維持して頑張ってほしい。	生活支援技術Cで、車いすの体験用の段差があれば、天候に左右されず演習ができると思います。
小川 浩	障害特性論	オンラインも2年目なので、少しオンライン授業のことも分かってきたように思う。毎授業出してもらった学生からのリアクションペーパーも、ポイントを押さえたものが多く、学生も厳しい状況の下で一生懸命学んでいることが伝わってきた。積極的な参加や自己学習の時間などで、これまでの対面授業よりもポイントが良かったのは大変興味深い結果であった。今後も基礎的な知識の伝達、動画等を通した福祉現場の理解、先輩等の話によるロールモデルの提示をバランス良く授業に含めていきたいと考えている。	特にありません。	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
荻野 美佐子	発達心理学特論	大学院科目であることから、全体のアンケート結果とは異なる部分が多々あると考える。	それぞれ熱心に学んでおり、モチベーションも高かったので、特にはない。	manabaについて、学生に報告してもらう資料配信を学生自身からしてもらう場合、通知するシステムがないなど、基本的に教員からの発信しか想定されていないように思う。よい方法があれば、教えていただけたらと考える。
尾久 裕紀	精神疾患とその治療	受講生からの意見をもとに改善点があれば検討したい	予習、とくに復習をしてください	特になし
奥村 英一	科学と環境	オンデマンド型の教養科目をオンラインで担当しており、来年度も同様の形式が予定されている。学生さんから要望が多かった指摘として、配布した講義資料に示した参考資料等の参照先URLを、直接リンクしたものにして欲しいとあった。来年度は、manabaの資料のところに、資料中で示したリンクを貼り付けるよう改善したい。	オンライン講義形式になってから、対面講義だった頃に比べて、出席(受講)率は高く(ほとんどの学生さんが15回受講)、manabaを通じた質問・意見も積極的に出ていた。対面でも同じように講義にのぞんで欲しい。	対面の頃は、アンケートを紙を配布して手で集計していたが、オンライン講義となりmanabaを利用するようになってから、アンケートの集計や小テストの採点が非常に効率的に、かつ間違いない行えるようになった。対面になってからも活用したい。
小幡 正子	コンピュータ基礎B	授業途中での理解度をこちらから学生にたずねるタイミングをさらに細かく設定するようにします。	それぞれの学生さんが熱心に取り組んでいるのでさらにスキルアップできるよう邁進いたします。	いつも快適な学習環境をありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。
春日 文	臨床心理学 発達心理学 心理演習 心理学研究法	特にございません	特にございません	
香月 菜々子	人間関係総論Ⅱ(前期)	オンデマンド形式でありながら、学生たちが新たに得られたと感じた知識・技能の手ごたえと、満足度も高かったようなので、一教員として双方向が実現した実感を得て嬉しかったしありがたかった。来年度も継続したい。	とくにありません。	とくにありません。いつもありがとうございます。
加藤 浩治	コンピュータ基礎B	現在はmanabaで順順にオンライン授業を続けられています。	質問は気軽に投稿してください。情報を受講生の皆さんと共有しましょう。	manabaにGoogleドライブの動画リンクが貼れなくなったのでしょうか？
門林 道子	老いと死の社会学	この授業によって新しい知識等、ものの味方や考え方が習得できたとする学生が9割を超えているが、なにしるオンデマンド授業であったため、やはり対面で学生の反応を直接みながらできる授業が望ましいと心から思う。	アンケートについて協力するように、動画の画面を通して、コースニュースをおして、日程的にも様子を見ながら何度も呼びかけた。しかし履修生88名中43人の回答で回答率48.9%である。きちんと協力するようにしてほしい。ただ、レポートについても、掲示板でのディスカッションなどもきちんと主体的に授業に参加しているのが伝わってきて、気持ちのいい授業を展開できた。	上記、アンケートの回答率の低さから、システム自体が学生がアクセスしやすいものなのかどうかと疑問に思っている。manabaは非常に使いやすいシステムで、昨年よりは使い慣れた感じがある。おそらくもっと利用が可能なもの知らないこともあるように思うので、さらに学生によりアクセスできる用途など積極的に学んでいきたい。
金井 喜一郎	図書館概論	回答結果を見ますと概ね良好だと思われます。ただ、コロナ禍の影響を大きく受け、授業日程が崩れ、対面とオンラインが意図しない形で混ざりました。特にオンライン授業の1週ごとの延長によって計画が立たない状態になってしまいました。この点については、やむを得ないこととはいえ、学生に迷惑をかけてしまいました。通常授業を実施できるようにすることが最大の改善です。	なし。	同科目を担当して5年目となりますが、本年度は初めてアンケート対象となりました。担当科目は1科目のみですので、当初はアンケート対象となったことを理解しておりました。
金子 毅司	精神保健福祉援助演習(基礎)	感染症対策を講じながらの演習では、グループワークやロールプレイに一定の制約があり、もう少し学生にとってやりやすい方法があったのではないかと。また、受講者が4名であったが各学生のモチベーションにもばらつきがあり、どの点に軸を置くかについて迷いがあったため、今後検討したい。	特にありません。緊急事態宣言下の対面授業でしたが、みなさん欠席もほとんどなく出席をしていただきました。	UNIPAとmanabaの使い分けに苦戦しているところがありますが、都度大学の方におうかがいして丁寧に回答いただいております。
菊池 真弓	家族支援論	ハイブリット型の授業を進める上でのスキルアップ	特にない	特にありません。
木下 大生	社会福祉概論Ⅰ 精神保健福祉福祉論Ⅲ	オンデマンドの授業であったため、内容が十分に伝わらなかったことを危惧しています。今後対面授業となる場合は、学生の理解度ををはかりながら、授業を進めていきたいと思っています。	コロナ禍で必ずしも良いとは言えない中で、積極的に授業に取り組んでいた様に評価しています。	特にありません。
金 美辰	介護の基本A	responの小テストやアンケート機能を活用し、学生の授業への理解度を確認しながら授業に取り組んだが、対面ではないので実際の理解度と差があると考えられる。今後はオンラインでの小テストのやり方を改善していきたい。	特にございません。	特にございません。
蔵野 ともみ	相談援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導 精神保健福祉援助実習事前指導 精神保健福祉論Ⅱ 社会福祉学セミナーⅠ 社会福祉学セミナーⅢ	実習指導科目を3科目担当しているが、対象が2年生から4年生の3学年に渡り、それぞれの目指す資格や学習ねらいが異なり、受講人数も90人超えから少人数と多様である。国家資格のカリキュラム改訂もあったため、再度教授方法の見直しを行い、アクティブラーニングをより強化していきたい。また事前事後自宅学習について、今年度はテキストと運動させながらmanabaを活用したかなりシステムティックに行った。特に大人数の科目については、一定の学習効果と学習の見える化をねらったものであるが、成果として差が出るものであったと感じている。自らより学習を深め能動的になった学生と、受動的になった学生が一定数いたことによると思われる。来年度に向けては、自宅学習方法も含めて、見直していきたい。講義科目については、少人数のため学生の個別学習状況に合わせてフィードバックの機会を得た。また講義科目にグループ学習を取り入れることもできたので、今後も継続していきたい。	無し	manabaのポートフォリオ機能をもっと個別指導に活用したいが使いこなせていないと感じている。よい指導例などもご教示頂きますと幸いです。
小久保 信幸	レクリエーション論 福祉レクリエーション論	学生の評価は授業の内容、満足度双方ともにほぼ全員が肯定的に評価している。この点では、特に改善点は無いと言える。学習の進め方としては、通常教室でのアクティブラーニングの方法に改善の余地があると思われる(福祉レクリエーション論)、レクリエーション論はオンデマンドであったが、動画の見やすさ(画質や音声)についてはまだまだ改善できると思われる。	無し	無し
小谷 敏	人間関係総論Ⅰ 社会学基礎セミナーⅠ 社会調査及び演習Ⅰ	意外に好評のようで安心しております。早く対面に戻れるとよいなと思っています	真面目に取り組んでいる学生が多いと思いますが、課題を全く出さない学生が講義科目では心配になります	とくにありません
児玉 関	図書館情報資源特論(2) 図書館基礎特論	学生からの改善希望はなかった。	とくになし。	自分ではmanabaの機能を活用できていないと感じる。ほかの先生の使い方などを学べる機会を希望する。
是澤 博昭	博物館展示論	リモート授業と対面との併用になったために、学生の理解を深める工夫に少し一貫性がたりなかったという反省がある。	皆さん、積極的に受講していたので、特別要望はありません。	学生が発表するにあたり、マイク、キーボード等の消毒に便利な、ウェットシートのようなものを貸し出してほしい。
斎藤 敬太	日本語(B口頭表現)	受講生からの要望を踏まえ、教員への質問の仕方(オンデマンド)について後期より変更した。	特になし。出席率が非常に高くてよい。	
佐藤 史緒	パーソナリティ	オンデマンド授業であったが、スライドの量が多いという指摘があった。文字による説明となると、どうしても分量が多くなることもあったと思うため、今後は90分授業の中で理解できる量を呈示できるように工夫していきたい。	パーソナリティ検査について、採点結果があっているのかわからなかったというコメントがあった。わからない場合には連絡してほしいと伝えていたように、お互いが協力して授業を進められるように、こちらもできる限り受講生がわかるように説明等を加えていくが、受講生にも積極的に連絡や意見を願ひしたい。	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
澤田 唯人	アイデンティティ論	2021年度前期は、一昨年度より継続の「アイデンティティ論(半期科目)」および、初めて担当する「現代社会論セミナーⅠ(1も含め通年科目)」を担当いたしました。まず「アイデンティティ論」は、コロナ禍を受け、昨年度と同様すべての回がオンラインで授業でした(ただし、途中の回からzoomを用いたリアルタイムでの授業展開の時間を設け、リアルタイムで参加したい方はそのときに受講可能で、参加できない方は録画版の受講という方法を設けました。これも昨年度と同様です)。上記のように、授業内容や授業方法は昨年度の「アイデンティティ論」(受講者数63人、アンケート結果参考:新しい知識等の習得4.7/5、授業満足度4.8)と変わりませんでした。今年度はやや受講生のみなさんからの評価が下がりました(受講者数70人、アンケート結果参考:新しい知識の習得4.64/5、授業満足度4.73)。これはいくつかの要因が考えられますが、昨年度はコロナで教員も学生も初めてのオンライン授業という経験のなかで緊張感があり、ある意味で他者関係があった印象があります。対して今年度は学生もオンライン授業にも少し慣れ、その短し方がわかってきたということがあると思います(コロナ禍というストレス状況下にある方ではないことと受け止めていますが、これも悪くも手の抜き方がわかってきたということ)。教員の側も(少なくとも私の場合)、オンライン授業は通常の対面授業の3倍くらい労力と時間がかかる状況が続き、細やかな対応がなかなかできず、双方向でのやりとり(コメントバーバーへのリアプ)なども思うように進められませんでした。オンライン授業では、とくにほかの授業(対面平行)も含めた学生の課題負担状況がみえない点も私としては不安で、どのくらいの教材や課題を出しているのかも悩むこともありました。途中からのリアルタイム授業撮影では参加できなかった(はいという希望は課外)の学生さんたちから日々の学生生活や授業内容も含むやりとりができたことがとても嬉しく、助かりました。次年度は「アイデンティティ論」は対面授業となる予定ですが、オンライン授業の経験を通じて、コロナ禍以前とは違った授業内容も考え、アイデンティティについて一緒に考えていければと思っています。	前期は昨年から続くコロナ禍の影響で、オンライン授業がメインになったり、対面授業へと変わったりなど、受講生のみなさんかなり状況の変化についていけないかでの学生生活であったと思います。なかにはストレスや不安で心身を壊してしまったり、経済的な問題や将来への見通しのつかなさなどもあって、授業に集中できない人もいたと思います。「もっと大変な人もいるから」と自分の苦しさを軽くみたりせず、まずは自分自身を何より大切にしてください。環境の変化によってもたらされるしんどさや不調は自分でもなかなか自覚しにくいですが、言葉にもしにくいですし、「もっと大変な人もいるから私は我慢するだけなんだ」と他者に伝えるに苦しかったり、名前もない苦しみは正当性のないものに感じられてしまうものです。オンデマンド授業は溜めてしまうこともあって、それがさらにストレスになって悪循環のなかで心身が削られていくような心地がするでしょう。そんな予兆がしたときは、まずは気軽に教員に連絡(相談)をしてみてください。オンデマンド授業は過去のものもみられるという特徴(利点)があります。ちゃんと受講(視聴)してくださっているのがわかれば、遅れてもだいじょうぶだったりします。受講のリズムやさしあたりの目安としての期限などは設けざるを得ませんが、教員もオンデマンド授業の特徴をコロナ禍で大変な学生たちのためにも活かそうとしていると思いますので、億劫でも連絡をしてくれたほうが安心できる面があると思います。教員も学生たちの反応や状況がみえず心配や不安もありますので、ぜひ必要ときは連絡してみてください。	オンライン授業も並行実施された前期の授業改善アンケートは反省点も含めとても参考になるものでした。一点、これは実現は難しいと思われる前提ですが、アンケートに答えている学生に、成績などの面で偏りなどがあるのかどうかという点が少し気になります(このアンケートにはどのような層の学生の意見が反映されているのかということです)。とくにコロナ禍もあり、例えば授業時間外の学習時間などを理解するときに参考になるかもしれないと思われるかもしれません。
澤田 唯人	現代社会論セミナーⅠ	次「現代社会論セミナー」について、こちらは私は当初前年度で、女子大学では初めての少人数セミナーということ、さらに学生同士の人間関係もコロナ禍で余計に把握しにくい状況でのスタートとなり、自分でもうまく進んでいけなかったという自覚とともに半期を終えられた(受講者数16人、アンケート結果参考:新しい知識等の習得4.4、授業満足度4.4)。私のセミナーでは、前期は文献読解を通じたレジュメの作成と発表、コメントする力の養成、また後期の映像作品制作(社会的な問いを短編映画づくりを通じてその意味世界を考えるアートベース・リサーチ)に向けてのワークショップ(グループワーク)等を当初シラバスでは予定していました。しかし、コロナ禍で対面からオンラインへの切り替え、そして対面への復帰という流れの状況に左右され、文献の精読とワークがうまくいくことがたまたま進められなかった時期が続きました。とくに学生同士の人間関係が主たる教員も学生自身にもみえないなかでオンラインでのグループワーク(単純に意見交換をするのではなく、協力して何かを作るというワーク)はなかなかないというものが多かったように思います。次年度は新しく進出される専攻生の生と年代が相当違います。また、女子大学で、とくにコロナ禍でのセミナー科目の経験は大変貴重なものであり、受講生のみなさんからいただいた感想や改善点を後期に活かしていきたいです。とりわけ女子大だからなのか、コロナ禍ということも影響しているのか(前年度の方が比較などもできなくわかりませんが、学生さんたちが自発的に発言することにはやはり抵抗があるという意見があったので、より発言しやすい環境づくりを意識的におこない、同世代を生きた年代の学生が何を経験し、何を考え、何をかといふとと意識的に対応してやるような時間を対面授業にまわした際にはもてればと思っています。現在、後期の途中ですが、少しずつ受講生同士でも笑顔で授業中にやりとりし、一緒に何かをつくるなかで互いを知っていているように感じています。コロナで失ったもの、体験は人それぞれあると思いますが、少人数セミナーという授業はもともとそうし、何気ない交流のなかで得られる感覚が学んだ知識を支え、みずからの他者とともにある人生へ生かす術へと変わっていく場だとも考えていますので、教員自身も臨場応答に授業という「出来事」体験をつついでいければと思っています。		
篠原 亮次	社会調査の基礎	「質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。」「③どちらともいえない」との回答が、30%前後となっており、アクティブラーニングへの工夫をさらに進めていく必要がある。	シラバスに記載しているが、本講義はエクセルを使用するのでオンライン講義などでは事前に準備しておく必要がある(ない場合は、大学に相談するなど)。また、「学生の体調にも少し配慮してほしい」との意見があるが、講義中であれば体調を促すか、早退などで対応を行っている。欠席となっていて、後日、「体調が悪かった」と相談されても対応に苦慮する。正式な書類等(診断書等)の提出がない場合は、検討できないことを理解してほしい。	現在、特にありません。
渋谷 研	民俗学B	無し	無し	manabaは活用しております
渋谷 研	民俗学A	なし	なし	講師室でもWi-Fiが使用できるとありがたいです manabaのコースニュースにYouTube上の授業動画のURLをアップして、それを視聴してもらう形式をとったが、学生が動画を視聴しているにもかかわらず教師の視聴状況確認画面で「視聴済」の表示がされないケースがあった。このような誤作動はぜひとも解消していただきたい。
嶋貴 真人	社会保障Ⅰ	「授業への積極的参加」の項目の満足度が低いため、オンデマンド形式授業における双方向の意思疎通の方法をもっと工夫する必要がある。	特になし	
嶋貴 真人	低所得者に対する支援と生活保護制度	「授業への積極的参加」の項目の満足度が低かったため、今後はオンデマンド形式授業における受講生との双方向の意思疎通の方法について工夫していく必要がある。	特になし	特になし
下田 敦子	(博物館学芸員養成課程)博物館情報メディア論	コロナ禍を契機にして人々の生活様式や行動が変わりつつあるが、博物館においても同様で、「博物館情報・メディア論」が遭遇している課題を積極的に授業に取り入れてゆきたい。	コロナ禍を契機にして人々の生活様式や行動が変わりつつあるが、博物館においてはどのような課題をかかえているのか、(可能な限り)博物館を訪れて現場スタッフに話を聞く、関連する博物館統計を調べてほしい。	
杉本 昌昭	集団と組織	学生の修学意欲を喚起できるように、教授方法や教材作成などの工夫に引き続き力を尽くします。	とくにありません。	とくにありません。
須藤 麻紀	保育原理	manabaの有効活用(予習・復習の説明)	特になし	
田中 優	心理学概論Ⅰ	manabaのアンケートで、リアクションバーと称して、授業の感想、疑問を書きつけてもらっているが、単に授業の内容をまとめたり、100を知れて良かったという感想や、「何を書いてもいいかわからない」という学生が一定数いる。できるだけコメントを返したり、「リアへの書き方」について解説しているが、理解できない学生にとっては、難しいようなので、粘り強く対応していきたい。	zoomでのブレイクアウトセッションでは、積極的に議論を交わして欲しい(後期の心理学概論Ⅱでは、やや改善できているようなので、前期、不慣れであったためである可能性も考えられる)。	対面授業の際、90名近い対面授業と特別措置の学生2名がオンラインのハイブリッド授業となるが、教室のマイクの音声をオンラインのzoomの入力に入られるよう、システム管理Gの方にサポートしていただいた。また、SAが、2名のオンラインの学生のサポートを担当してくれて、非常に助かりました。90名近い対面と数名のオンラインでのハイブリッド授業は、TA/SAのサポートが無ければ、授業を進めることが非常に難しいので、TA/SAの配置をお願いしたい。
田中 優	質的データ解析演習	今年度からレポート作成の割合を低め、演習の割合を高めた。そのためにレポートに書けていない学生がいたように思われる。演習もレポートも、バランスよく学べるように授業を改善していきたい。	学生間での授業の取り組みに差があるとの意見がある。グループワークの難しさもあるが、できるだけ積極的に授業に参加して欲しい。	オンラインホワイトボードを昨年度はmiroを使用した。英語のサービスだったため、今年度は日本語対応のLucidsparkに変更したが、学生によっては、(おそらくPCや通信環境が原因で)動作が不安定であったという意見があった。どの学生にとっても使いやすいホワイトボードシステムがあればありがたい。
田中 究	家族心理学(社会・集団・家族心理学)	今年度はオンデマンド配信で授業を行ったため、学生の参加をどのように促していくかがより課題となっていたと考える。毎授業前に授業内容を数千字程度でまとめたものをパワーポイント資料とともに配信し、授業後はmanabaによる小テストを毎回実施したが、配布資料の充実、毎回の予習、復習指示の内容を見直すこと等を通して、さらに対策を検討する必要があると考える。	特記なし。	特記なし。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
丹野 真紀子	ソーシャルワーク論Ⅱ-A	参考になる動画やサイトの紹介は今後も続けていきたい。対面授業で行ったが、感想や質問についてはmanabaのアンケート機能とレポート機能を活用した。それでも連絡が難しい方への配慮については更に考えたい。	国家試験の科目なので、専門用語が多く、復習をしてほしいと思います。	
丹野 真紀子	医療福祉論	リアルオンラインと対面とを併用して行ったが、対面参加の方がアンケートに答えてくれたので、対面の方の満足度は高いので、そのまま続けていきたい。授業後の映像配信希望もあり、今後も検討したい。	国家試験科目であり、復習してほしいと思います。	
丹野 真紀子	相談援助演習Ⅲ	今回、グループワークにおける人間関係が上手く機能するよう学生を更にサポートして、今後の社会福祉士実習に繋げたいと思う。	このまま積極的に参加してほしい。	
丹野 真紀子	相談援助実習事前指導	夏実習に向けてより、学生の学習意欲が深まるようにサポートします。	いよいよ実習が目前に迫り緊張すると思いますが、その緊張を和らげてくれるのが、事前学習です。しっかり学び、少しでも利用者と楽しく関われるように頑張ります。	
千田 若菜	心理学と心理的支援	特になし、だと思えます。	ありません。	オンラインだからか、アンケートの回収率が良くなかった。促した足りなかったかもしれない。良いことしか回答していないように思うので、好意的な方が回答してくれたのかと思います。
寺島 拓幸	文化とメディア特論Ⅱ	今年度最後の担当になるため、なし。	今年度最後の担当になるため、なし。	毎回の課題をレスポンドで出題しましたが、受講生から「manabaのほうが提出確認がしやすい」との声が寄せられました。レスポンドに提出確認機能を付加することは可能でしょうか。
豊倉 尚	ドイツ語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	目を閉じる生じる黒い空間の中に、文法の重要事項を想像上の白チョークで書いてみる。これを連続して行うことによって、より楽に、より自然にドイツ語をマスターしていく「視覚化」の方法論を後期から新たに取り入れました。	受講生の皆さんは真面目に努力してくれているので、特にありません。	教室の設備は充実しており、またUNIPAやmanabaの使い勝手もとても良いので、いつも感謝しております。
中條 共子	相談援助演習ⅠとⅡ	なし	なし	良好です。
中田 香織	カウンセリングセミナー	グループディスカッションをする際、班によっては、指定した話し合いの時間よりも早々に終わってしまったりありました。話し合いが広がるように、直接、班に介入をするなどして対応したが、次年度は、ディスカッションに入る前に話し合いが広がるような言葉がけをもう少し工夫したいと思っています。	積極的な参加が見られました。特に要望はございません。	
中西 麻澄	ヨーロッパ文化研究CIおよび同CII	特にありません。オンラインとはいえ、楽しくやっています。	特にありません。	UNIPAについて、教員もスマホでアクセスできるようにしていただくと助かるのですが、外出先でもお知らせを読んだり、回答、対応できるので、(帰宅してからPCで見ようと思っているとつい忘れちゃいます)何卒ご検討のほどお願い申し上げます。
中村 道子	コミュニケーション技術A コミュニケーション技術B	特になし	特になし	授業改善アンケートで1名の学生より「掲示板で自分の意見を書くことに抵抗がある。趣旨の要望がありました。私が担当する科目は、介護福祉士養成の指定科目であるため、介護福祉士としてしっかりと知識と技術を習得して欲しいと思っています。コミュニケーション技術という科目から「他者に自分の意見を伝えるスキル」「相手の考えを正しく理解するスキル」を身につける必要があるため、教員との1対1の関係ではなく、1対多の中での自己表現として「掲示板での力コミ」を求めました。要望に対する返答は必要ないのかもしれませんが、念のため回答させていただきます。
仁科 薫	現代社会論セミナー	新型コロナウイルスの流行で制約のある中ではあるが双方向性を高めていきたい。	参加を通してそれぞれに特に関心のあるテーマや論点を見つけてもらえれば嬉しい。	
野辺 陽子	ジェンダーの社会学	特になし	特になし	
深水 浩司	図書館情報技術論	テキストを中心に解説し、補足をする形態で進みましたが、技術的な部分については実習をとまとうこともあり、教員と受講生さんとの相互の連携が十分に取れていなかったように感じました。オンデマンドでの遠隔授業における改善点としては、より詳細な資料を準備する必要があるでしょう。	受講生さん達は十分に頑張っておられたと感じています。	特にございません。
深水 浩司	情報サービス演習2	大学図書館から接続可能なデータベースを用いたレファレンス演習ですが、受講生さん達から頂いた回答について、細かな部分の指摘やサポートが十分でなかったと感じています。回答例を示すだけでなく、個別に詳細な指導を心がけます。	特にございません。	特にございません。
深水 浩司	図書館情報資源概論	予習として次回のテキスト部分の要約を課題として提示し、提出を頂いていた。毎回のチェックが十分にできていなかったことが反省点としてあります。短くても適切なコメントを提示できるよう心がけます。テキストを中心に授業を進めましたが、1/3程度はテキストから離れたトピックを入れることも必要だと感じています。	特にございません。	特にございません。
福重 清	社会問題の社会学 現代社会論セミナーⅠ・Ⅱ 社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ	ゼミや実習をオンラインで行って議論を深めるのには依然、苦労をしている。対面授業が再開されてその点は良かったが、時折、ハイブリッドで授業を行わなければならない時があり、その時にオンラインの学生を交えて議論を行うことに苦労しており、対応策を模索中である。	日頃から広く社会に目を向ける姿勢を持ってほしい。特に最近ではコロナで外出や他者との関わりが制限されていたのでやむを得ない面もあるが、であればなおのこと他者がどのような思いで日々過ごしているかについて思い馳せるようにしてもらいたい。ごく近い人と自分自身にしか目が向いていない学生が目立つような気がする。	ハイブリッド授業で使用するスピーカー兼マイクやカメラなどがもう少し性能が良くなるとありがたいです。カメラはビデオカメラをPCに接続できる形になれば、発表中の学生をアップにするなど、もう少し一体感のある授業ができるかと思ったりしています。
藤川 信夫	日本国憲法	①公務員試験、教員資格取得において最大のウエイトのある必須科目です。受講後は、自習でも、今後の試験などに十分対応できるように仕上げていきたい、と思っています。 ②法律科目ですので、事例演習として、「判例演習」を更にいくつか採り上げて、暗記だけではなく、思考能力の醸成一層、図ってきたい、と思います。	全体としては、授業を問題なく進めることができ、日本国憲法の全体像、趣旨、個別の内容など、受講生の皆様には、しっかりと勉強していただけた、と思っています。 4年生1名、が就活の関係で、十分な出席を頂けないケースがあり、コロナ禍の厳しい状況下、やむを得ない面もあるかもしれないので、対応を検討したい、と思いました。 他の受講生は、毎回よく出席いただき、熱心で、学習効果も十分確認できました。 次年度は、さらに多くの受講生にご受講いただけるよう、期待しています。	教室、各設備など、立派な環境を整えていただき、感謝しています。 上掲の通り、受講生においては、十分な学習効果を得ることができたと思っております。 本学の受講生の潜在的な能力、真摯さ、熱心さは、大変高いレベルにあり、教える側も、とても充実感を持って進めることができています。 改めて、感謝申し上げます。
藤川 信夫	日本国憲法	おおむね、所期の目標は達成したものと考えている。 時間の制約があり、判例演習など、アクティブラーニングに割く時間をもう少し、増やしたかった、という思いがある。	私語する学生が相変わらず、一定数は存在する。	manabaは大変使い勝手がよく、ありがたいと感じた。
藤川 信夫	日本国憲法	おおむね、所期の目標は達成したものと考えている。 時間の制約があり、判例演習など、アクティブラーニングに割く時間をもう少し、増やしたかった、という思いがある。	私語する学生が相変わらず、一定数は存在する。	manabaは大変使い勝手がよく、ありがたいと感じた。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
古田 雅明	社会・臨床心理学基礎セミナー	対面とオンラインのハイブリッド型で90人の学生を対象にグループワークを実施した際に、密を避けるためにあえて3教室に分かれて各教室をZoomでつなぎつつ3人の教員がチームティーチングをした。その際に3人教員の連携がうまくとれず、またZoom等のスキルにも個人差があり、学生への指示が混乱したことがあった。感染状況がおさまれば問題はないが、今後も同様の対応が必要な場合は、授業前に入念に教員間で事前準備をする必要があると感じた。その他は、今年度もおおむね好評であったので、次年度以降も継続していきたい。	グループワークが多いが、大学での学び方を学ぶ基礎的セミナーなのでぜひとも積極的に参加して欲しいです	特にありません
千川 剛史	社会学概論Ⅰ	毎回の授業の課題についての講評の文章が、読みづらく分かりにくいという指摘があったので、項目を適宜付けて、簡潔な文章で記載するようにしたい。	毎回の授業で提示される課題で指定された教科書の該当箇所、新聞記事等の資料をよく読んで上で、解答してほしい。 セミナー科目や実習科目のような受講者が10数名の授業とは違い、この授業では受講者が火曜日1時間・4時間の2コマ合わせて200人を超えるので、また、この授業の担当教員は、他に4科目の授業を毎週担当していて時間の制約があるので、毎回の授業で一人一人の受講者に対してmanabaを使って評価とコメントを行う等のきめ細かな対応をする時間と労力をかけられないことを理解してほしい。	中間期の授業アンケートは、各授業科目の回答者数が一けた台と非常に少く、授業改善の手がかりとならないので、実施する必要はないのではないか。
堀 洋元	安心・安全の社会心理学	授業形態(オンライン、対面)で取り扱う授業内容を変えざるを得なかったため、その点を改善する必要がある。また、他学科他専攻の学生も一定数受講することを想定した授業内容を検討したい。	とくにありません。	
堀 洋元	社会心理学実験研究法(心理学実験)	もともと反転学習を展開している授業であり、その強みを活かせるよう動画教材をアップデートしていきたい。	とくにありません。	
堀 洋元	人間関係総論Ⅱ【人心】	複数教員が担当するオムニバス授業のため、受講する学生が授業のねらい、到達目標を意識して臨めるような授業内容を心がけたい。	とくにありません。	
本田 周二	社会心理学実験研究法(心理学実験)	グループワークがメインの授業で、Zoomよりも対面の方がやりやすいという意見が出ていましたので、次年度以降はできる限り対面で実施できるようにしていきたいと思います。	半期の間、お疲れさまでした。授業外学修時間を見ると、とても熱心に取り組んでいたことが伝わってきます。本授業での学びをぜひ、他の授業にも活かしてもらえると嬉しいです。	
本田 周二	心理学研究法	グループの人数に関する要望が出ていました。今回は5.6名でのグループ活動でしたが、授業の特性上あまり少人数での活動にすることは困難なので、むしろ、5.6名でのグループ活動を活発化させるための働きかけをさらに工夫する必要があると考えました。	半期の間、お疲れさまでした。授業外学修時間がとても多く、大変だったと思います。その分力が身に付いていると思いますので、ぜひここでも学びを卒業論文に活かしてもらえると嬉しいです。	
本田 周二	キャリア心理学セミナー	今年度は新たな試みとして社会人女性へのインタビューを受講生同士でシェアする機会を設けたが、良い学びにつながっていると感じたので、次年度以降も継続していきたいと考えている。	半期の間、お疲れさまでした。他の授業とは異なり、自由度が高い分、楽しみながら活動できたのではないのでしょうか。ぜひ、本授業で見つけた自分の強みをさらに伸ばしていってもらえると嬉しいです。	複数の学生から、学内のwifiが切れてしまっで接続が難しい時があったとコメントがありました。こちらの改善案があれば、教えていただけると助かります。
松村 秋芳	人類の進化	manabaを通して学生との意見交換の場をもう少し増やしていくようにしたいと思います。	オンデマンドの授業です。学生には配布資料だけでなく必ず動画を見た後で課題を提出していただくよう要望します。アンケートを見ると、配布資料が利用していない学生が、ごく一部ですがいるように受け取れます。	manabaについて：小テスト課題を提出し終わった学生の手元に提出内容が残るような初期設定を希望します。
馬淵 聖二	心理的アセスメント	全般的に評価自体に問題はなかった。しかしアンケートの回答率が50%以下だったため、回答結果にバイアスがかかっている可能性がある。アンケートの回答を促す必要がある	アンケートに回答をよろしくお願いします	
宮崎 大佑	スポーツC	感染対策を行えた上で対面授業ができたのはよかったと思う。	前期の授業では、暑くなくても積極的に対面授業に来ていた学生が居たので、対面授業のは重要だなと感じた。	特にありません。
村部 妙美	家族心理学特論(大学院)	遠隔と対面における講義の構成を工夫すること	受講生の皆さんは、とても真摯に取り組んでいたでいたので、ありません。	
森山 拓也	精神科リハビリテーション学	対面授業期であっても、配慮学生がおりハイブリッドでの授業であったが、オンライン学生への対応が相応でなかった点を改善できればと感じた。	特になし	
森山 拓也	精神保健福祉援助総論	対面授業期であっても、配慮学生がおりハイブリッドでの授業であったが、オンライン学生への対応が相応でなかった点を改善できればと感じた。	特になし	
八城 薫	人間関係総論Ⅱ 基礎統計学Ⅰ キャリア心理学セミナー 教育心理学	オンライン中心の授業期間であったため、manabaプロジェクト、レスポンス、zoom授業など使える機能ができる限り駆使して参加型、学生間の意見交換ができる工夫をしました。その点が学生さんたちに好評だったようです。また授業によっては今後も復習用の動画配信を行うことで習熟度の向上が期待できそうです。	オンデマンドの授業も積極的に受講してくださっている学生さんが多いと感じました。今後も積極的、主体的に取り組むことで、大学での学びを楽しんでいたと嬉しく思います。	対面授業でもご自身の端末を使って授業を受ける学生さんが増えたのはとても良い傾向だと思います。今後はどの教室でも各自の端末で授業を受けやすい環境(教卓との画面共有を含めたネットワーク、各机に電源設置など)になっていくことを期待します。
山口 育子	こころとからだのしくみ	小テストのフィードバックを行うように改善します	いつもしっかりと授業を聞いていただきありがとうございます。覚えることが多い科目ですので、特に授業を聞いた後の復習を中心に学修してください。	
山本 真知子	児童・家庭福祉論 相談援助実習事前指導 相談援助実習事後指導	児童・家庭福祉論において資料がもう少し欲しかったという要望があったので、来年度から増やしていきたい。今年度はオンデマンドだったので、双方向のやり取りがmanabaのレポート機能が中心となっていたので、対面になった際再度方法を検討したい。	講義科目に関して、リアクションペーパーなど丁寧に記入してくださったので、オンデマンドでも相互のやり取りができました。今後も他の授業等積極的に取り組んでください。演習系科目に関して、学生の皆さんの発表等相互に学ぶことができたと思います。今後も学生同士で学び合えるように取り組んでください。	manabaのコースニュースの機能が編集が可能となり、非常にやりやすくなりました。
山本 佳子	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	オンラインでも、双方向の授業となるようにmanabaを活用して意見交換等を行った。また、公認心理師試験に向けた自主学習にも役立つような資料を提供するとともに、チェックリストを使って知識の整理と確認ができるよう工夫した。	特になし(積極的に質問をする学生が多かった。オンラインにも協力的であった。)	特になし
吉方 りえ	女性と健康	学生同士の意見交換の場を作るよう努力したいと思います。	受け身の姿勢で授業を受ける学生が多いように感じます。疑問点は積極的に質問し、自ら進んで学んでいただけたらと思います。	manabaコースコンテンツ掲載資料の容量を増やしていただけると助かります。
吉澤 良美	グループワークⅠ・Ⅱ	人数に合わせて、使用するワークや資料を対応させている。	グループワークとしてのほど良い人数と、意欲ある学生さんの参加を期待します。	特にはありません。
吉澤 良美	グループワーク(Ⅰ)・(Ⅱ)	受講学生の授業に対する参加動機や希望を聞き、それも踏まえた授業を展開している。	出来れば前期の科目(Ⅰ)と後期の科目(Ⅱ)を続けて履修してもらうことで、より学びが深まる場所であるので、シラバスにもそのように記載している。しかし、自由選択科目であるために、どちらか一方のみの履修者が多いので、特に後期に、前期履修した者としていない者が同時に参加してしまう場合は、内容への工夫が必要となり、なかなか難しい。	
吉野 薫	キャリアデザインⅠ	特にございません。	特にございません。	
李 立冰	中国語	より良い授業を目指す。	もっと質問してほしいです。	特にないです。
李 立冰	中国語Ⅱと中国語Ⅳ	学生とさらにコミュニケーションをとること	たくさん質問してほしい	特にありません

【資料編】 03

【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 後期

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
相川 富哉	相談援助演習Ⅴ 社会福祉学基礎セミナーⅡ 相談援助演習Ⅳ 相談援助実習指導Ⅱ	新型コロナに影響されて、リモート授業や対面授業となり、不慣れな対応で学生のみなさんに充分な対応ができず、大変申し訳ありませんでした。学生のみなさんの期待された内容に応え切れていなかった事がアンケートから推測されました。今後は理解しやすい、授業を受けて満足できる内容を再構築して次年度に生かすようにします。	(受講生へ、と言うわけではありませんが)もし、困ったこと、辛いことがあったら、自分だけの中に閉じ込めていないで、口に出して下さい。それを誰かに打ち明けることは、決して恥ずかしいことでも弱虫でもありません。とても勇気のいることで、きっと解決の糸口になります。	アナログ人間の年寄りには、デジタル機器について行けない部分も多々ありますが、引き続き努力していきます。
市川 和男	生活支援技術A-I	身体介護を伴う技術演習は、身だしなみが整わないことで事故につながる場合がある。そのため、身だしなみを整え、安全、安心して受講できるように演習前、演習中に伝え、個別にまたは、学生共通の理解を促すために学生全員に伝えることが重要であり、実施してきた。引き続き、様々な方法で実施する必要がある。	身だしなみを整え、安全、安心して受講することについて、演習前、演習中に、個別にまたは、学生共通の理解を促すために学生全員に伝えられた内容について、一人ひとりが何を気をつける必要があるのか、意図を理解して、具体的にどのような行動を行えば良いのか、実践につなげて欲しい。	特になし。
市川 和男	医療的ケアI	学生からは意見や要望・希望はなし。	次年度の演習や国家試験対策に備えて、小テストの内容を復習しておいてほしい。	特になし。
市川 和男	介護過程Ⅲ	学生からは意見や要望・希望はなし。	次年度の介護実習に備えて、授業で取り組んだの内容を見直しておいてほしい。	
市川 和男	社会福祉学基礎セミナーⅡ	学生からは意見や要望・希望はなし。	今後の学習に活かしてほしい。	特になし。
伊東 一郎	障害の理解 介護の基本	テキストを中心に授業を行ったが、テキストを持っていない学生もいたため、次年度は資料の配布も増やしていきたい。	テキストを持参してほしい	
伊藤 みちる	言語と文化	オンデマンド・オンライン授業で課題資料を指示通りに学生に読ませること	教員ごとに授業スタイルが異なり、そのすべての異なるスタイルに対応しなければいけない受講生はとて大変なのだろうと思います。であるからこそ、シラバスを読み、ガイダンス授業資料を読み、受講生として何をしなければいけないのか、各授業ごとにきちんと把握してほしい。	令和4年度前期科目について3月中旬にmanabaに入力が可能になると授業準備に余裕が生まれて便利になると思います。
伊藤 美登里	身体とファッションの社会学 社会学史 社会学基礎セミナー2 現代社会論セミナー2	昨年、オンライン授業の課題が大変だという意見が多かったため、今年度は課題を楽なものにした。結果、課題が難しすぎるという自由記述は今年度はなくなったが、学習時間は減った。どのあたりが適切な課題量なのか、今後も探ってきたい。	音源を別のものにしてほしいという要望があったが、機器の操作が苦手なため、大学が許容している範囲でのやり方(音源も含む)については、それでご容赦いただけたら幸いです。	なし
井上 修一	社会福祉学概論Ⅱ	レジュメをリフレッシュしながら、新しい学説も伝えていきたい。 また、手段として学びを深めるためのICTの活用に取り組みたい。	特になし。	特になし。
今井 信治	現代における宗教	半期を通じてオンデマンド配信型であったため、受講生の反応が見えにくく、やや一方的であったように思う。次年度もオンデマンドであれば、respon等を用いて、受講生の負担にならない範囲で感想や興味関心について尋ねることを検討したい。	特になし	特になし
上野 奈初美	スポーツA	2021年度後期の授業は、遠隔→対面→遠隔での実施となったため、導入およびまとめの時間がとれず一貫した授業構成とはならなかった。アンケート結果からみても、項目間のばらつきがあり授業に対する学生の意識の差は大きいと思われる。学生の運動欲求を満たすような授業を目指していたが、実現できなかったのは残念である。今後コロナの収束が見通せないが、学生の満足度につながる授業を心がけたい。	遅刻や欠席も皆無であり、熱心に受講している。	特になし。
上野 優子	スポーツと健康	全学共通科目(オンライン)であり、スライドの枚数が多かったため、もう少し、簡潔にまとめて提示する必要がある。	特にありません。	manabaの個別コレクション機能が使用できることになったので、学生とのやり取りがスムーズになった。
牛山 美穂	社会調査及び演習Ⅱ 現代社会論セミナーⅡ 文化人類学 ポピュラー・カルチャーの世界	オンデマンドの講義科目である「文化人類学」において、課題の提出期限が短いので(※4日にしていました)、せめて1週間ほしいという要望がありました。ただ、私の授業では、翌週の授業の冒頭で、前回の授業で学生たちが回答した内容を紹介する動画を載せており、こちらの評判がよいいため、提出期限を1週間にしてこうしたフィードバックをなくしてしまうことのほうがよくないと判断しています。この件については、次年度、一部オンデマンド講義になる可能性があるため、その際には、こういう理由があるために提出期限が1週間取れない、ということを引きと説明しようと思います。	オンデマンド系の講義では、講義動画の前半で、前回の授業で出した質問に対するみなさんの回答を紹介し、後半の動画では、その日の講義内容を話しています。Youtubeの再生回数を見ると、前半部分を見ていない学生が一定数います。学生さんのほうもいろいろ時間がなくて大変だろうなと思うのですが、前半部分に関しては再生速度を早くて何かをしながらざっと聞き流すだけで大丈夫なので、できれば聴いてほしいです。	特になし
大出 春江	社会学基礎セミナーⅡ	特にありません。	特にありません。	図書館が3階にあるのはなかなか学生の活用を遠ざけているように思います。とりわけ基礎セミナーの折に実感します。図書館の特別サイトをフォレストカフェとか7号館1階に設置するなどして、工夫して頂けたらと思います。
大出 春江	現代社会論セミナーⅡ	特にありません。	特にありません。	学生への文献紹介としてGoogleドライブを活用できたのはよかった。
大出 春江	ケアの社会学	特にありません。	特にありません。	もう少し回答率が高いとおもっていたのですが、その点が残念です。オンデマンドによる科目の一般的な傾向でしょうか。
大出 春江	社会調査特論Ⅱ	特にありません。	特にありません。	特にありません。
大村 美樹子	キャリア・ディベロップメントプログラムⅠ/Ⅱ	特段の改善点はありません。	オンライン授業の際、通信環境が整わないという事由で途中での退出をしてみたり、最初から受講が不可能となる学生が少なからず存在します。個別の事情もあるかとは思いますが、単発の事由であれば、なんとか環境を整えることを指導できればと考えます。	オンライン授業の実施にあたり、社会学専攻共同研究室のスタッフの皆様には大変なお力添えをいただきました。備品の準備、場合によってはITサポートの方も手配していただき、適切な環境整備を行うことができました。心より感謝しております。
小川 浩	障害者福祉論	これまでの通常授業(対面)よりも、授業の事前・事後学習に1〜2時間以上費やしている学生の割合が増えた。また、授業への積極的参加についても肯定的な回答が増えた。これはオンラインで、事前・事後学習や感想・意見の表明の仕方を明確に提示したことの効果だと思う。学生の負担増に関しても全体的なバランス感覚が必要となるが、対面授業になっても、学生が意見、質問、積極的な学習を行っていけるよう、manaba等の活用方法を工夫していきたい。	特にありません。	
荻野 美佐子	障害児心理学演習	前年同様だが、諸検査の実習を行った。また、報告書の書き方と内容について、仮想の事例に基づいて実際に自分で書いてみることをステップを踏んで行った。	事前の準備にもう少し時間をかけて取り組んでもらえるといい。	演習だと、移動機と椅子しかない場所を年度当初に割り当てられるが、演習こそ、モニター画面での共有や動画、パワーポイントの資料確認などが必須と思う。申し出によってそうした設備のある教室に変更いただいたが、人数の多い講義用の作りなので、画面を確認しながら内容を検討するのは少々不向きなところがある。ディスプレイやパソコンが常設、ネットに接続されているゼミ室があるとういと思う。
小幡 正子	コンピュータ基礎	いつも安定してコンピュータが利用できる環境整備をありがとうございます。	密にならずによう、コミュニケーションを取りましょう！	講師室の整備をありがとうございます。来年度もよろしく願います。
春日 文	発達心理学	特にございません	特にございません	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
香月 菜々子	キャンパスライフとメンタルヘルス 人間関係総論Ⅱ	予習復習の課題をより明確に提示する	とくになし	コロナ禍にもかかわらず、人間関係学部全体で学生さんの満足度が高く維持されている点は特筆すべきと考える。他学部ないし他大学とは異なる傾向ではないだろうか。なお香月が担当している「キャンパスライフとメンタルヘルス」は、2020年よりオンライン(リアルタイム型)で開講しているが、満足度は対面で開講していたころとほぼ変わらないことから、現在の学生のニーズに適しているものと考えられる
加藤 浩治	コンピュータ基礎B コンピュータ応用	毎回の授業で説明した後に課題に取り組む流れであったが、その間にグループワークを採り入れることができたかと思われる学生がいたと考えられるので、検討したい。	多くの慣れないPC操作に取り組んでもらったが、自らの意思で作成することで本当のスキル習得となるので、これから頑張ってもらいたい。	どのシステムも管理が行き届いていて、授業担当として苦勞を感じなかったうえ、学生が授業および課題にしっかりと取り組むことができたと思う。
金子 毅司	社会福祉学基礎セミナーⅡ	無：次年度、当該科目を担当しません。	無：次年度、当該科目を担当しません。	
金子 毅司	精神保健福祉援助演習Ⅱ	コロナ禍での難しさはあったが、工夫をしてロールプレイ等をより取り入れることは可能であったと考える。	特になし。	
金子 毅司	社会福祉学特別講義Ⅱ(社会・工学・情報系)	国家試験対策の科目であったが、学生の希望をアンケートで尋ねるなどより柔軟な対応は可能であったと思われる。	特にありません。意欲的に授業に参加していただけたと思います。	
木下 朋美	児童サービス論	演習を挟む授業であったため、ある程度は受講生の要望を取り入れて実施しましたが、選択肢を示すと「どれでも良い」というスタンスの学生には戸惑いがあるようだったので、今後は大枠を教員の方で決めて示してしまえば良いと考え直しました。	特に有りません	特に有りません。いつもありがとうございます。
金 哲夫	宇宙の科学	正確で新しい情報を取り入れる更なる努力が必要。	積極的に質問してほしい。	
金 美辰	介護の基本C	今後とも学生の理解度を確認しながら授業を進めていきたいと思います。	真面目に授業を受けていますので、特にございません。	manabaに個別連絡機能が追加されたことで、学生が質問しやすい学習環境になったと思います。
桐原 美保	家政学実習 B	クラスAとBごとに分けて対面実習が出来ますと、3密を避け、さらなる深い学びや技術を修得することができると思っています。	皆さん一生懸命にさまざまな実習技術に取り組まれました。素敵な作品が沢山出来ました。これらの実習技術を社会福祉の分野などでも利用していただきまして、より多くの人達があなたかく幸せな気持ちになれるように貢献していただきたいです。	UNIPAとmanabaを有効に利用することが出来ました。
葛野 章	ケア・マネジメント論	講義内容において双方向授業に努めたいところがありますが、現状では自分の力量を含め眼界があります。	「〇〇さんは、出席カードを読み取らせてすぐに帰ってしまふ。真面目に出てくる自分と比べて不公平だ」等の他の受講生と自分を比較して不公平感を訴える諸々の意見が毎年、形を変えて寄せられますが、「大学での授業はいいたい誰のために受けているのか？」をもう一度、学生には考えて欲しい。全ては「自分自身のために学んでいるはずだ」。毎年、講義の中で「横にいる友人と比べて物事を捉えるのは高校までにしてください」と言っているのがなかなか意識が育たない。さらに「あなたの方の意見が、大学での学生管理の強化につながることを自覚してください」と言っても伝わらないので、学生の不満と管理強化の追いかけっことなる。学生には、受講前にもう一度考えることをお勧めしたい。また、言葉遣いと態度の悪い学生がいる。今期でも質問をしておいて「えー、マジ？」などと言って帰っていった学生がいるが、基本的にはそういった学生には都度、担任教員とともに謝罪させる方針でいることをご承知おきください。	特になし
葛野 章	ケア・マネジメント論	回答済み	回答済み	気がついた点がもう一点あったので追加させていただきます。これはもうすでに教育・学事グループの方にはお伝えさせていただいていますが、今回、3件の成績評価確認申請が上がりました。この申請は、学生側に確固たる根拠をもって具体的に申し立てるよう指示がなされています。しかし、内容を確認すると教員側が確認し得ない根拠、例えば「友人のレポートと大きな差がないのに評価が違う」というような申し出がなされています。確認申請より得る内容が否かをもう一度学事グループ内でスクリーニングされた上で受理されることを希望したいと思います。
久保田 滋	社会調査講義Ⅱ	小テスト、テストのフィードバックをより充実させたい。	理解が難しかった場合、授業やテキストの復習をするように心がけてほしい。	
久保田 滋	サブカルチャーの社会学	来年度からは対面に戻る予定であるが、学生の理解力の変容に伴い、講義とレジュメとの対応関係について再検討したい。	単に定型的な知識を取得しようとするのでなく、講義で扱った、理論枠組みや説明図式を、自分なりに自らの日常に照らし合わせて理解するように心がけてほしい。	
蔵野 ともみ	精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	講義科目も対面を基本としたが、例年の講義内でのディスカッションの機会や発言の機会が限られ、多様な方法を試みたがアクティブラーニングの楽しさを充分に実感して貰えたとはいえなかったと感じている。講義であっても実践科学であるため、より一層自宅学習やツールを活用し授業に取り組んでいきたい。	無し	
蔵野 ともみ	精神保健福祉援助演習Ⅰ 相談援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導 精神保健福祉援助実習事前指導 精神保健福祉援助実習事後指導	演習・実習科目については、90名超えから10名以下の授業まで多様ではあったが、いずれの科目についても学習修習値を付けることを目指して予習復習を課し、アクティブラーニングを実施してきた。今後も取り組んでいる課題の目的の明確化、フィードバック、個別指導をより重視しながら授業に取り組んでいきたい。	無し	
小久保 信幸	レクリエーション論	オンデマンド授業ではあるが、個人ワークとして様々な体験をしてもらっている(体験の実感をビデオ教材で振り返り、理解を深めてもらうため)。この科目では、コミュニケーションやアクティビティを通じた人間関係づくりなどが主題となっており、個人で行う課題(体験)には限界も少なくない。新年度は、課題として取り組んでもらう体験の改善が課題だと考えている。	特になし	私の不注意なのだと思いますが、manabaの掲示板に学生がアップした時の知らせがとどかないような気がしております。私の不注意ではなく、システムの問題であれば、その点の改善をお願いできればと思います。
小久保 信幸	レクリエーション実技	グループワークやロールプレイなどを多用しているが、振り返りも含めて、必ずしも毎時十分な時間をとれているとはいえない。新年度は、学習テーマに沿って解説内容を絞り込むなど、グループワーク、ロールプレイなどの十分な時間の確保に努めたい。	特になし	特になし
小久保 信幸	福祉レクリエーション論	福祉分野の専門科目の受講状況によって、前提となる知識、技術の習得状況が異なる。こうしたことをはじめ、福祉のとはえ方、ひいてはこの科目のとはえ方など学生の多様性を踏まえて、15回の授業全体で適度な学習の質を確保することは、毎年のことではあるが、この科目の課題になっている。新年度も、この課題に取り組む。	特になし	特になし

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
小久保 信幸	福祉レクリエーション援助論	他の福祉、対人援助のアプローチとの異同や関係性について、15回を通して理解してもらっている。新年度は、できるだけ早い段階に、目的や方法論の異同、関係性について理解してもらったうえで、内容の学びを深めてもらえるようにしたい。	特になし	特になし
小谷 敏	人間関係総論Ⅰ	課題の提出期限がばらばらだとの指摘がありましたのでそこは統一をもたせたいと思います。	自分の専門外のことにもっと関心をもってもらいたいと思いました(とくに福祉)	とくにありません
小谷 敏	社会調査および演習	原稿執筆の指示があいまいだとの指摘がありましたので、そこは改めたいと思います	まじめによくがんばりました。	とくにありません
小谷 敏	社会学基礎セミナーⅡ	とくにありません	不満があれば具体的に述べてほしいと思いました	とくにありません
笹 幸恵	日本語A(文章表現)	なし	なし	なし
澤田 唯人	現代社会論セミナーⅡ	この授業は、各受講生の問題関心について、そのテーマをめぐる映像作品(短編映画、ドキュメンタリー)の制作を通して、私たちの生きる(意味世界)の成り立ちを社会的に思考・調査し、表現することを旨としました。授業アンケートの結果をみると、予想したとおり、学生の評価はかなり二極化する傾向にありました。反省点は尽きませんが、コロナ禍という状況、かつ初めての女子大学での演習系授業の担当にもかかわらず、それにみあわない実験的な授業をしてしまったことが大きいと思います。コロナ以前の他大学で充実に展開できていたことが、オンライン／対面の不規則性もあり、受講生同士の人間関係の深まり程度が見通すことができず、また対面移行後も濃厚接触等で隔離期間に入る学生も予想されたため(実際にいた)、グループで協力するが作品は個人で一つというかたちにはせざるを得ず、学生にとっても暗中模索するなかで、「何をやらされているのだろう」という不安も大きかったと思います。とはいえ、無事に全員が作品を完成させ、上映会で共有したときに、「この授業が目指していたことがようやくわかった」と伝えてくれた学生が結構いたこともあり、アンケート回答時点とはまた異なる最終的な学生さんの感想もあるのだろうと思っています。ただ授業の目指しているところのガイドよりも、(対面授業時間を)撮影と編集の練習に重点的であてしまった点を改善し、コロナ禍での実験的な試みだからこそ、すべての学生が進むべき方向に安心して走り出せる授業展開をここがけたいと思います。	上記のように反省点は尽きないのですが、一方でほかならぬこのメンバーのみなさんでこのタイプの授業をできたことに私はまったく後悔していません。最終的な作品はどれもほんとに素敵なおもてした。懇親会でもでき、撮影のためにグループでキャンパスのそとにでかけることもたくさんあったと思います。コロナ禍のマスク社会で「映画を撮ること」自体すごく困難だったと思います(表情が見えないため)。でも、あえてこの否応のない社会のあり様に抵抗してみようとして、ふりかえってみれば思い思いの深いものもあったのではないのでしょうか。私からみなさんに要望があるとしたら、授業をうけていて不安や心配な点があれば、教員にぜひいつでも気軽に伝えてほしいということです。マスクやオンライン授業で「教員・学生」のあいだもいろいろ遮られ、みえづらくなっている(コミュニケーションの質的な面が伝わりづらくなっている)と思います。教員の側で把握できないことも多いと思いますので、気づいたことを伝えてくださると嬉しいです。次年度はこの授業を担当しますが、みなさんとこの授業ができたことは私にとってかけがえのない糧です。また懇親会のリクエストがありましたが、まん防が終わったら、行きたい人でいけたらいいですね。一年間、ほんとにありがとうございました。みなさんのこと、ずっと応援しています。	補講日に補講をおこなったのですが、空調(暖房)が稼働しておらず、途中から学生にとってはかなり寒かったようです。設備担当などに連絡して対応してもらったのが正解だと思うのですが、授業途中でそんななかそちらに時間をかけられないことも多いと思います。コロナ対策で空調(窓開けも含む)などで難しい面があると思いますが、気温の下がる5限の授業でしたので少し気になりました。
渋谷 研	民俗学AB	学芸員資格取得のための講座のため、民俗学の概要を扱うものではあるが、人間関係学部が開設する諸講座と重なる点も多々あるので可能な限り学生たちの関心領域に沿えるような形で講義を進めていきたいと考えています	資格を取得することの重みを自覚して履修することを望みます	6号館の講師控室にもkotakaWiFiが利用できると幸いです
嶋貫 真人	社会保障Ⅱ	質問6(授業への積極的参加)の評価が低調である点は、改善を要する。授業中のこちらからの問題提起の際に、受講生に考える時間を与えることが必要と感ずる。	特になし	
嶋貫 真人	更生保護制度	質問項目4(学生の理解度を高めるための工夫)の評価が低調であった点は、改善を要する。リアクションペーパー等、受講生の理解度を確認するための手段を随時導入した方がよいと感じた。	特になし	
嶋貫 真人	社会福祉学基礎セミナーⅡ	質問項目6、8、9等、この授業において重視されるポイントでおおむね高評価を得ているため、次年度においてもこのスタイルで良いのではないかとと思う。	特になし	
嶋貫 真人	相談援助実習事後指導	質問項目4、6、8、9等、この授業において特に重視されるポイントについて、おおむね高評価を得ているため、次年度においてもこのスタイルを継続するので良いのではないかとと思う。	特になし	
下尾 直子	発達障害と子育て支援	早口であった点、manabaでの質問等へのお返事や課題提示が遅れた点	対面授業では、発言を求めた際は積極的に発言してほしい	
下田 敦子	博物館実習	受講生には学芸員として最低限、身に付けてほしい技術がある。それらの技術を習得するには個人差が大きく、時間を要する。そこでこの実習では個人の技量、能力に合わせて身体技術を習得させることを目標としている。一例を挙げれば、テグス留め技術がある。これは展示資料を展示台などに固定する学芸員必須のファインモータースキルであるが、なかなか初心者には難しい。この実習では用具一式を各自に配付し、授業時間外においても個人のペースで、その修練を積めるように指導した。その結果として受講生は最終回までにこの技術を一定レベル習得することができた。	身体技術は鍛錬するほどにそのコツや勘所がわかってくる。一度身に着けた技術が確実に自身ものとなるよう、時折、手を動かして確認してほしい。	
杉山 正司	生涯学習概論 博物館経営論	オンデマンド授業時には小テストを毎時実施して、授業理解度の把握をした方がよかった。	授業資料の行間を、講義の中で受け止めて理解して欲しい。	
鈴木 孝子	文学の世界	本年度は教材(一次資料、原典)を電子化して活用出来ました。昨年は全13回だったところ、2回分新作しました。改善は一歩ずつでした。音声データ、画像の活用も含め前向きに改善します。	受講生には感謝と御礼あるのみです。学生たちの学ぶ意欲、新しい事に取り組みチャレンジ精神に勇気づけられました。多摩キャンパス人間関係学部の先生方の、教育指導力の高さ、質の高さを実感した後期授業でした。本当にありがとうございました。	特にありません。私の側のITスキルの向上を急ぎます。
鈴木 直人	文化史B	無い	無い	
鈴木 直人	文化史B	特に無し	特に無し	特に無し
高田 知恵子	障害者・障害児心理学	今回は最後の授業でした。対面とZoomのハイブリッドで行い、レスポンスも活用し、マナバで毎回感想を書いてもらい、双方向授業ができたと思います。	皆さん、熱心に受講して下さい。障害と障害児者に対する認識も良い方向に変わって来て下さっていました。Zoom参加の方も最初から入って下さるとありがたいです。途中入室だと、こちらが話していると感じないことがありました。また電波状況が不良で再入室の方もいました。そこが難しいです。	対面・Zoomのハイブリッドで両方の受講者に気配りするのはちょっと大変でした。最初は助手の方にお手伝い頂き助かりました。Zoom授業も皆さん慣れてきましたね。
田口 潤	介護技術	特にありません。講義と演習をセットにするべく知識と技術を習得するように心がけました。	特にありません。とても積極的に授業に参加してくれました。	特にありません。UNIPAmanabaの使い道がよく理解できないままに終わってしまいました。
田代 光輝	情報社会論	今後とも内容精査頑張ります	来年度は対面復帰なので楽しみです	
田中 優	心理学概論Ⅱ	小テストについて、「問題がわかりづらい」「配布資料の参照を認めて欲しい」等の感想があった。小テストの実施方法について、検討する必要があるように思う。	予習と復習をしっかりとしている学生、また、リアクションペーパーの内容も、非常に積極的に書いている学生が多い印象がありました。さらに多くの学生が積極的に授業に参加してくれたらと思います。	特にありません。
田中 優	心理学基礎実験	心理学の基礎的な実験について、実験を体験し、その結果をレポートにまとめる形を取っているが、まず、レポート(論文)で実験を理解し、それを元に実験を体験し、その結果をレポートにまとめるように工夫をすることを検討したい。	非常に積極的に授業に参加している学生が多い印象がある。さらに多くの学生の積極的な授業参加があるように思う。	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
田中 未央	司法犯罪心理学	毎回の授業後に課題の提出を求めておりましたが、提出された課題に対するフィードバックが遅くなってしまいました。(フィードバックのペースが一定になりませんでした) 次年度はベースを守って課題の評価を返せるよう、改善と工夫をしたいと思います。	特になし	オンデマンド方式の講義で、manabaを使用しております。授業の教材や課題の管理、受講生への情報提供の機能にはおおむね満足しておりますが、manabaに客観式のテストを実施できる機能があれば、さらに便利だろうと思います。オンデマンドの講義の場合、各回の授業に対応した課題を課すことが必須です。記述式の課題と客観式の課題を併用できる(manabaで一括管理できる)と課題の難易度や学生への負荷を適切にコントロールもできるのではないかと思います。
丹野 真紀子	ソーシャルワーク論Ⅱ-B	国家試験科目の授業のため、シラバス通りに授業を進めている。これはこのまま続けていきたい。また、学生の理解度を意識して授業を続けていきたいと思う。学生からの改善要望で、試験を対面実施することに対してオンラインに切り替えてほしいとの希望が書かれていた。この点については、実際には、オンライン実施でテストを行ったので、希望に沿えたのではないかと考える。	課題は3年次に繋がる内容となっているので、頑張ってください。	
丹野 真紀子	ソーシャルワーク論Ⅲ-A	多くの事例を取り扱ったことへの評価が高かったの、続けていきたい。	事例を読むことは国家試験でも応用できるので頑張ってください。	
丹野 真紀子	相談援助実習事後指導	学生の満足度は高いので、このまま続けていきたい。	良い実習が良い事後指導に繋がるので、実習をしっかり振り返りましょう。	
丹野 真紀子	相談援助実習	学生の授業満足度は高いのでこのまま続けていきたい。	実習での出会いを大事にしながら頑張ってください。	
千田 若菜	就労支援サービス	今回のアンケートでは見えませんでした。	今回のアンケートでは見えませんでした。	アンケートの回答率が19%と低かったため、上記については検定・判断材料がありませんでした。授業で回答を促すことはしたのですが、対面からオンラインの再切り替えのタイミングと重なったことも、回収率に影響したかもしれません。
土野 瑞穂	女性史	オンデマンド型だとなかなか双方向の授業運営が難しい部分がありますが、次年度は工夫してもらうし受講生の発言を何らかのかたちで講義に反映させたいと思います。	真面目に取り組んでくださる受講生が多くて感謝しています。	manabaで小テストを毎回実施していたのですが、小テストで回答制限時間を設定していただけたと、テスト受験にあたっての緊張感が生まれてよいかなと思いました(本務校にはその設定があるため)。
東後 昌弘	英語ⅢA、英語ⅢB	特に無し。	特に無し。	
豊倉 尚	ドイツ語ⅠⅡⅢⅣ	manabaのコースニュースは頻繁に使用しましたが、その他の個別指導機能などを活用できなかったこと。	特にありません。	講師控室のコピー機が故障していることが何度ありましたので、メンテナンス等でご改善頂けますと幸いです。
中條 共子	相談援助演習ⅠⅡ	来期はリアクションペーパーへのコメントや授業への活用を頑張りたい。	授業中に質問できなかったことはリアペに書いてください。必ず返答します。	
中村 道子	コミュニケーション技術A コミュニケーション技術B 介護の基本D 介護の基本E	コミュニケーション技術B、介護の基本D、及び介護の基本Eのアンケート結果は概ね満足度の高い結果でした。コミュニケーション技術Aにて、学生から「掲示板で自分の考えをシェアすることに抵抗がある」とのご意見がありましたが、本講義のねらいに「コミュニケーションの技法の実際を理解し、技能を高める」とありますので、講義で学んだ内容をアウトプットすることは講義を展開する上で必要なことであると考えております。コロナでオンデマンド講義になる前は、講義中に発言を求めておりましたので、それに代替する方法として「掲示板での発言」を採用させていただきました。自分が発言するだけでなく、他の学生の意見を聞くことも、非常に学びがあると思います。したがって、今後も積極的に学生からの発言を求めるという講義スタンスに変更はございません。	特にありません。今まで通り、積極的な参加を望みます。	特になし。
仁科 薫	現代社会論セミナーⅡ	課題等についてさらに丁寧な説明を心がけていきたいと思っています。	本科目においても他科目においても、講義内容に関心を持ち課題に意欲を持って取り組んでくださる学生が多いので、来年度以降の受講生にもぜひ講義内容や課題を楽しむ気持ちでのぞんでいただければと思います。	
西谷内 博美	環境社会学	早い段階で、アクティブラーニング形態における受講生の役割についてより明確に理解してもらえるよう工夫する必要がある。全体的に意思の疎通が十分ではないようなので、当科目で求めていることを理解してもらう必要がある。	アクティブラーニングの授業形態であることを納得したうえで受講し、協力してほしい。受け身ではなく、主体的に授業に参加してほしい。	大学のgoogleメールが転送可能ならつと使いやすい。manabaの提出物を電車の中で採点することが多いので、スマホ用のインターフェースがあると嬉しい。
早坂 めぐみ	子どもの世界	授業への満足度への肯定的回答は95%と高く、全体としてはうまくいったと思う。一方、オンラインでの授業であるため、学生が積極的に意見を述べる機会は限られていたため、manabaの機能を見直し、意見交流ができるように改善していきたい。	特にありません。	特にありません。
原 葉子	女性史	オンデマンドにおいて動画等の提供が難しい中で、学生が歴史をリアルに感じられるような工夫を検討したいと思います。	授業理解を深めるため、世界史の基礎的な知識について自ら学習するようにお願いしたい。	
東 順子	文学の世界	授業動画を視聴せず、マナバの資料も見ず、アンケートレポートだけ提出するケースがかなり見られたので、課題の提示方法を工夫したい。	オンデマンド授業内の指示は守って欲しいです。	オンデマンドの場合、動画視聴(パスワード指定あり)もマナバの課題も「本人」である確証がとれないこと。提出課題の内容にばらつきがありすぎても、確認のとりようがなく、評価を出すのに深いジレンマがある。
平川 八尋	英語3B	本年度で終了のためない	学習意欲高く、授業がやりやすかった	教室サイズの割に、プロジェクターがないのが、問題かと。
深水 浩司	図書館サービス概論	課程科目のため、授業前後の予復習に充てる時間が短い傾向にあります。大きな課題ですが、理解を深めるようなより具体的な指示をするよう改善をお願いします。	特にありません。	特にありません。
深水 浩司	情報サービス演習(1)	当該科目は課題解決演習ですが、オンデマンドでの説明等では学生さん達が十分に理解ができていなかった傾向がみられます。オンデマンドでの演習実施方法の検討を進めます。	特にありません。	特にありません。
深水 浩司	情報資源組織論	図書館におけるOPACデータについて学ぶ、やや難しい科目ですが、より積極的に授業参加できるように仕組みを考えます。	特にありません。	特にありません。
深水 浩司	情報資源組織演習	図書館におけるOPACデータを作成する通年演習ですが、オンデマンドでの理解不足があったように思えます。オンデマンドでの授業においては、これらを改善する努力を行います。	特にありません。	特にありません。
福重 清	社会調査及び演習Ⅱ 現代社会論セミナーⅡ	社会調査及び演習Ⅲについては、コロナ状況下でありながら幸いにして調査分析室での作業がおおむね出来たのでかなり理想的な授業が出来たように思う。現代社会論セミナーⅢに関しては、こちらもコロナ状況下のためほぼ文献講読に徹する形になったが、コロナ収束後はゲストスピーカーなども招き、より社会の現実を具体的に考える授業を行いたいと考えている。	私の授業の受講生は全般に真面目で、課題もしっかり取り組んでくれたように思う。コロナの影響もあり、フィールドワークなどが行いにくい状況が続いているが、社会学を学ぶ以上、社会に暮らす様々な人々に目を向け、できればそうした人々と積極的に関わることを望みたい。	しいて言えば、社会調査分析室のPCの動作が若干重くなっているようなので、できればPCの更新、さもなくばメモリの増設、記憶装置がHDDならSSD化する、などの強化を怠らなければ嬉しいですね。
二場 美由紀	女性と自立支援	今年度はすべてオンデマンド授業でしたが、今後も社会状況や受講生のニーズに応じて、対面・オンライン・オンデマンドそれぞれの良さを活かした授業づくりに努めたいと思います。	授業に一度も出席していない学生がおり大変心配しました。授業選択の際は受講の意志を確認のうえ、履修取消忘れのないようお願いいたします。	manaba「小テスト」機能の「講評」欄のスペースが非常に小さいため入力確認時に大変難儀いたしました。改善いただけたら幸いです。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
古田 雅明	社会・臨床心理学基礎セミナー 人間関係総論Ⅱ	両科目とも概ね受講者の満足度は高かった。人間関係総論Ⅱはオムニバスでオンラインオンデマンド授業であったが、オムニバス授業の意味を受講生にもう少し説明する必要があると感じた。基礎セミナーは教員3名でのチームティーチングであったが、ハイブリッド型の実施に当初手聞取ってしまい、スムーズに進行できないことがあった。また基本的に対面の体験学習がふさわしいセミナーなので、今後もオンラインにせざるを得ない時は、学習内容自体を変更することも検討する必要があるだろう	体験学習はこれまで同様に積極的に参加して、発言するようにしてください。オンラインオンデマンド授業の動画は早送りしないで観てください。	特にありません
干川 剛史	社会学概論Ⅱ(火1・4) 社会学基礎セミナーⅡ(水3) 社会調査及び演習Ⅱ(木2)	④今回のアンケート結果を受けて、どのようにご自身の授業を改善されますか。「社会学概論Ⅱ」(火1・4)については、manabaを使用したオンデマンド方式のオンライン授業でありZoomを使用したりリアルタイムの講義は行っていない。「3.シラバス」、「4.理解を深めるための工夫」、「8.新しい知識・技能・ものの見方や考え方の習得」、「9.授業への満足」については、「⑤そう思う・④ややそう思う」を合わせて7割を超えており、まずまずの出来であると思う。また、「7.授業外学修の時間」は、「③1時間以上2時間未満」が約半分であり、受講者は都合の良い時に長時間じっくりと学習に取り組んでいることがわかる。しかし、自由記述については、「取り組む量がちょうど一時間で終わるぐらいだったので良かった」と評価がされる一方で、「動画やわかりやすいシジュメが欲しい」、「課題の評価を教えてください」等という要望があるので、manabaとメールを併用して受講者からの要望を取り入れて授業に反映できるようにしたい。なお、毎回の授業では、レポートの課題と資料のmanabaによる配付だけでなく、manabaの「コースニュース」で前回の授業の課題に対する受講者のレポートに記載された模範的な解答を紹介しながら、適宜、担当教員がそれらの解答についてのコメントや追加説明を記載した「第〇回授業の課題についての講評」というタイトルのPDFファイルを添付して、前回の授業の課題についての講評を行い、受講者へ毎回フィードバックを必ず行っている。「社会学基礎セミナーⅡ」(水3)と「社会調査及び演習Ⅱ」(木2)は、manabaとメールを併用した対面授業を行った。各項目の評価については、「社会学概論Ⅱ」と同様である。課題の分担方法に不公平が無いように心がけたい。	講義科目もセミナー科目も、教科書を読んで十分時間をかけて予習した上で、manabaの掲示板に質問や見解を書いたり、メールで質問するなど積極的に授業に参加してほしい。	満足している。
星野 尚美	相談援助実習指導2	学生の意見、感想を大事に、レポート上でもフィードバックしているが、マナバ上では伝わりにくかったし、記述物をオンラインになって、返せなかったりしたので、十分伝わらないように感じている。感染を気にして、大事にしたいグループ討論も、十分できなかった。やり方をみつけていきたい。	状況が色々で、大変だったと思う。	下記の全体のアンケート集計はよく見えないですね。
堀 洋元	人間の成長と心理	manabaやrespon、Googleフォームなどさまざまな授業支援ツールを活用した。学科専攻や学年が異なる受講生による授業のため、授業支援ツールの利用方法や提出方法について十分に周知しておく必要がある。	オンデマンド授業ではありますが、responなどで意見共有しながら「いっしょに学んでいる」感覚を持って受講してください。1週間の中で規則正しく受講することを望みます。	とくにありません。
堀 洋元	産業・組織心理学	課題の公開スケジュールなど、受講生にとって不利益が生じないように留意してオンデマンド授業を設計する必要がある。	産業・組織心理学は社会心理学、臨床心理学、認知心理学、健康心理学など、さまざまな心理学領域と接点のある応用心理学のひとつです。将来、社会人として組織に関わる上で役立つ知識、活かせる知識を身につけてください。	とくにありません。
本田 周二	基礎統計学Ⅱ	課題の提出期限について延ばしてほしいという記述がいくつか見られました。こちらについては、授業時間内での課題に取り組む時間をさらに確保するなど検討したいと思います。	特にありません。	
本田 周二	対人コミュニケーション	Zoomでの取り組みに対する要望がありますが、次年度は対面での実施を予定しており、その点は解消されると考えています。授業時間外の学修時間が少ないので、そちらを増やすような構成に変更していきたいと思っています。	特にありません。	
牧野 智和	子どもと教育の社会学	読み物型のテキスト配信を主としたが、前年度のコメントを踏まえ改善を行った結果、今年の評価は良好であった。ただ、この形式での工夫はこれ以上あまりできないように思われたので、次年度は動画配信式に切り替えたいと考えている。	特になし	
松下 優一	映像・演劇の世界	提出物に対するフィードバックのタイミングを早めたい。	特にありません。	
馬淵 聖二	心理学特別セミナーA	提出物はmanabaの個人指導の機能を使うこととする。それにより、個々人の翻訳レベルに相応の指導ができると考えられる	なし	
箕口 雅博	心理学的支援法	パワーポイントのフォント・大きさを工夫して読みやすいものにしたい。	特にありません。	manabaは使いやすいし、今後も活用したい。
宮崎 大佑	健康スポーツ	コミュニケーションを深めるような授業展開をしていきたい。	積極的に実技に取り組んでもらいたい。	
三好 真	人間関係総論Ⅱ【人・社・福】	特になし	特になし	特になし
森 功次	哲学と思想	掲示板での発言をもう少し促す工夫があると良かったと思う。次年度はそこを工夫したい。授業時間外での学習時間が対面授業のときよりも多めになっていたのは良かったと思う。質問も積極的に出ていた。	特にありません。	manabaから直接学生に連絡を取れるようになっていいと思います。期末レポートの不備があった場合などに、緊急の連絡がしたいので。
守屋 敬子	生活の化学	それぞれの授業の最後にもう一度まとめのようなものを用意するべきだった	授業動画を見る前に感想アンケートを記入している生徒がいた。卓越したYouTuberの動画は時間を割いてもみたいと思う人が多いことを考えると、その域に自分の授業が達していないことを痛感した。	UNIPA、manabaなどは決して使い勝手が良いわけではありませんが、半年使ったらいふ慣れました。でも来年度の授業初めはまた苦勞するような気がします。
森山 拓也	精神科リハビリテーション学Ⅱ	おおむね好評評価をいただけたが、さらに質問や学生の意見が発言がしやすい授業展開を心掛けたい	特になし	
森山 拓也	精神保健福祉援助技術各論I	おおむね高評価をいただいたが、満足できなかった学生がいたので、授業内で学生の意見を取り入れる工夫をしたい。	特になし	
八城 薫	社会心理学概論 心理学統計法 社会心理学調査研究法	情報処理室における合同授業および、オンラインと対面のハイブリッド授業で学生の待機時間が多くなってしまう点を改善したいと思います。	統計法や調査法は、卒論研究に直接つながる技能のため、内容も課題のボリュームも多くの大変な授業だったと思います。授業への積極的参加がうかがえ、課題の完成度から力が身につけていることがうかがえました。3年生以降の研究活動、卒論に大いに生かしていただきたいです。	特になし
山口 育子	発達と老化の理解	授業後などに個別の質問はしてきてくれていましたが、授業の中で皆さんが気軽に質問したり考えを述べたりできる場を増やして積極的に参加できるように改善していけたらと思います。	小テストのフィードバックが皆さんの学修を深められたと思います。一生懸命に取り組んでくれてありがとうございます。	特になし

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他(本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください。)
山崎 俊明	フランス語Ⅳ	置き換え反復練習問題を多用しても挫けなさそうな雰囲気があれば、やります。	新型コロナのせいで、対面になったりリモートになったりで対応が大変だと思いますが、くじけずに。	グーグルのせいかzoomのせいか分かりませんが、他大でもGoogle suiteを使用してるところが多いので、トラブルが多発します。zoomをログアウトして閉じて、前回のアドレス?が生きていたり、本人確認のために来るメール内容がめちゃくちゃ(たとえば日本外からアクセスしてるのか、など)だったりするので、徐々にトラブルが減ることを望みます。なので今のところ、zoomを個人契約し、一つのアドレスを他大でも使用し、メールもGoogleのものは基本的には使いません。
山本 真知子	ソーシャルワーク論ⅠーA	期末テストに向けて小テストをmanabaで行ったが、テスト前だったこともあるので、中間地点での実施を考えていきたい。また、講義形式の授業の中で他の受講生と意見交換をするのは難しいが、できる方法を取り入れていきたい。	非常に積極的に受講してくださっていたので特に要望はない。	manabaの個人指導コレクションの導入はとてもよかった。
吉方 りえ	女性と健康	オンデマンド授業のため一方の授業となってしまう傾向があり、積極的に学生に質問を投げかけ個々に回答を得るなどして双方向の授業となるよう工夫したいと思う。	小さなことでも構わないので疑問点があれば積極的に質問して欲しいと思う。	特になし
吉澤 良美	グループワークⅠ・Ⅱ	人数に合った授業を工夫して行っている。	内容を深めたいという希望があれば、前期・後期両方履修してみることを薦めている。	今の所ありません。
吉野 薫	キャリアデザインⅠ	特になし	特になし	教室における携帯電波の受信状況を良好にしていたとだけと有り難いです(本務先のPCをインターネットに接続する際、本務先から貸与を受けた携帯電話のテザリング機能を使わなければならないため)。
李 立冰	中国語	受講生全員の満足できる授業を目指したいです。	もっと積極的に発言したりしましょう。	
渡辺 芳	社会学と社会システム	課題提示を提出2週間間にする、質問用フォームを用意するなどしたい。	特になし。まじめに受講する学生さんが多いと思います。レポートの書き方を事前学習すると良いかと思います。	特になし。

【資料編】 04

【授業改善アンケート集計結果：学部全体・カテゴリ別】 前期・後期

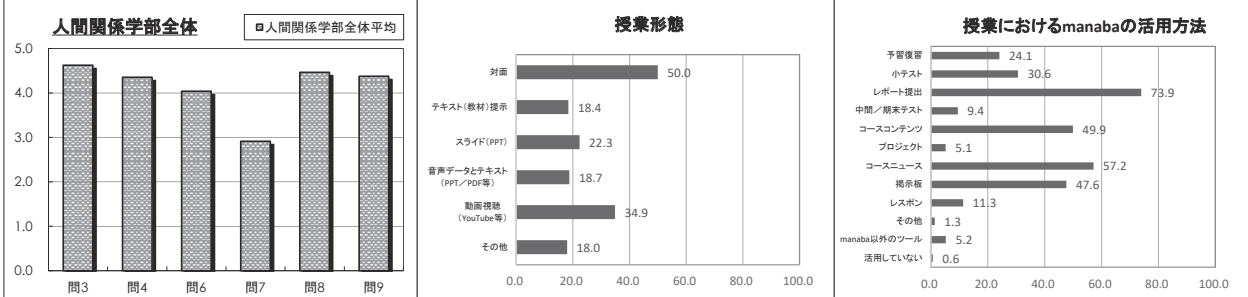
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

大妻女子大学

集計		人間関係学部全体							受講者数	9,540
									回答者数	4,176
No.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.62	64.5	25.3	3.8	0.6	0.3	5.5	0.62	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.35	53.5	30.4	9.4	2.7	1.5	2.6	0.87	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			24.1	30.6	73.9	9.4	49.9	5.1		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか ※2	4.04	37.0	28.1	17.1	4.4	2.5	10.8	1.03	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	2.91	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11	
			9.0	17.3	36.9	22.6	10.7	3.6		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	57.8	32.3	6.3	1.5	0.9	1.3	0.76	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.37	56.1	30.1	8.4	2.9	1.7	0.9	0.88	

※1 選択肢0:わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0:わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



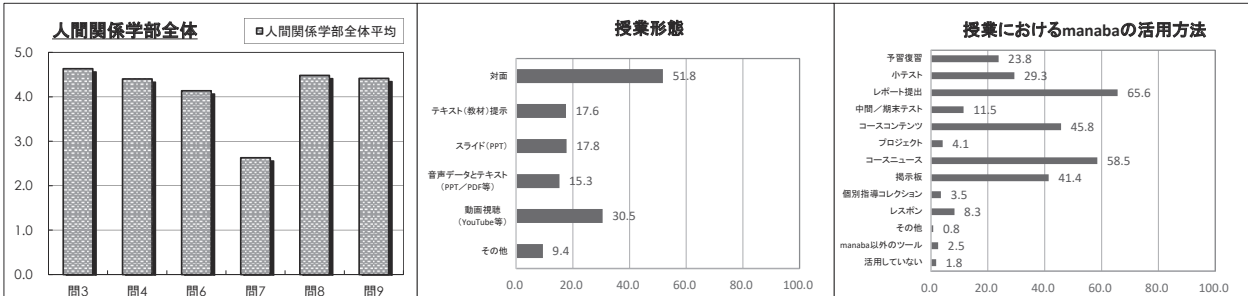
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

大妻女子大学

集計		人間関係学部全体							受講者数	9,249
									回答者数	3,796
No.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.63	64.4	25.7	2.9	0.5	0.4	6.1	0.62	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.40	55.5	30.9	7.9	2.1	1.4	2.3	0.84	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			23.8	29.3	65.6	11.5	45.8	4.1		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか ※2	4.14	39.4	31.3	14.3	3.5	1.9	9.6	0.96	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	2.63	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	
			5.7	12.2	31.8	28.4	15.0	6.9		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	58.4	33.2	5.2	1.6	0.8	0.8	0.74	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	58.6	29.5	7.0	2.6	1.7	0.7	0.86	

※1 選択肢0:わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0:わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



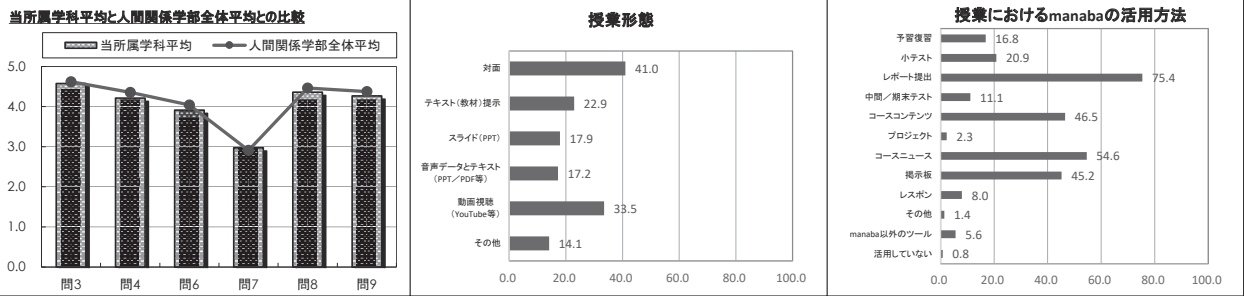
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会学専攻				受講者数		-	
						回答者数		1,520	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
				41.0	22.9	17.9	17.2		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.58	60.0	29.1	3.8	0.7	0.2	6.1	0.63
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.21	44.7	34.9	10.7	3.9	1.9	3.9	0.94
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			16.8	20.9	75.4	11.1	46.5	2.3	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			54.6	45.2	8.0	1.4	5.6	0.8	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	30.0	29.9	18.4	5.1	3.0	13.7	1.05
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.98	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12
			9.9	19.3	36.4	20.9	10.3	3.2	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	49.3	39.1	7.0	1.8	1.1	1.6	0.78
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.26	49.5	34.4	9.1	3.8	2.2	1.1	0.94
			※間3,4,6〜9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



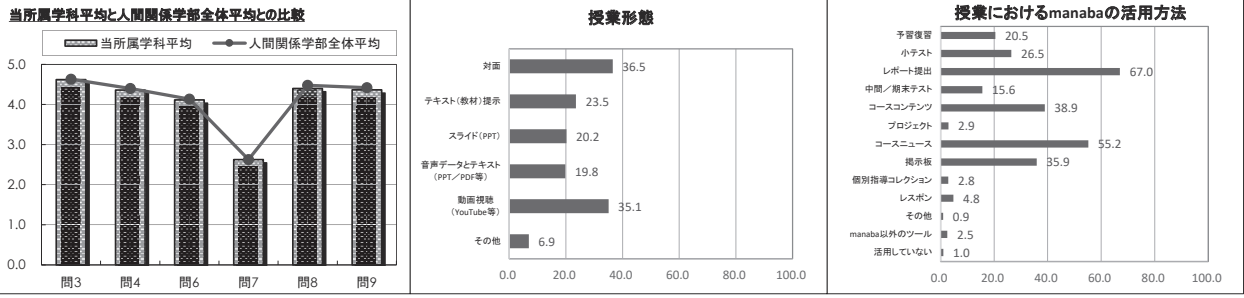
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会学専攻					受講者数		-		
							回答者数		1,372		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			36.5	23.5	20.2	19.8	35.1	6.9			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	63.1	28.0	3.1	0.4	0.1	5.2	0.59		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	49.8	35.7	7.5	2.4	0.9	3.7	0.80		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			20.5	26.5	67.0	15.6	38.9	2.9	55.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			35.9	2.8	4.8	0.9	2.5	1.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	36.1	33.0	11.8	3.6	2.4	13.0	0.98	区分 平均値	4.09
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.63	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06		
			5.2	11.7	35.6	26.9	15.3	5.3		全体 平均値	4.13
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.40	51.3	39.1	5.9	1.6	0.9	1.1	0.76		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.37	53.4	34.5	7.2	2.7	1.5	0.7	0.85	※間3.4,6~9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



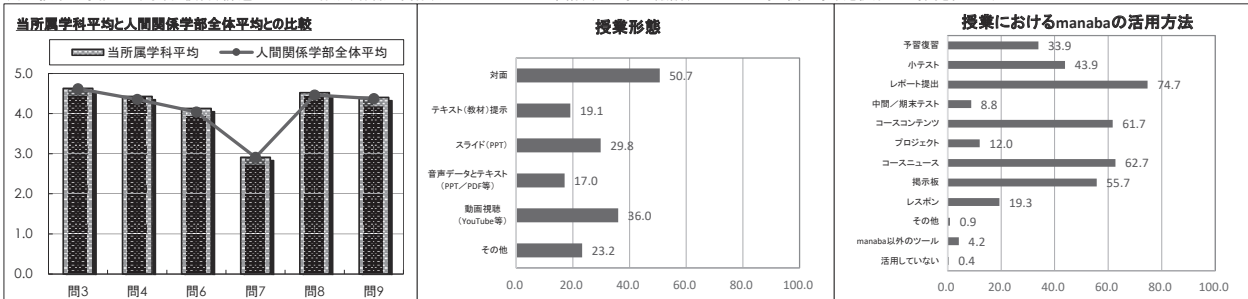
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会・臨床心理学専攻							受講者数	-
									回答者数	1,261
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		50.7	19.1	29.8	17.0	36.0	23.2		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	64.9	24.7	3.4	0.9	0.2	5.9	0.62	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.43	56.9	29.7	7.9	2.2	0.9	2.5	0.81	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			33.9	43.9	74.7	8.8	61.7	12.0		
			コース ニュース	掲示板	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			62.7	55.7	19.3	0.9	4.2	0.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	39.2	28.6	15.8	4.3	1.1	11.0	0.95	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.91	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.14	
			10.4	16.4	35.8	22.5	11.7	3.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	60.6	31.8	4.6	1.3	0.6	1.2	0.70	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	56.1	30.9	8.5	2.6	0.9	1.0	0.82	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



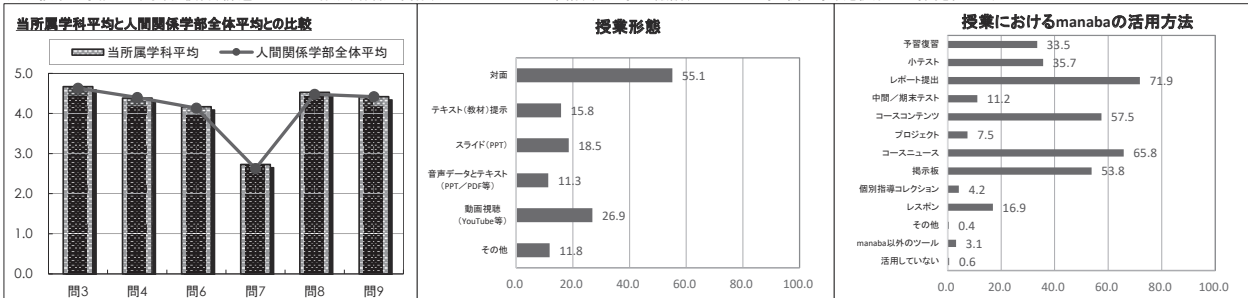
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会・臨床心理学専攻							受講者数	-
									回答者数	1,112
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		55.1	15.8	18.5	11.3	26.9	11.8		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	66.3	26.1	1.8	0.4	0.1	5.3	0.55	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.38	54.9	32.7	7.8	2.1	1.6	0.8	0.85	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			33.5	35.7	71.9	11.2	57.5	7.5		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			53.8	4.2	16.9	0.4	3.1	0.6		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.17	39.2	35.0	14.9	2.8	1.1	7.0	0.88	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.73	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	
			7.1	14.2	32.8	30.3	12.2	3.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	59.9	34.6	3.1	1.3	0.6	0.4	0.68	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	57.3	31.1	7.4	2.1	1.4	0.7	0.83	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



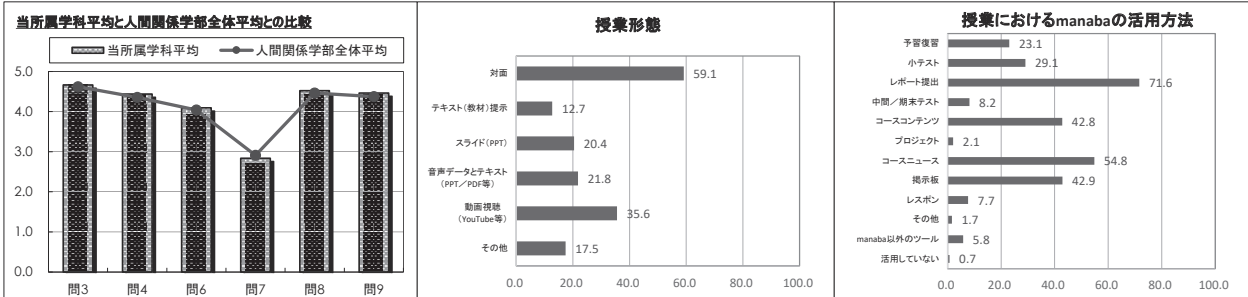
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間福祉学科				受講者数		-	
						回答者数		1,392	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			59.1	12.7	20.4	21.8	35.6	17.5	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	69.3	21.6	4.0	0.3	0.4	4.5	0.62
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.44	60.3	26.0	9.3	1.7	1.5	1.2	0.85
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			23.1	29.1	71.6	8.2	42.8	2.1	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			54.8	42.9	7.7	1.7	5.8	0.7	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	42.8	25.7	17.0	3.7	3.2	7.6	1.05
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.84	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05
			6.8	15.9	38.3	24.6	10.2	4.2	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	64.5	25.2	6.9	1.4	1.1	0.9	0.78
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	63.4	24.4	7.5	2.3	1.7	0.6	0.86
			※問3,4,6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



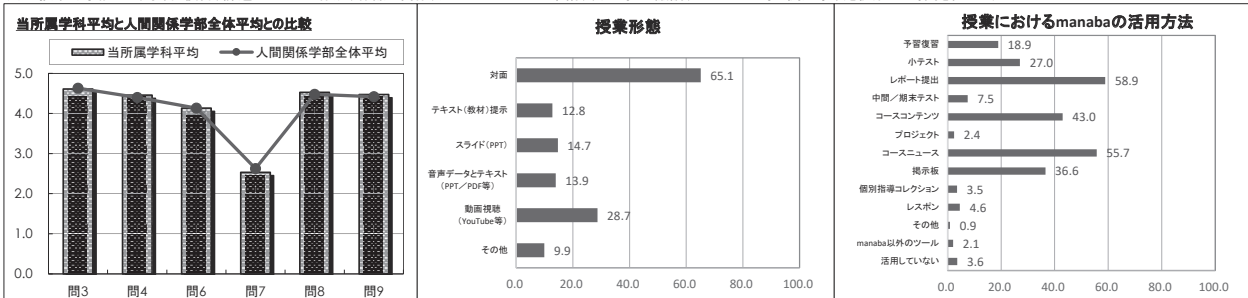
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間福祉学科					受講者数		-	
							回答者数		1,307	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			65.1	12.8	14.7	13.9	28.7	9.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	64.1	23.0	3.7	0.7	0.9	7.7	0.69	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	62.0	24.3	8.1	1.7	1.9	2.1	0.87	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			18.9	27.0	58.9	7.5	43.0	2.4	55.7	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			36.6	3.5	4.6	0.9	2.1	3.6		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	43.0	26.5	16.3	3.9	2.2	8.1	1.01	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.53	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11	
			5.0	11.0	26.9	28.4	17.0	11.7		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	64.5	25.8	6.3	1.7	0.9	0.8	0.77	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	65.3	22.7	6.5	2.8	2.1	0.6	0.90	
			※問3,4,6〜9の平均値							

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

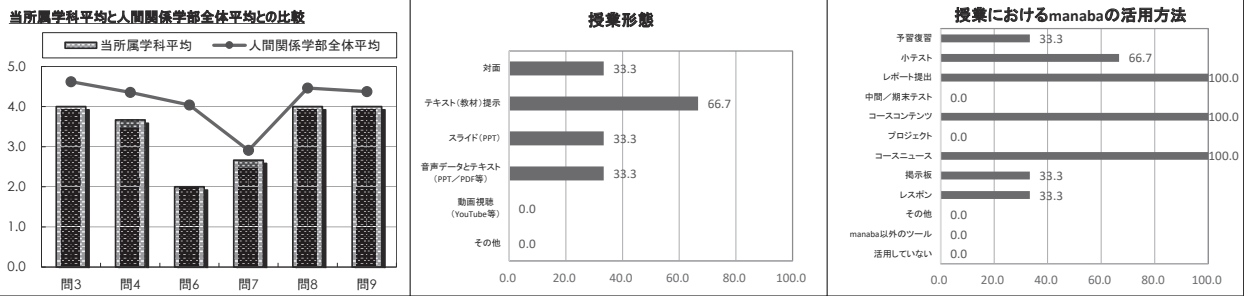


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間福祉学科 人間福祉学専攻						受講者数		-		
								回答者数		3		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
				33.3	66.7	33.3	33.3					0.0
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.00	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	3.67	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.58		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト				
			33.3	66.7	100.0	0.0	100.0	0.0				
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	2.00	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.00	区分 平均値	3.39
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.67	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.58			
			0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.00	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.00	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	※問3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

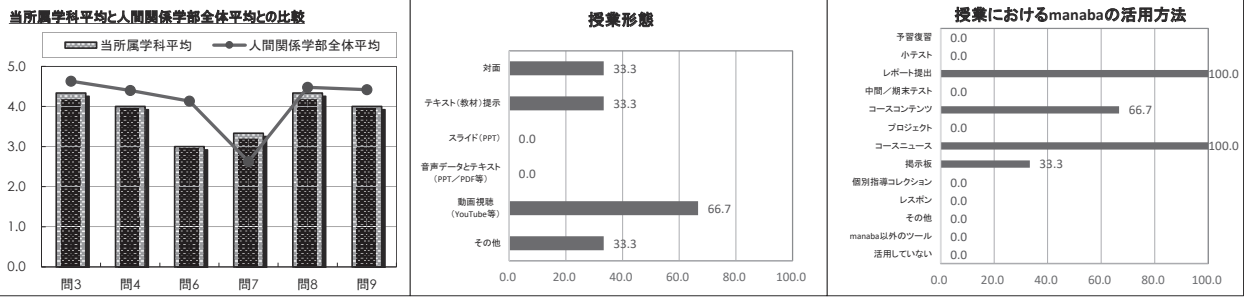


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間福祉学科 人間福祉学専攻						受講者数		-		
								回答者数		3		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
				33.3	33.3	0.0	0.0					66.7
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.33	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.58			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.00	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	1.00			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケート等)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			0.0	0.0	100.0	0.0	66.7	0.0	100.0			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.00	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.00	区分 平均値	3.83	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.33	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.58			
			0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.33	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.58	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.00	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	1.00			
											※問3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



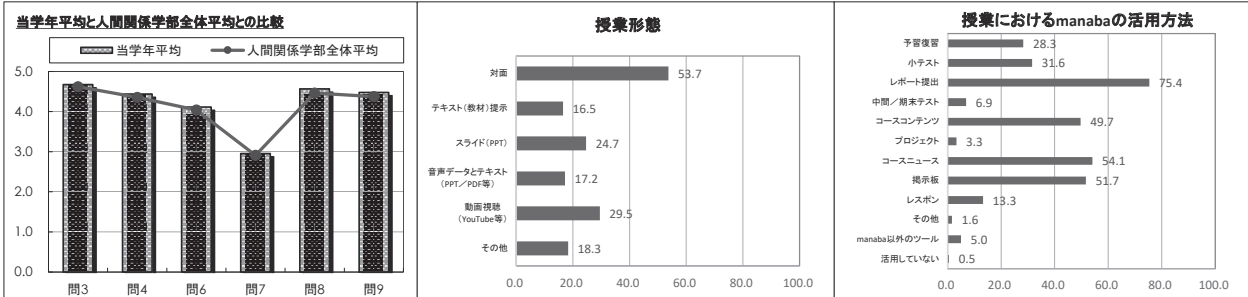
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		1年		受講者数		-			
				回答者数		1,844			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			53.7	16.5	24.7	17.2	29.5	18.3	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	69.1	21.7	3.3	0.7	0.1	5.1	0.59
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.44	59.5	26.7	8.0	2.3	1.4	2.0	0.85
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			28.3	31.6	75.4	6.9	49.7	3.3	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			54.1	51.7	13.3	1.6	5.0	0.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.12	42.4	25.4	15.9	4.2	2.5	9.7	1.03
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.95	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08
			8.4	18.8	39.1	20.0	10.0	3.8	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.56	64.6	28.2	4.7	1.1	0.5	0.8	0.69
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	62.3	26.6	7.0	2.1	1.3	0.8	0.82
			※問3,4,6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



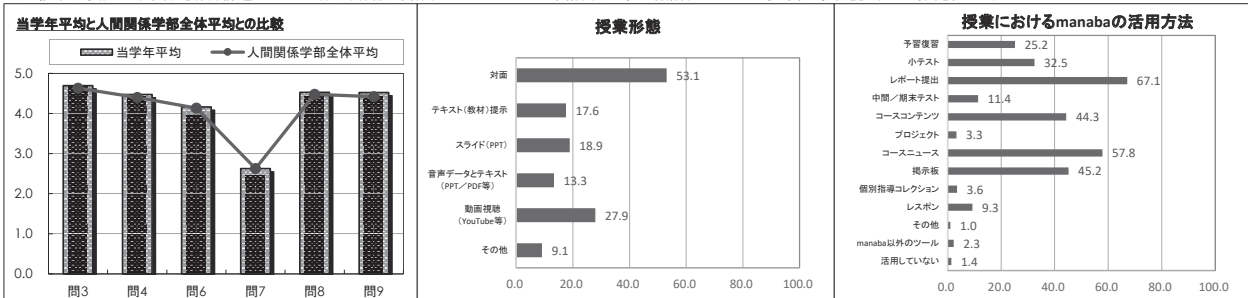
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		1年				受講者数		-	
						回答者数		1,793	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型						
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他	
			53.1	17.6	18.9	13.3	27.9	9.1	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	68.2	21.0	2.6	0.4	0.1	7.6	0.56
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.47	60.1	28.4	6.4	2.3	0.9	2.0	0.79
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			25.2	32.5	67.1	11.4	44.3	3.3	57.8
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			45.2	3.6	9.3	1.0	2.3	1.4	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.16	42.3	28.9	14.8	3.9	1.6	8.5	0.96
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.63	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06
			5.1	12.2	33.7	28.5	14.6	5.9	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	61.9	30.5	4.7	1.4	0.7	0.8	0.71
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.52	64.7	25.8	6.1	1.8	1.0	0.6	0.78
			※問3,4,6〜9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



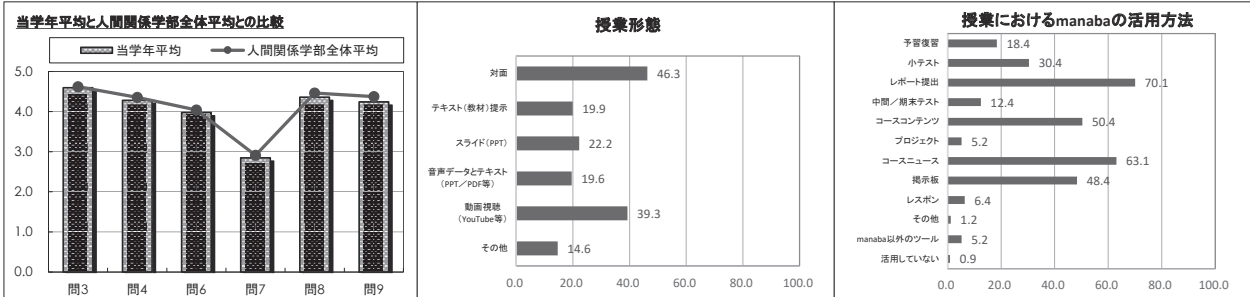
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		2年				受講者数		-	
						回答者数		1,400	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			46.3	19.9	22.2	19.6	39.3	14.6	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.59	62.9	26.0	4.7	0.5	0.4	5.6	0.65
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.28	49.2	31.5	11.1	2.9	1.8	3.5	0.91
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			18.4	30.4	70.1	12.4	50.4	5.2	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			63.1	48.4	6.4	1.2	5.2	0.9	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	32.2	30.4	17.6	4.6	2.4	12.8	1.02
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.85	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09
			8.4	16.0	36.4	25.6	10.9	2.7	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	49.9	37.2	7.9	1.8	1.1	2.2	0.80
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.24	48.5	34.3	10.1	4.2	1.9	1.0	0.94
			※問3,4,6〜9の平均値						

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



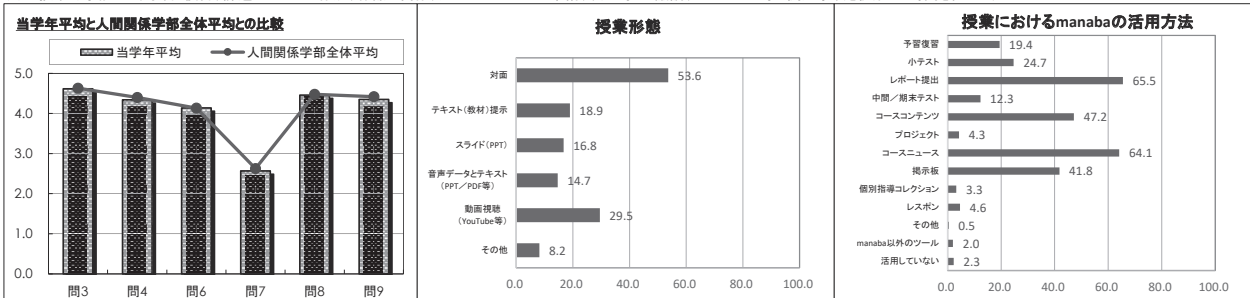
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		2年					受講者数		-		
							回答者数		1,098		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			53.6	18.9	16.8	14.7	29.5	8.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	64.1	26.7	2.8	0.5	0.6	5.2	0.64		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	52.8	30.8	9.4	1.8	2.2	3.0	0.90		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			19.4	24.7	65.5	12.3	47.2	4.3	64.1		
			提示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			41.8	3.3	4.6	0.5	2.0	2.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	38.4	33.0	13.2	2.9	2.3	10.2	0.96		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10		
			5.1	12.3	28.6	28.6	16.7	8.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	57.0	33.8	5.3	1.5	1.2	1.3	0.77		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	55.6	30.4	7.8	2.5	2.6	1.1	0.93		
										※問3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



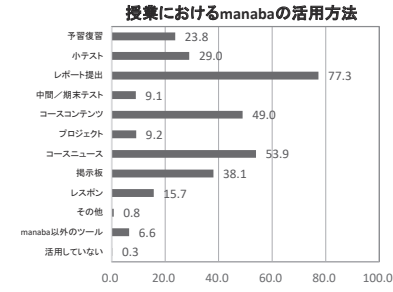
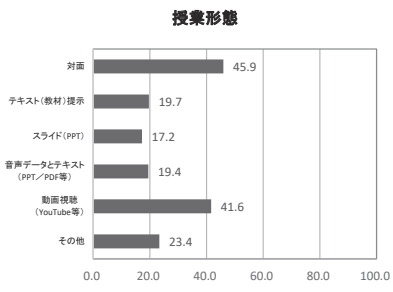
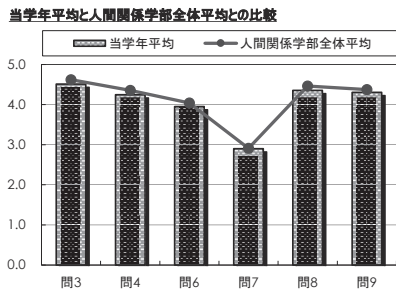
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		3年		受講者数		-			
				回答者数		762			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
				45.9	19.7	17.2	19.4		41.6
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.51	54.7	34.0	3.7	0.8	0.5	6.3	0.67
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.25	45.4	36.7	10.4	3.4	1.4	2.6	0.89
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			23.8	29.0	77.3	9.1	49.0	9.2	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			53.9	38.1	15.7	0.8	6.6	0.3	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.95	33.5	29.3	20.2	4.5	2.9	9.7	1.04
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.90	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	
			10.6	16.0	34.1	23.1	11.8	4.3	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	52.4	35.2	7.7	2.1	1.7	0.9	0.85
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.30	52.1	32.8	8.8	3.0	2.4	0.9	0.93
			※間3,4,6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



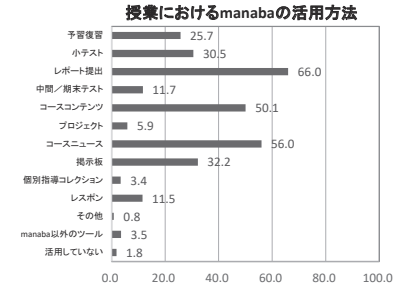
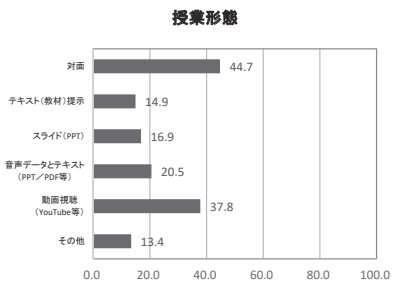
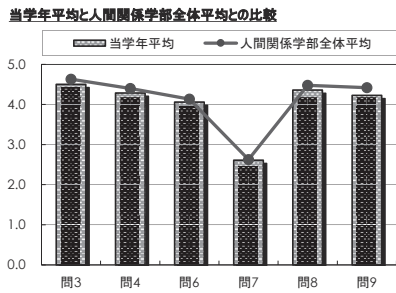
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		3年	受講者数						-		
			回答者数						711		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			44.7	14.9	16.9	20.5	37.8	13.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.50	55.4	36.1	3.1	0.7	0.8	3.8	0.68		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.29	46.1	38.7	8.9	1.7	2.0	2.7	0.86		
			予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			25.7	30.5	66.0	11.7	50.1	5.9	56.0		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			32.2	3.4	11.5	0.8	3.5	1.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.06	33.2	34.7	13.9	3.2	2.5	12.4	0.97	区分 平均値	4.01
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.61	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.07		
			5.6	11.7	32.5	30.2	14.8	5.2		4.13	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	49.9	39.8	6.9	2.3	0.8	0.3	0.78		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.23	46.4	38.0	8.6	4.6	2.0	0.4	0.93	※間3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



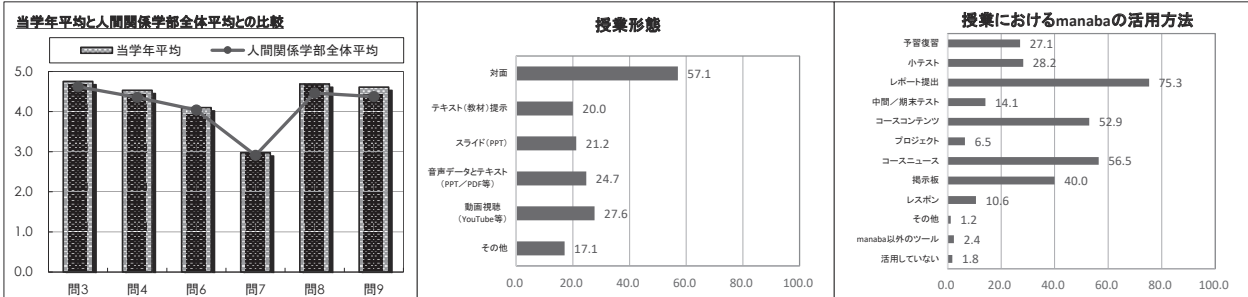
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		4年				受講者数		-			
						回答者数		170			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			57.1	20.0	21.2	24.7	27.6	17.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	72.9	20.0	1.8	0.0	0.0	5.3	0.47		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.53	60.0	32.4	5.3	1.2	0.0	1.2	0.66		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			27.1	28.2	75.3	14.1	52.9	6.5			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			56.5	40.0	10.6	1.2	2.4	1.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	34.7	33.5	12.9	4.7	1.2	12.9	0.94	区分 平均値	4.29
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.98	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.22		
			13.5	17.6	28.2	24.7	11.2	4.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.69	72.9	23.5	2.9	0.6	0.0	0.0	0.56	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.61	70.0	20.6	7.1	1.2	0.0	1.2	0.67	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



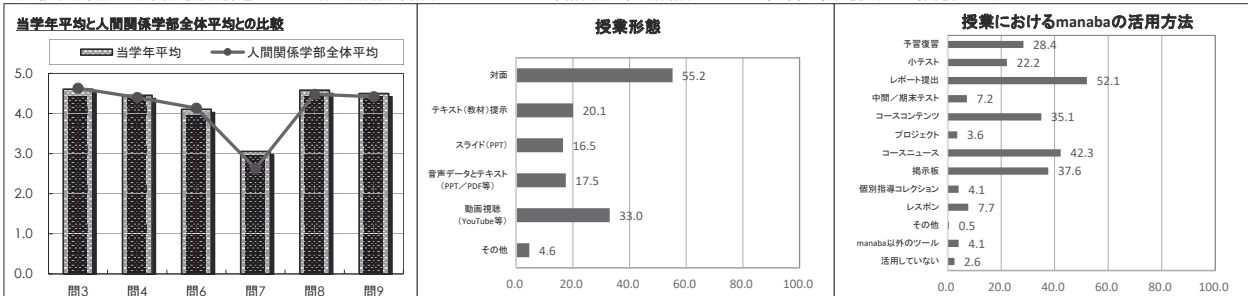
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		4年				受講者数		-			
						回答者数		194			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			55.2	20.1	16.5	17.5	33.0	4.6			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	63.4	25.3	5.2	0.5	0.0	5.7	0.62		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.45	61.9	25.8	8.8	3.1	0.5	0.0	0.82		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			28.4	22.2	52.1	7.2	35.1	3.6	42.3		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			37.6	4.1	7.7	0.5	4.1	2.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	39.7	30.9	18.0	3.6	1.5	6.2	0.95	区分 平均値	4.24
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.05	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.23		
			14.4	14.4	29.4	19.1	9.8	12.9			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.58	63.9	31.4	2.6	1.0	0.5	0.5	0.65	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.50	63.9	26.3	5.7	2.1	1.5	0.5	0.82	※問3,4,6~9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



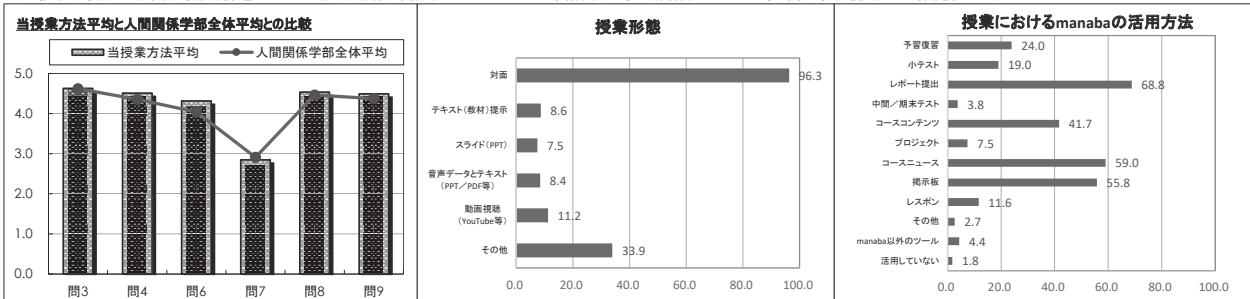
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		演習							受講者数	2,030
									回答者数	1,006
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			96.3	8.6	7.5	8.4	11.2	33.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	64.4	24.0	3.7	0.8	0.2	7.0	0.62	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.51	62.6	26.1	6.6	2.0	0.6	2.1	0.76	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			24.0	19.0	68.8	3.8	41.7	7.5		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			59.0	55.8	11.6	2.7	4.4	1.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.32	52.0	27.8	12.6	2.5	1.3	3.8	0.89	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.85	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.15	
			9.5	15.3	35.0	22.3	13.4	4.5		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	63.6	28.5	4.7	1.4	1.0	0.8	0.74	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	63.3	27.1	5.4	2.6	1.2	0.4	0.81	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



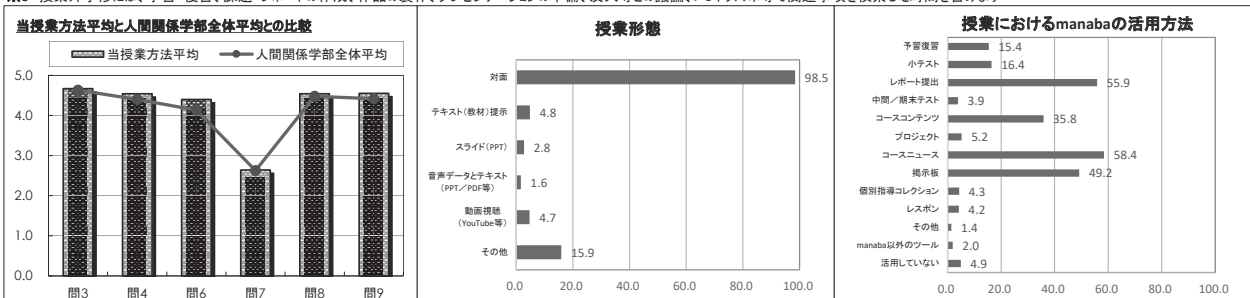
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		演習							受講者数	2,132
									回答者数	974
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			98.5	4.8	2.8	1.6	4.7	15.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	66.3	21.5	2.9	0.7	0.2	8.4	0.60	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.54	64.5	25.7	6.1	1.2	0.9	1.6	0.75	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			15.4	16.4	55.9	3.9	35.8	5.2	58.4	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			49.2	4.3	4.2	1.4	2.0	4.9		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.40	55.3	28.9	10.9	1.7	0.7	2.5	0.81	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.64	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.18	
			7.6	13.6	25.7	27.3	17.1	8.7		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	63.9	29.0	4.7	0.9	1.1	0.4	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.55	68.3	22.4	6.1	1.4	1.4	0.4	0.79	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



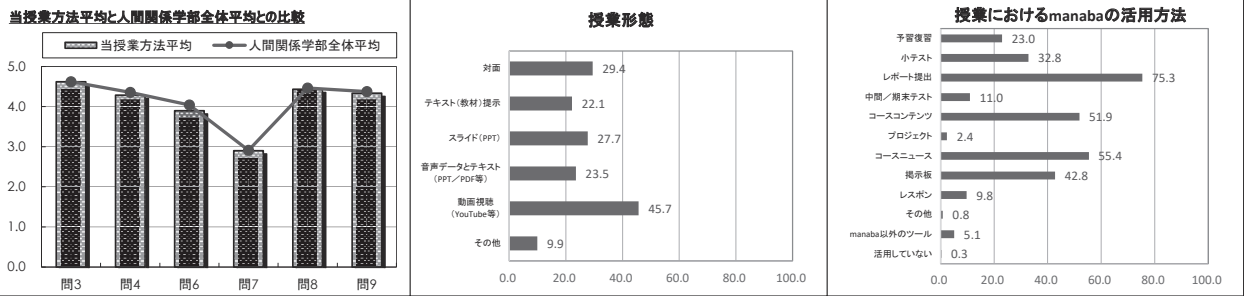
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義		受講者数					6,832	
				回答者数					2,851	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型						
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			29.4	22.1	27.7	23.5	45.7	9.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	64.5	26.1	3.8	0.5	0.2	4.9	0.61	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.29	49.6	32.2	10.5	2.9	1.8	2.9	0.91	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			23.0	32.8	75.3	11.0	51.9	2.4		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			55.4	42.8	9.8	0.8	5.1	0.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.90	30.6	27.8	19.3	5.3	3.1	14.0	1.07	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.90	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08	
			8.0	17.8	37.5	23.5	10.0	3.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	55.7	33.3	7.0	1.6	0.9	1.4	0.77	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.33	53.6	31.4	9.3	3.0	1.8	1.0	0.90	
			※問3,4,6〜9の平均値							

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



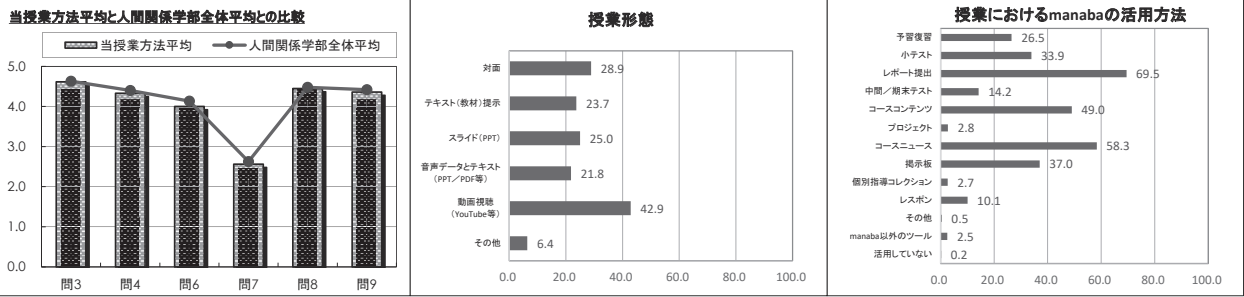
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義					受講者数		6,413		
							回答者数		2,534		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型							
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
				28.9	23.7	25.0	21.8	42.9		6.4	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	63.5	27.6	2.8	0.4	0.5	5.2	0.62		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	51.3	33.3	8.8	2.4	1.8	2.3	0.88		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース コース		
			26.5	33.9	69.5	14.2	49.0	2.8	58.3		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			37.0	2.7	10.1	0.5	2.5	0.2			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.00	32.3	32.0	16.1	4.3	2.5	12.8	1.00	区分 平均値	4.06
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.56	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.02		
			3.8	11.0	34.6	29.9	14.9	5.8			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	56.0	35.1	5.5	1.9	0.8	0.7	0.75	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	54.9	32.2	7.4	3.1	1.9	0.6	0.89	※間3,4,6~9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



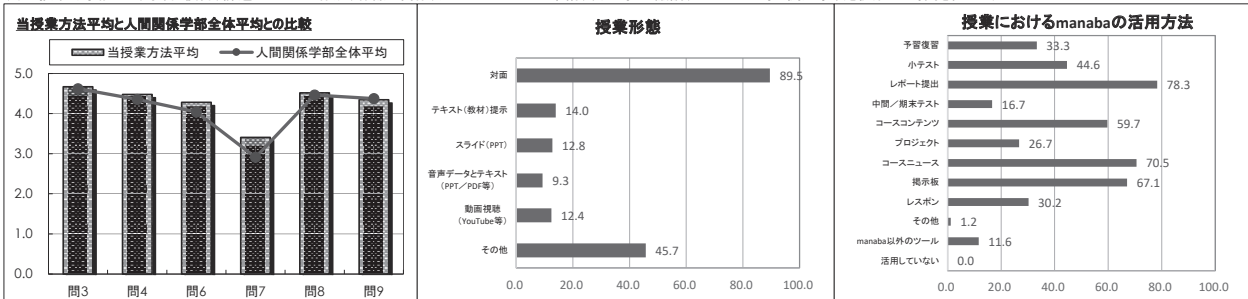
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・演習						受講者数		530	
								回答者数		258	
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			89.5	14.0	12.8	9.3	12.4	45.7			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	68.2	24.8	1.6	0.8	0.4	4.3	0.59		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.48	61.2	27.5	6.2	2.3	1.2	1.6	0.81		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			33.3	44.6	78.3	16.7	59.7	26.7			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			70.5	67.1	30.2	1.2	11.6	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.28	48.1	32.6	11.6	3.5	0.8	3.5	0.87	区分 平均値	4.28
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.41	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			20.2	21.7	39.1	14.0	3.9	1.2			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	57.4	38.0	3.1	0.8	0.4	0.4	0.64	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.34	55.4	29.5	8.9	3.9	1.6	0.8	0.91	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



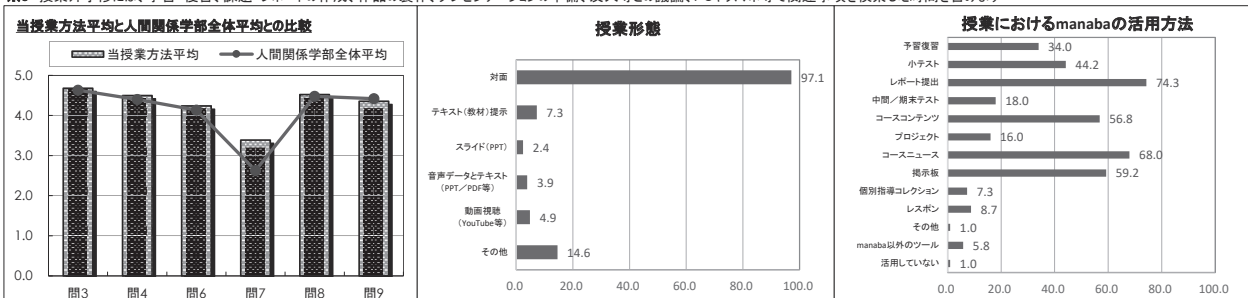
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・演習					受講者数		455	
							回答者数		206	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			97.1	7.3	2.4	3.9	4.9	14.6		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	69.4	22.3	2.4	0.5	0.5	4.9	0.60	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.50	61.7	26.7	6.8	2.9	0.0	1.9	0.75	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			34.0	44.2	74.3	18.0	56.8	16.0	68.0	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			59.2	7.3	8.7	1.0	5.8	1.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.24	44.2	35.4	12.1	2.4	1.5	4.4	0.88	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.39	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	
			19.9	20.9	35.0	17.5	2.9	3.9		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	57.3	35.9	3.4	1.5	0.0	1.9	0.64	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	51.9	33.0	10.2	1.9	1.0	1.9	0.82	
			※問3,4,6〜9の平均値							

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



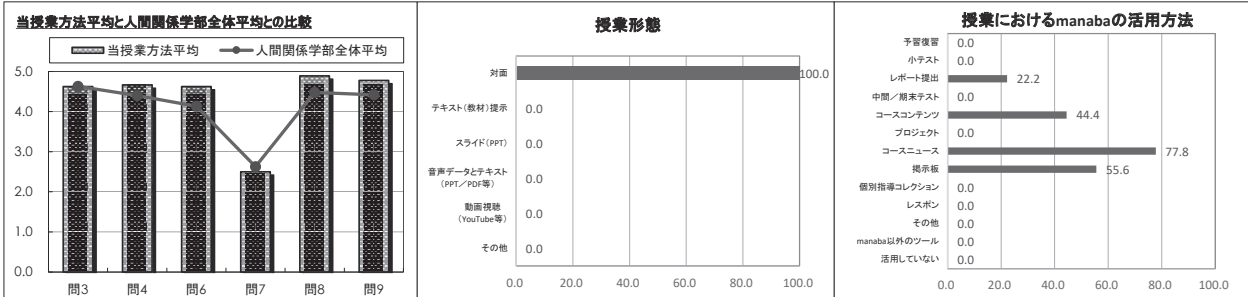
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・実習							受講者数	27
									回答者数	9
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	66.7	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.74	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.67	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	33.3	0.52	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			0.0	0.0	22.2	0.0	44.4	0.0	77.8	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.63	66.7	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.74	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.50	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.64	
			11.1	11.1	0.0	22.2	22.2	33.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.89	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.33	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.78	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.44	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



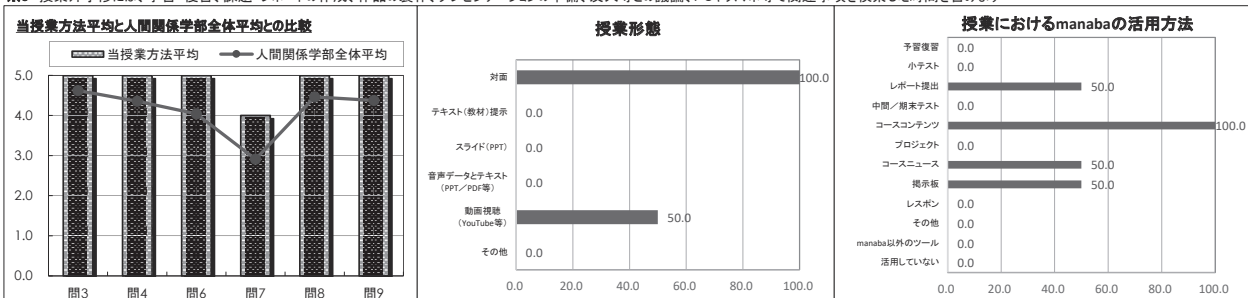
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・実習							受講者数	16
									回答者数	2
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	4.00	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.00	
			0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	
9	あなたは授業に満足しましたか。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



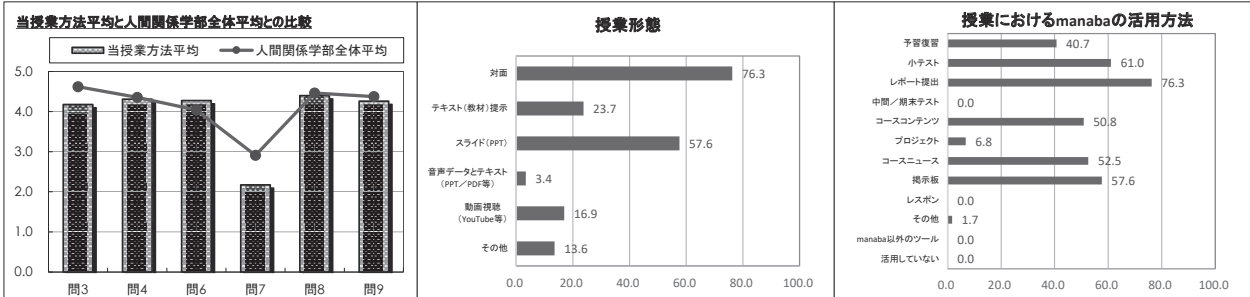
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		実技						受講者数		132	
								回答者数		59	
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			76.3	23.7	57.6	3.4	16.9	13.6			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.18	49.2	16.9	11.9	3.4	5.1	13.6	1.18		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.31	50.8	28.8	16.9	1.7	0.0	1.7	0.82		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			40.7	61.0	76.3	0.0	50.8	6.8			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			52.5	57.6	0.0	1.7	0.0	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.27	44.1	25.4	15.3	0.0	1.7	13.6	0.90	区分 平均値	3.95
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.17	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.98		
			1.7	3.4	30.5	25.4	27.1	11.9			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.40	55.9	23.7	10.2	1.7	1.7	6.8	0.89	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.26	55.9	22.0	11.9	1.7	5.1	3.4	1.09	※問3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



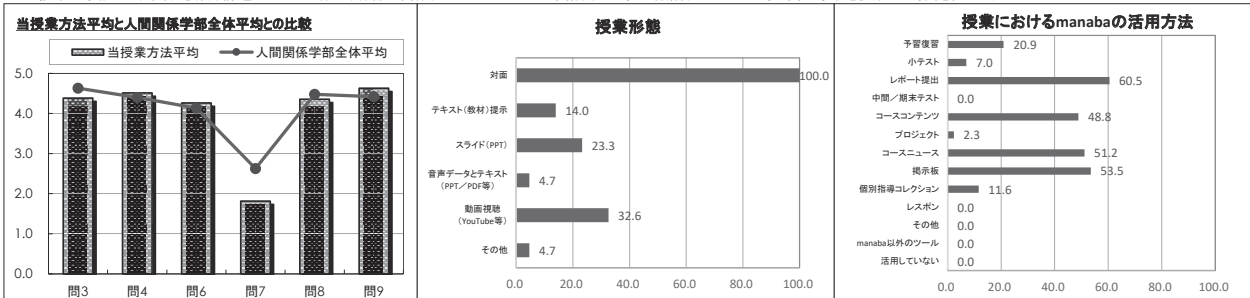
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		実技						受講者数		97	
								回答者数		43	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			100.0	14.0	23.3	4.7	32.6	4.7			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.38	46.5	34.9	7.0	2.3	0.0	9.3	0.75		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.51	55.8	32.6	7.0	0.0	0.0	4.7	0.64		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			20.9	7.0	60.5	0.0	48.8	2.3	51.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			53.5	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.26	48.8	32.6	11.6	2.3	2.3	2.3	0.94	区分 平均値	4.13
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.81	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.83		
			0.0	2.3	9.3	25.6	25.6	37.2			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	53.5	30.2	11.6	0.0	2.3	2.3	0.88	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.63	69.8	27.9	0.0	0.0	2.3	0.0	0.72	※問3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

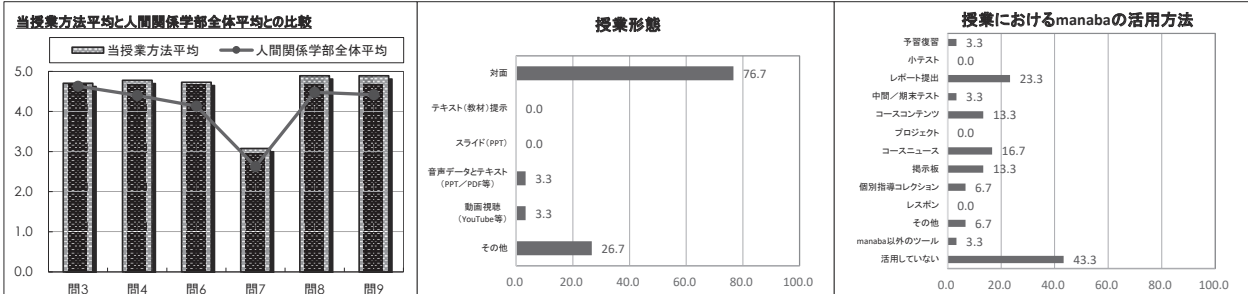
大妻女子大学

授業方法	実習	受講者数	125
		回答者数	30

問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準 偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
			オンデマンド型					その他			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			76.7	0.0	0.0	3.3	3.3	26.7			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.70	66.7	20.0	3.3	0.0	0.0	10.0	0.54		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.78	70.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.42		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			3.3	0.0	23.3	3.3	13.3	0.0	16.7		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			13.3	6.7	0.0	6.7	3.3	43.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。 ※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.73	63.3	23.3	0.0	0.0	0.0	13.3	0.45	区分 平均値	4.53
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	3.08	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.38		
			10.0	33.3	10.0	13.3	16.7	16.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.89	80.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.32		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.89	80.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.32	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0:わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0:わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



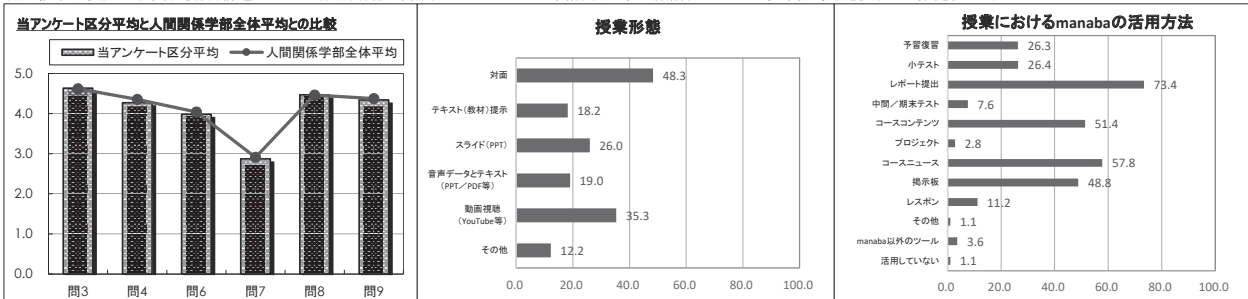
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		31人間(教養科目)							受講者数		1,992	
									回答者数		940	
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			48.3	18.2	26.0	19.0	35.3	12.2				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	65.4	23.5	3.4	0.9	0.3	6.5	0.63			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.27	48.7	31.4	11.1	3.1	1.8	3.9	0.92			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト				
			26.3	26.4	73.4	7.6	51.4	2.8				
			コース ニュース	掲示板	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			57.8	48.8	11.2	1.1	3.6	1.1				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	34.6	26.5	17.4	5.4	2.7	13.4	1.06	区分 平均値	4.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.87	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10			
			6.8	19.5	36.1	21.0	12.1	4.6				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	57.9	31.1	6.6	1.8	0.6	2.0	0.76	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.34	54.3	30.7	8.6	3.1	2.0	1.3	0.91	※問3,4,6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



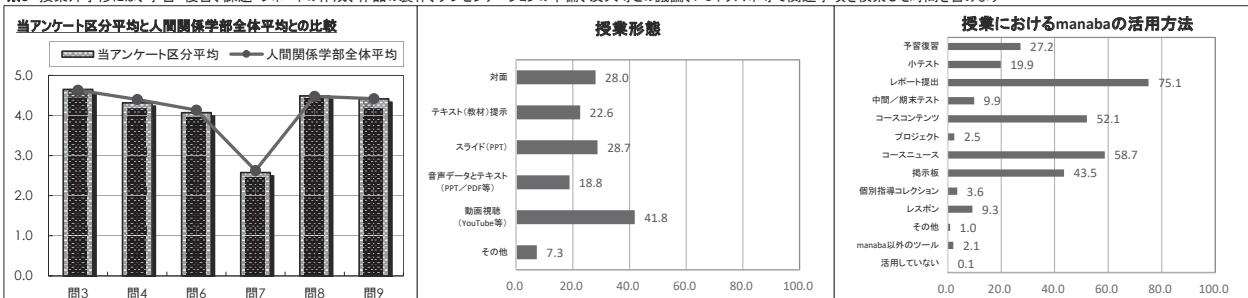
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		31人間(教養科目)							受講者数		2,246	
									回答者数		947	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			28.0	22.6	28.7	18.8	41.8	7.3				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	66.3	24.4	2.4	0.8	0.3	5.7	0.61			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.32	51.4	30.6	9.3	3.2	1.8	3.7	0.91			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	58.7		
			27.2	19.9	75.1	9.9	52.1	2.5				
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			43.5	3.6	9.3	1.0	2.1	0.1				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.07	35.9	29.7	14.7	4.5	2.0	13.2	1.00	区分 平均値	4.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.04			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	59.9	31.0	4.8	1.8	1.2	1.4	0.77	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	59.3	28.2	6.8	2.9	2.0	0.8	0.89	※問3,4,6~9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



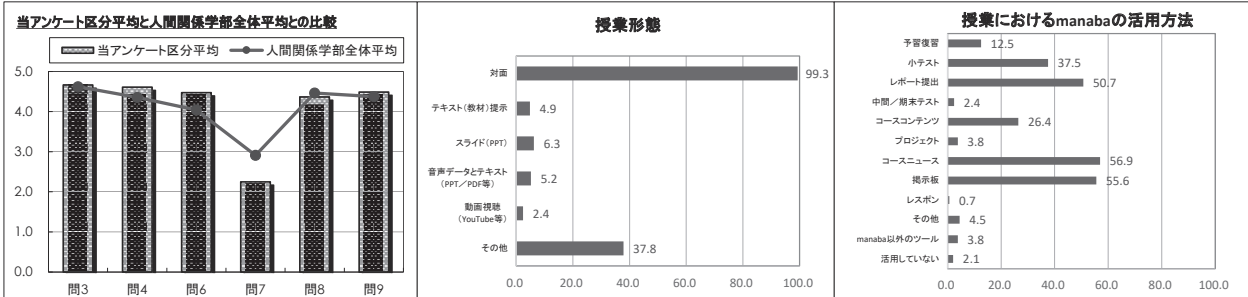
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		35人間(外国語科目)							受講者数	620
									回答者数	288
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材) 提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		99.3	4.9	6.3	5.2	2.4	37.8		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	65.3	21.5	4.5	0.0	0.0	8.7	0.57	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.61	68.4	21.9	5.9	1.4	0.0	2.4	0.67	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			12.5	37.5	50.7	2.4	26.4	3.8		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			56.9	55.6	0.7	4.5	3.8	2.1		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.48	59.7	29.2	8.7	1.4	0.3	0.7	0.74	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.25	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.97	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.37	51.7	34.7	8.3	1.7	1.4	2.1	0.83	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	63.5	26.0	6.3	2.8	1.0	0.3	0.82	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



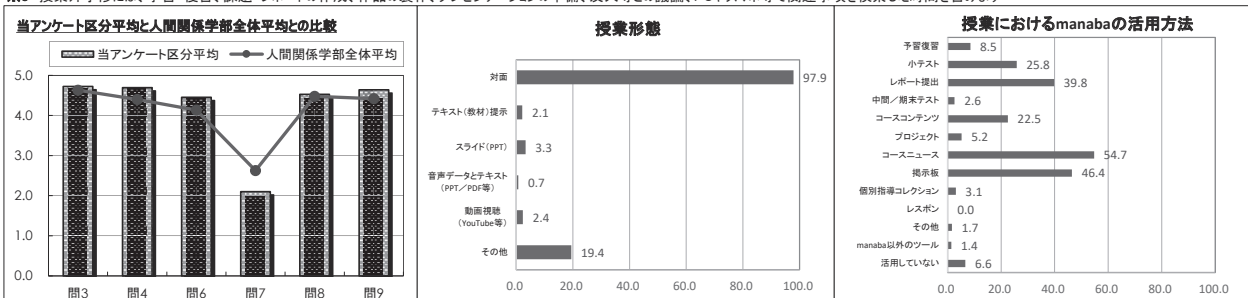
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		35人間(外国語科目)							受講者数	963
									回答者数	422
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材) 提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		97.9	2.1	3.3	0.7	2.4	19.4		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	67.3	19.0	2.4	0.2	0.0	11.1	0.52	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.69	73.9	21.8	2.4	0.9	0.2	0.7	0.59	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			8.5	25.8	39.8	2.6	22.5	5.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			46.4	3.1	0.0	1.7	1.4	6.6		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.45	60.2	28.0	9.0	1.9	0.7	0.2	0.79	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.10	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.02	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	62.1	30.6	5.5	0.9	0.7	0.2	0.71	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.64	72.7	21.1	4.0	0.9	0.9	0.2	0.69	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



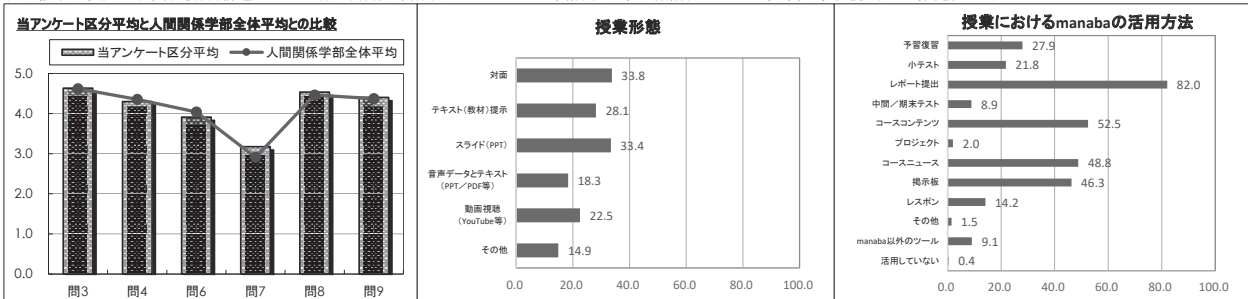
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		51人間関係学部(共通科目)							受講者数	893
									回答者数	551
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		33.8	28.1	33.4	18.3	22.5	14.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	64.2	26.7	2.9	0.4	0.2	5.6	0.58	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.30	50.8	31.8	9.4	3.6	1.6	2.7	0.91	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			27.9	21.8	82.0	8.9	52.5	2.0		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			48.8	46.3	14.2	1.5	9.1	0.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	32.3	26.9	19.4	6.0	2.9	12.5	1.08	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.18	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	
			11.1	25.2	37.0	19.4	5.3	2.0		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	61.7	30.9	5.1	1.1	0.4	0.9	0.68	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	55.9	30.9	9.1	2.0	0.9	1.3	0.81	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



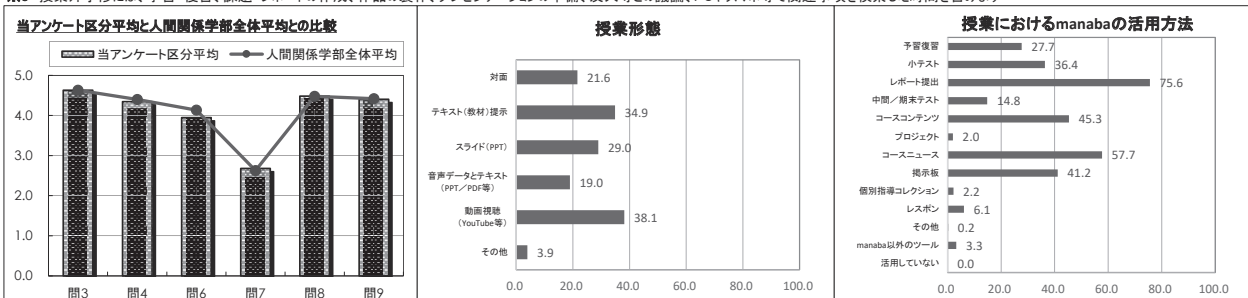
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		51人間関係学部(共通科目)							受講者数	905
									回答者数	459
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		21.6	34.9	29.0	19.0	38.1	3.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	64.7	24.0	3.5	0.9	0.2	6.8	0.63	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	52.5	33.8	8.1	3.3	1.3	1.1	0.86	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			27.7	36.4	75.6	14.8	45.3	2.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			41.2	2.2	6.1	0.2	3.3	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.95	30.5	32.2	17.4	4.6	2.8	12.4	1.02	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.68	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.98	
			4.1	12.2	40.7	29.2	11.3	2.4		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	57.5	35.3	4.8	2.0	0.2	0.2	0.70	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	55.8	33.8	7.0	2.2	1.3	0.0	0.82	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

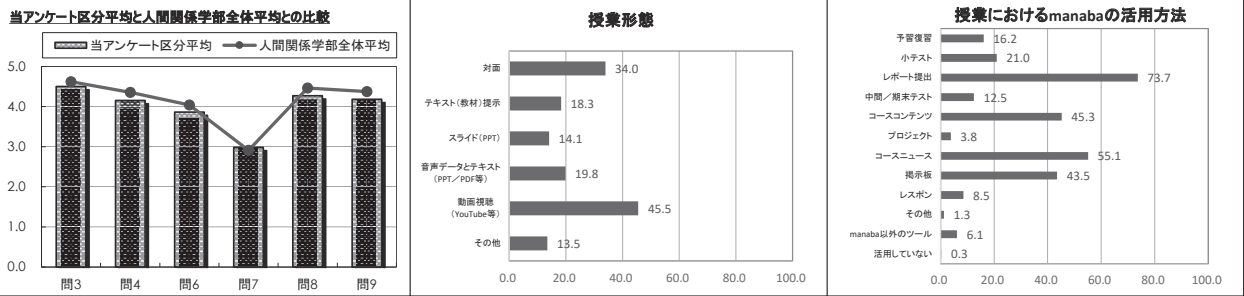


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		53人間関係学科社会学専攻(専門科目)							受講者数	1,816
									回答者数	786
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
				34.0	18.3	14.1	19.8	45.5	13.5	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.50	56.0	33.2	5.1	1.0	0.3	4.5	0.67	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.15	41.5	37.0	12.1	3.8	2.3	3.3	0.95	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			16.2	21.0	73.7	12.5	45.3	3.8		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			55.1	43.5	8.5	1.3	6.1	0.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.87	27.1	32.3	19.6	4.8	3.2	13.0	1.03	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.98	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	全体 平均値
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.27	43.9	43.3	8.0	2.0	1.7	1.1	0.83	4.00
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.18	44.9	36.8	10.9	4.2	2.4	0.8	0.96	4.13

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

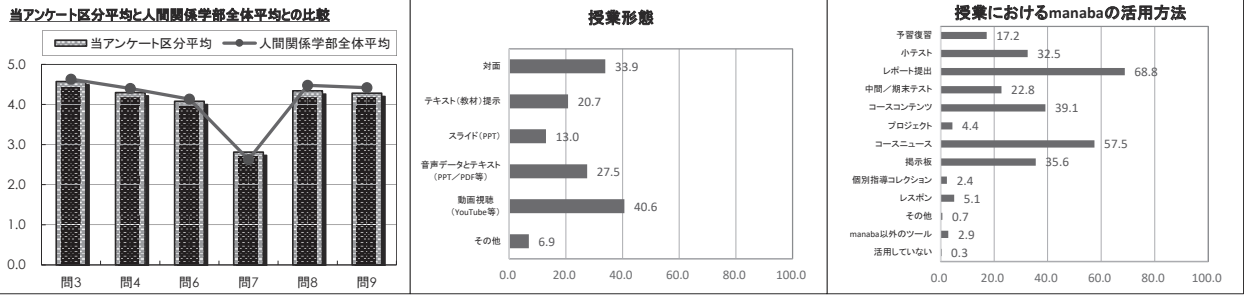


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		53人間関係学科社会学専攻(専門科目)							受講者数	1,471
									回答者数	593
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
				33.9	20.7	13.0	27.5	40.6	6.9	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.57	59.9	32.9	3.2	0.5	0.2	3.4	0.60	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.30	45.0	39.8	8.9	1.9	1.2	3.2	0.81	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			17.2	32.5	68.8	22.8	39.1	4.4		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			35.6	2.4	5.1	0.7	2.9	0.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	33.1	36.3	12.1	2.4	3.0	13.2	0.97	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.81	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06	全体 平均値
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.34	46.0	43.8	6.2	1.3	1.2	1.3	0.76	4.07
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.28	47.6	38.4	8.4	2.9	1.9	0.8	0.88	4.13

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



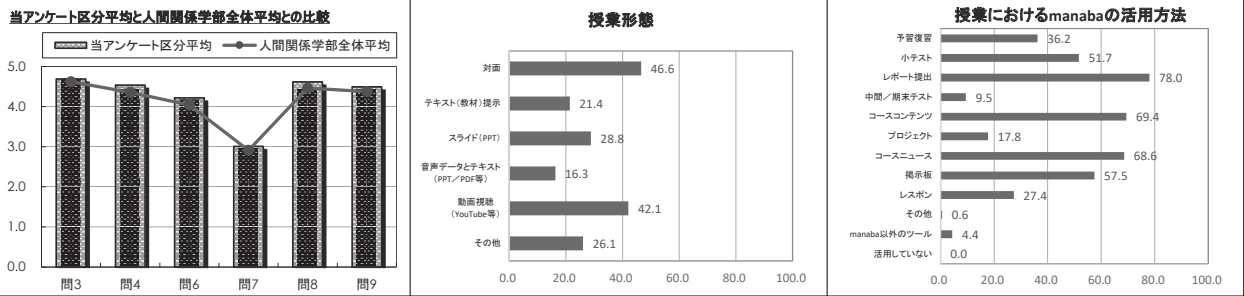
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		54人間関係学科社会・臨床心理学専攻(専門科目)						受講者数	1,652
								回答者数	687
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
				46.6	21.4	28.8	16.3	42.1	26.1
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	68.9	23.1	2.2	0.7	0.0	5.1	0.55
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.54	62.9	27.8	5.7	1.6	0.4	1.6	0.72
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			36.2	51.7	78.0	9.5	69.4	17.8	
			コース ニュース	掲示板	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			68.6	57.5	27.4	0.6	4.4	0.0	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.22	42.2	27.7	14.6	2.8	1.0	11.8	0.91
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.01	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.18
			13.5	16.6	34.9	21.5	10.6	2.8	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.62	65.2	30.4	2.9	0.6	0.0	0.9	0.58
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	61.1	29.0	6.6	2.2	0.4	0.7	0.75

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



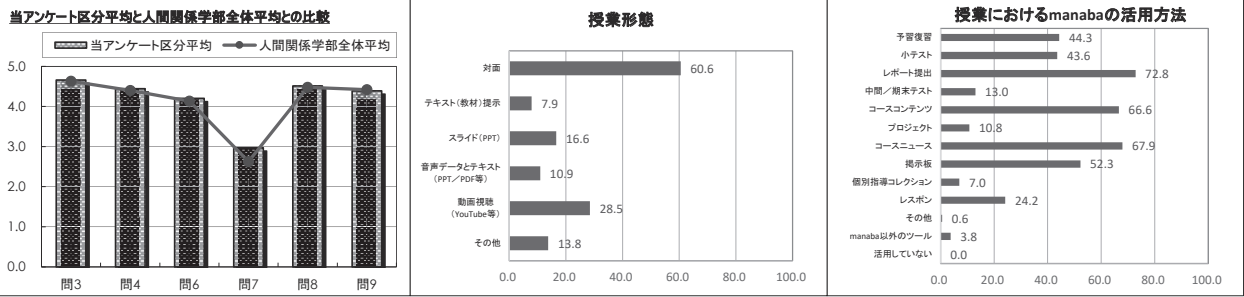
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		54人間関係学科社会・臨床心理学専攻(専門科目)						受講者数	1,363
								回答者数	530
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
				60.6	7.9	16.6	10.9	28.5	13.8
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	64.7	28.7	1.7	0.2	0.0	4.7	0.52
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.44	55.7	35.3	6.0	1.7	0.8	0.6	0.75
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			44.3	43.6	72.8	13.0	66.6	10.8	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			52.3	7.0	24.2	0.6	3.8	0.0	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.20	38.9	39.8	12.1	2.6	0.8	5.8	0.83
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.97	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12
			10.8	18.5	33.2	26.4	8.3	2.8	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	58.7	36.0	2.6	1.9	0.4	0.4	0.68
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	54.3	33.6	7.7	2.3	1.1	0.9	0.82

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



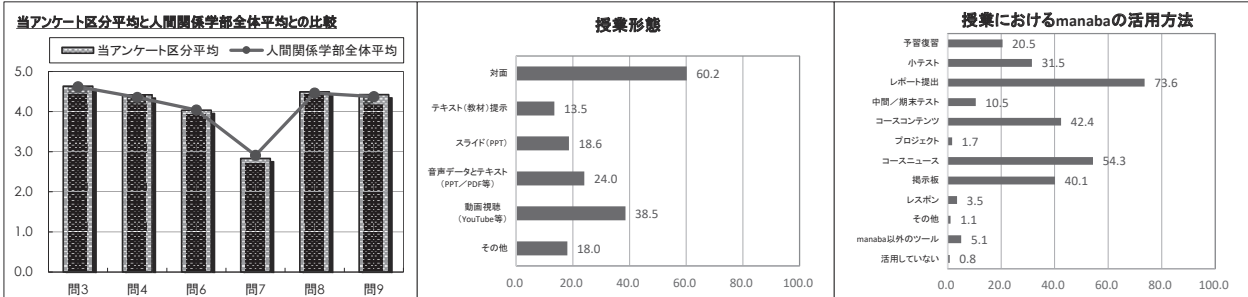
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		57人間福祉学科(専門科目)							受講者数	2,435
									回答者数	882
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		60.2	13.5	18.6	24.0	38.5	18.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	67.5	22.4	4.5	0.3	0.6	4.6	0.65	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.42	59.3	26.6	9.2	1.9	1.6	1.4	0.86	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			20.5	31.5	73.6	10.5	42.4	1.7		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			54.3	40.1	3.5	1.1	5.1	0.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	40.1	26.3	17.9	4.3	3.4	7.9	1.07	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.83	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.04	
			7.0	14.9	39.3	25.2	9.9	3.7		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	63.6	25.3	7.0	1.7	1.5	0.9	0.82	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	62.1	24.7	7.5	2.8	2.3	0.6	0.92	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



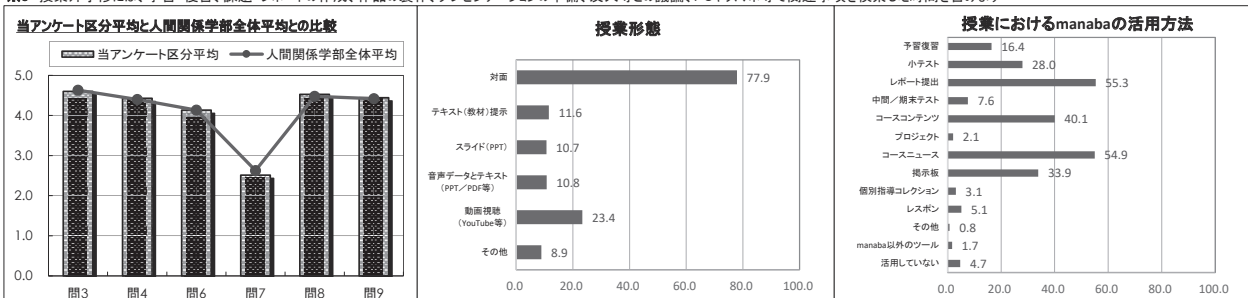
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		57人間福祉学科(専門科目)							受講者数	2,164
									回答者数	779
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		77.9	11.6	10.7	10.8	23.4	8.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	64.6	23.6	3.7	0.4	1.3	6.4	0.71	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.43	60.6	24.1	9.8	0.8	2.4	2.3	0.89	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			16.4	28.0	55.3	7.6	40.1	2.1	54.9	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			33.9	3.1	5.1	0.8	1.7	4.7		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	43.8	25.2	17.8	3.6	2.1	7.6	1.00	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.51	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	
			4.6	10.3	27.5	27.2	17.2	13.2		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	64.8	25.2	6.8	1.4	1.0	0.8	0.77	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.45	64.2	22.5	7.2	3.0	2.3	0.9	0.92	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



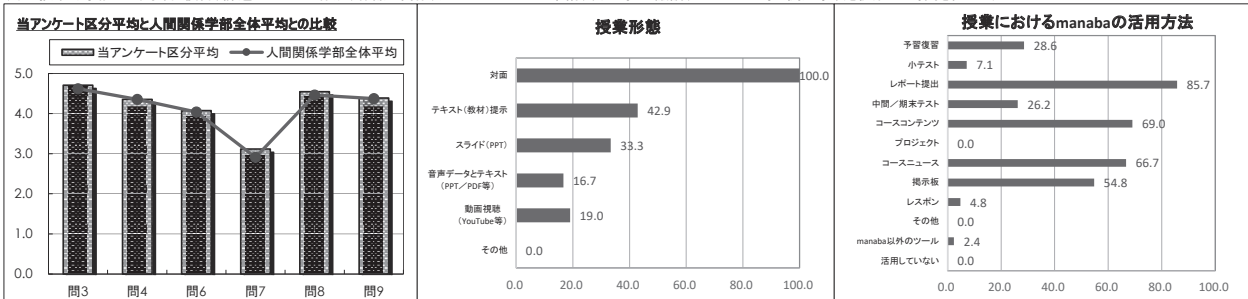
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		92諸課程科目(多摩)							受講者数		132	
									回答者数		42	
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	その他			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			100.0	42.9	33.3	16.7	19.0	0.0				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	71.4	23.8	2.4	0.0	0.0	2.4	0.51			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	45.2	45.2	9.5	0.0	0.0	0.0	0.66			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト				
			28.6	7.1	85.7	26.2	69.0	0.0				
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			66.7	54.8	4.8	0.0	2.4	0.0				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	33.3	38.1	16.7	4.8	0.0	7.1	0.87	区分 平均値	4.20	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.12	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.29			
			16.7	26.2	21.4	23.8	11.9	0.0				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	59.5	35.7	4.8	0.0	0.0	0.0	0.59	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	50.0	38.1	7.1	2.4	0.0	2.4	0.74	※問3,4,6~9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



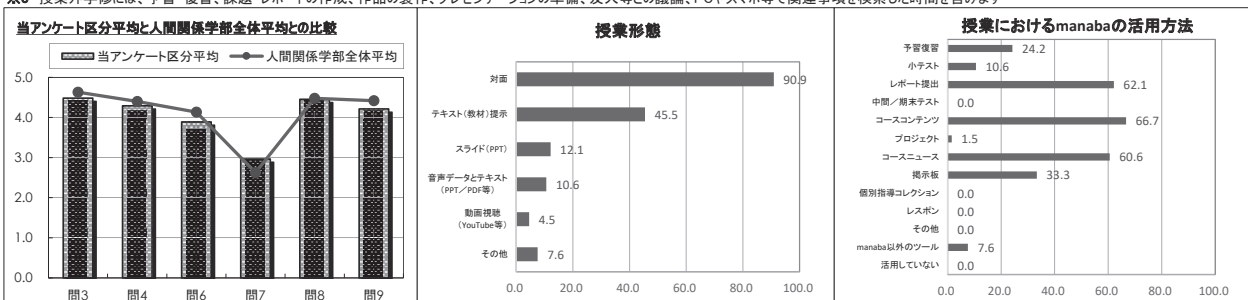
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		92諸課程科目(多摩)						受講者数		137	
								回答者数		66	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			90.9	45.5	12.1	10.6	4.5	7.6			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.48	51.5	36.4	6.1	0.0	0.0	6.1	0.62		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.29	47.0	36.4	3.0	6.1	1.5	6.1	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			24.2	10.6	62.1	0.0	66.7	1.5	60.6		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			33.3	0.0	0.0	0.0	7.6	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.89	25.8	28.8	18.2	6.1	1.5	19.7	1.01	区分 平均値	4.06
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.97	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.37		
			16.7	18.2	18.2	24.2	15.2	7.6			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	50.0	45.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.59	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.21	43.9	39.4	10.6	6.1	0.0	0.0	0.87	※問3,4,6~9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



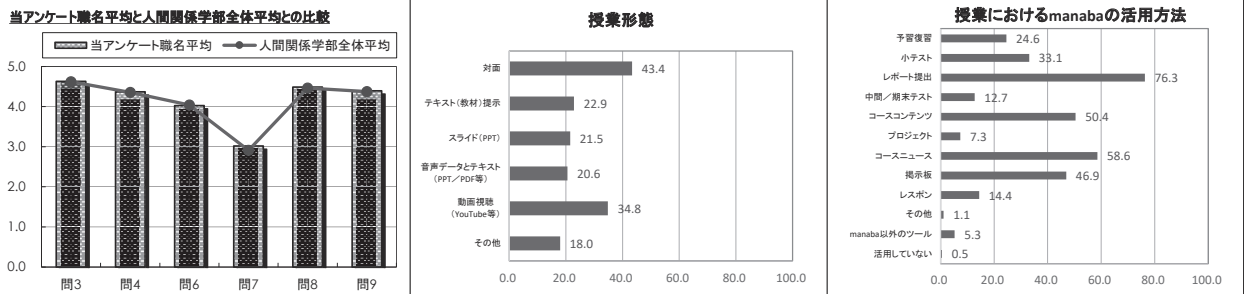
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		1.専任						受講者数		4,254		
								回答者数		1,771		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
				43.4	22.9	21.5	20.6					34.8
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	64.9	25.9	2.8	0.5	0.5	5.4	0.62			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.37		54.3	30.3	9.1	2.6	1.4	2.3	0.86		
				予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
				24.6	33.1	76.3	12.7	50.4	7.3			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
				58.6	46.9	14.4	1.1	5.3	0.5			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	36.8	27.3	17.2	4.7	2.6	11.4	1.04	区分 平均値	4.16	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.02	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	全体 平均値	4.13	
				10.4	19.4	37.8	21.2	8.6				2.7
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	58.6	32.7	5.4	1.5	0.6	1.1	0.73			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	56.2	30.9	8.1	2.7	1.2	0.8	0.85	※間3.4,6〜9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



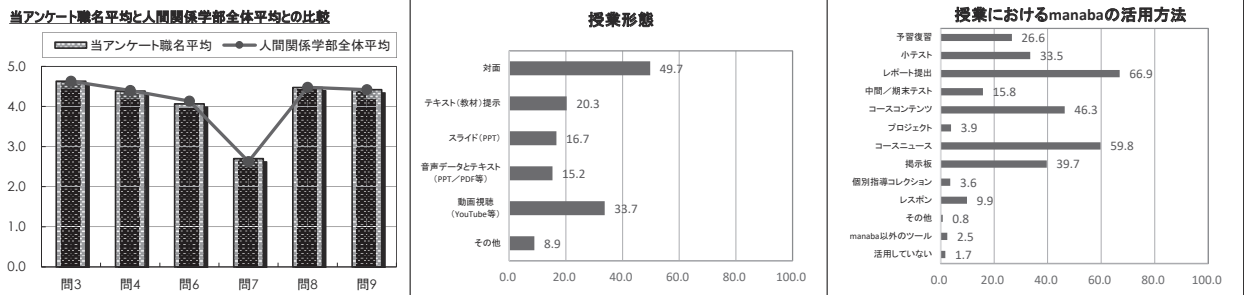
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		1.専任						受講者数		4,429	
								回答者数		1,830	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	65.5	25.2	3.1	0.4	0.6	5.1	0.63		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.39	54.0	32.2	8.7	1.9	1.2	1.9	0.82		
			予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース コース		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		26.6	33.5	66.9	15.8	46.3	3.9	59.8		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			39.7	3.6	9.9	0.8	2.5	1.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.07	35.8	31.9	16.3	3.6	2.1	10.2	0.98	区分 平均値	4.12
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.70	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			6.0	13.6	33.6	27.5	13.0	6.3			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	57.3	34.9	4.6	1.9	0.6	0.8	0.73	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	57.0	31.5	7.0	2.3	1.3	0.8	0.82		
			※間3.4,6〜9の平均値								

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



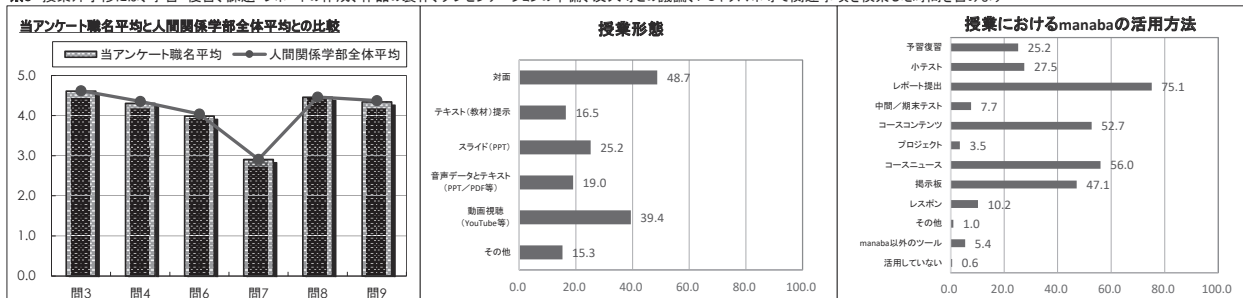
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		3.兼任					受講者数		4,666		
							回答者数		2,117		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			48.7	16.5	25.2	19.0	39.4	15.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	64.1	25.4	4.4	0.8	0.1	5.1	0.63		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.31	50.8	31.6	10.1	2.9	1.7	2.8	0.90		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			25.2	27.5	75.1	7.7	52.7	3.5			
			コース ニュース	掲示板	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			56.0	47.1	10.2	1.0	5.4	0.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	34.2	28.6	18.2	4.6	2.7	11.8	1.04		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.91	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10		
			8.7	17.3	36.8	22.7	10.6	3.9			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	57.9	31.6	6.7	1.5	1.1	1.3	0.78		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.34	55.0	29.9	8.8	3.1	2.1	1.0	0.92	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



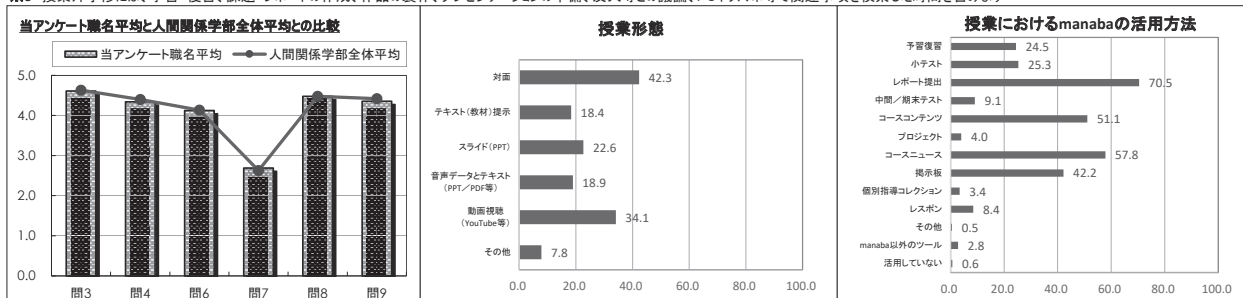
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		3.兼任					受講者数		3,901			
							回答者数		1,574			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			42.3	18.4	22.6	18.9	34.1	7.8				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	62.5	27.8	2.8	0.8	0.3	5.8	0.62			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	52.6	31.5	8.1	2.6	2.0	3.1	0.90			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			24.5	25.3	70.5	9.1	51.1	4.0	57.8			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			42.2	3.4	8.4	0.5	2.8	0.6				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	38.1	31.6	13.3	3.7	2.0	11.2	0.97	区分 平均値	4.11	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.69	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08			
			6.2	12.8	33.2	27.4	13.3	7.1				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	59.0	31.8	5.7	1.3	1.1	1.0	0.76	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	56.7	29.2	7.8	3.2	2.4	0.7	0.93	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



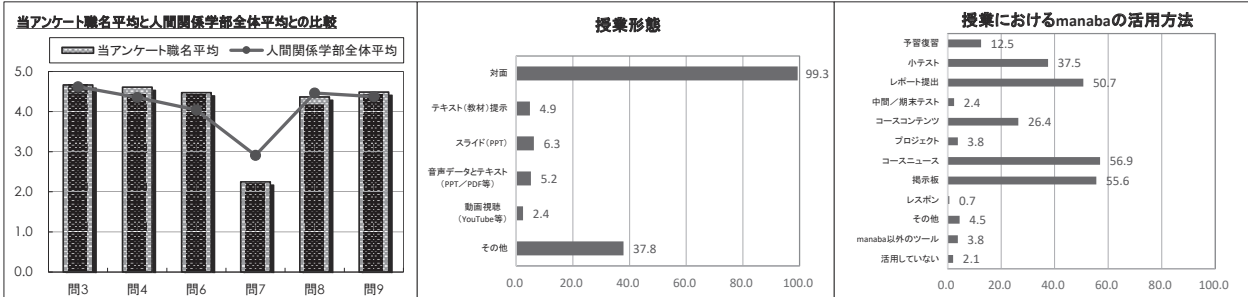
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		4.TEP	受講者数						620
			回答者数						288
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			99.3	4.9	6.3	5.2	2.4	37.8	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	65.3	21.5	4.5	0.0	0.0	8.7	0.57
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.61	68.4	21.9	5.9	1.4	0.0	2.4	0.67
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			12.5	37.5	50.7	2.4	26.4	3.8	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			56.9	55.6	0.7	4.5	3.8	2.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.48	59.7	29.2	8.7	1.4	0.3	0.7	0.74
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.25	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.97
			2.4	3.8	31.9	30.9	24.0	6.9	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.37	51.7	34.7	8.3	1.7	1.4	2.1	0.83
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	63.5	26.0	6.3	2.8	1.0	0.3	0.82
			※問3,4,6〜9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



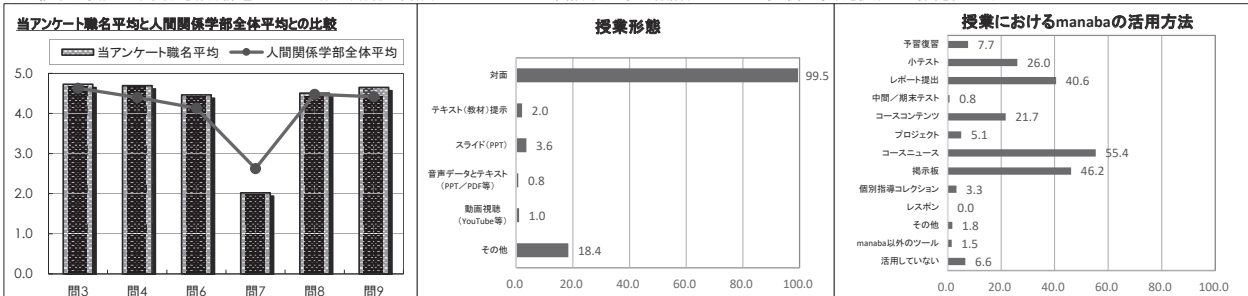
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		4.TEP					受講者数		919		
							回答者数		392		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ビデオ等)	動画視聴 (YouTube等)					
			99.5	2.0	3.6	0.8	1.0	18.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	66.8	19.4	2.3	0.0	0.0	11.5	0.50		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.69	73.7	21.9	2.6	0.8	0.3	0.8	0.58		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			7.7	26.0	40.6	0.8	21.7	5.1	55.4		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			46.2	3.3	0.0	1.8	1.5	6.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.46	61.0	27.3	8.9	1.8	0.8	0.3	0.79	区分 平均値	4.20
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.02	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.97		
			2.3	3.8	18.1	36.2	30.6	8.9			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	60.7	31.4	5.9	1.0	0.8	0.3	0.72	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.65	73.2	20.9	3.8	0.8	1.0	0.3	0.69	※問3,4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



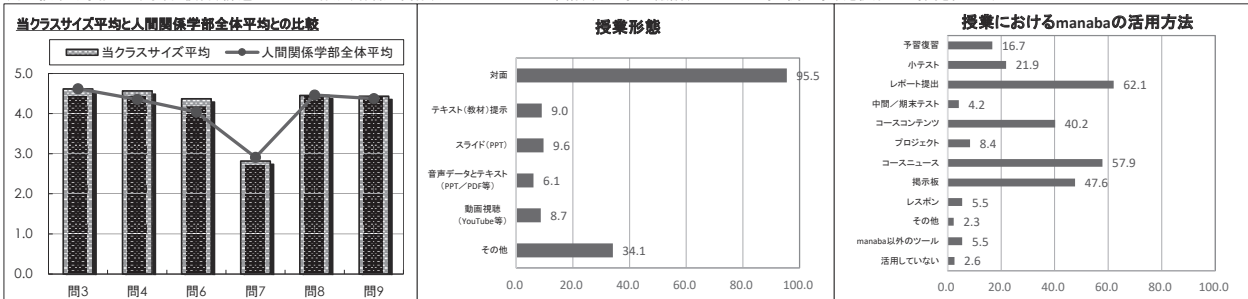
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		1～15名							受講者数		702	
									回答者数		311	
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	その他			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			95.5	9.0	9.6	6.1	8.7	34.1				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	62.4	23.5	3.2	0.3	1.0	9.6	0.68			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.56	64.0	25.1	6.4	1.0	0.3	3.2	0.69			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト				
			16.7	21.9	62.1	4.2	40.2	8.4				
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			57.9	47.6	5.5	2.3	5.5	2.6				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.37	53.1	32.5	10.3	1.3	1.3	1.6	0.82	区分 平均値	4.21	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.82	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.25			
			12.9	13.5	29.6	24.8	16.1	3.2				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	57.9	33.1	5.1	1.0	1.9	1.0	0.80	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	60.1	29.6	5.1	3.9	1.3	0.0	0.86			
										※問3,4,6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



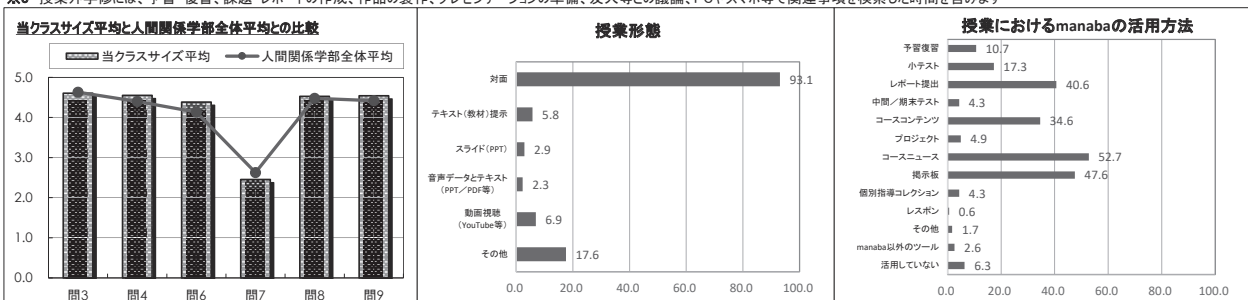
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		1～15名							受講者数		806	
									回答者数		347	
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			93.1	5.8	2.9	2.3	6.9	17.6				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	62.0	25.4	4.0	0.6	0.3	7.8	0.63			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.55	64.6	26.5	5.2	2.0	0.3	1.4	0.72			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	52.7		
			10.7	17.3	40.6	4.3	34.6	4.9				
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			47.6	4.3	0.6	1.7	2.6	6.3				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.38	52.7	33.4	9.8	1.7	0.6	1.7	0.78	区分 平均値	4.21	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.45	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.21			
			6.1	12.4	20.5	25.9	23.3	11.8		全体 平均値	4.13	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	59.4	35.2	4.0	0.9	0.3	0.3	0.65			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.54	65.1	27.7	3.7	2.3	0.9	0.3	0.75	※問3,4,6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



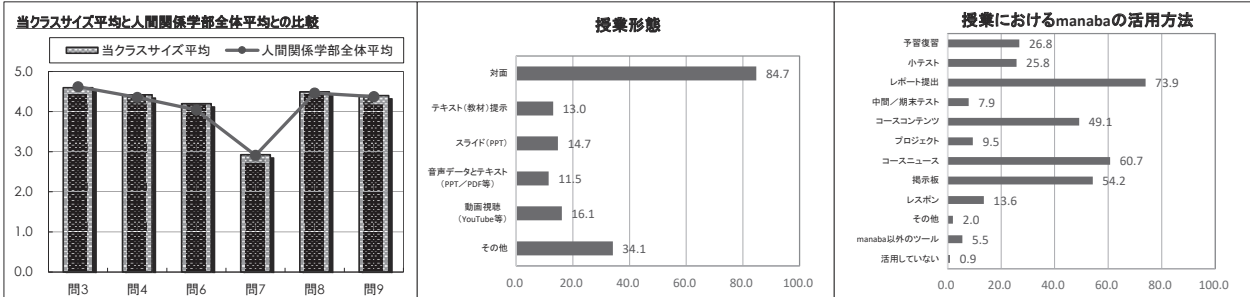
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		16～49名							受講者数	2,936
									回答者数	1,343
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			84.7	13.0	14.7	11.5	16.1	34.1		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.59	63.1	25.5	4.1	1.0	0.4	6.0	0.66	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.42	57.6	29.0	7.6	2.6	1.2	2.1	0.84	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			26.8	25.8	73.9	7.9	49.1	9.5		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			60.7	54.2	13.6	2.0	5.5	0.9		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.20	45.0	29.7	14.8	3.8	1.3	5.4	0.94	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.92	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.14	
			10.6	15.6	36.2	22.0	11.1	4.4		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	60.5	30.2	6.0	1.5	0.9	1.0	0.75	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	59.3	27.0	8.1	2.7	2.1	0.7	0.90	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



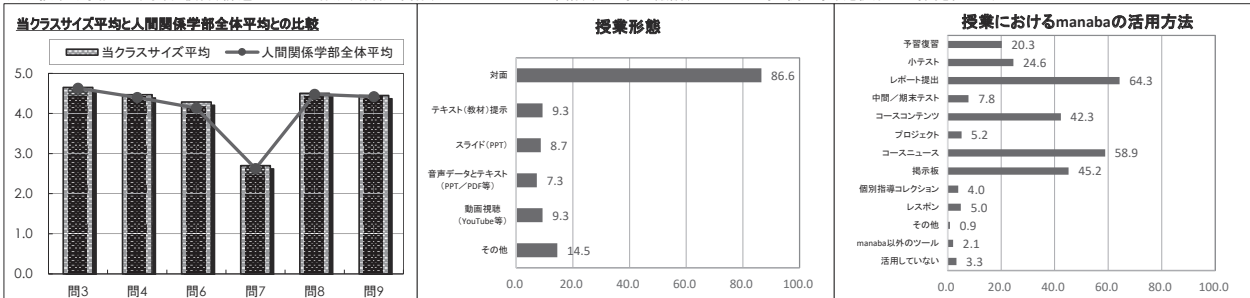
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		16～49名							受講者数	2,916
									回答者数	1,288
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			86.6	9.3	8.7	7.3	9.3	14.5		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	65.6	23.9	2.9	0.8	0.2	6.6	0.61	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.47	59.9	27.7	7.2	1.6	1.2	2.4	0.80	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			20.3	24.6	64.3	7.8	42.3	5.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			45.2	4.0	5.0	0.9	2.1	3.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.28	48.8	29.3	12.7	2.6	1.3	5.3	0.90	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.70	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.15	
			8.0	13.0	28.7	27.8	14.3	8.2		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	60.6	30.7	5.6	1.2	1.0	0.9	0.75	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.45	60.6	27.0	7.9	1.8	1.6	1.2	0.84	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

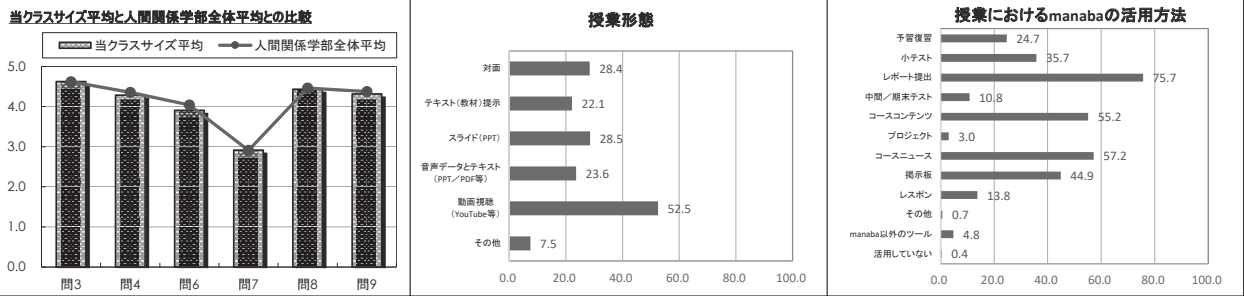


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		50～100名						受講者数		4,028	
								回答者数		1,648	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			28.4	22.1	28.5	23.6	52.5	7.5			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	64.4	25.9	3.5	0.7	0.2	5.3	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.29	48.9	32.6	11.1	2.5	1.6	3.2	0.89		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			24.7	35.7	75.7	10.8	55.2	3.0			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			57.2	44.9	13.8	0.7	4.8	0.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	30.0	27.4	18.8	5.1	2.9	15.8	1.06	区分 平均値	4.08
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.92	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			8.3	18.4	36.8	23.2	9.8	3.5			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	54.3	35.1	6.8	1.5	0.7	1.7	0.74	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.31	51.3	33.5	9.5	2.9	1.6	1.1	0.89	※間3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

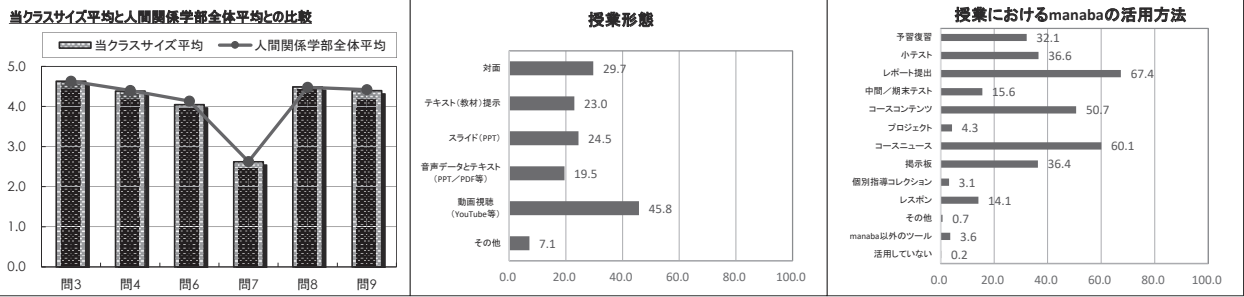


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		50～100名					受講者数		3,205		
							回答者数		1,210		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型							
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			29.7	23.0	24.5	19.5	45.8	7.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	64.5	27.4	2.6	0.2	0.6	4.9	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.38	52.9	33.9	8.3	1.6	1.3	2.1	0.81		
			予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース コース		
			32.1	36.6	67.4	15.6	50.7	4.3	60.1		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			36.4	3.1	14.1	0.7	3.6	0.2			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	33.6	34.0	15.0	3.8	2.3	11.3	0.98		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.62	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.03		
			4.7	11.0	36.3	29.1	13.5	5.5			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	58.5	34.0	4.5	1.6	0.8	0.6	0.73		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	57.1	30.9	7.2	2.6	1.7	0.4	0.87		
										※間3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

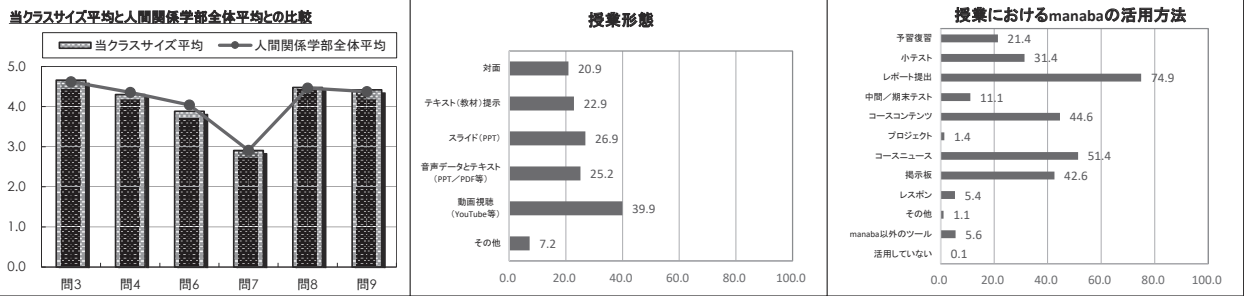


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		101名以上					受講者数		1,874		
							回答者数		874		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			20.9	22.9	26.9	25.2	39.9	7.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	67.8	24.6	3.9	0.1	0.0	3.5	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.30	52.3	30.2	10.0	3.5	1.9	2.1	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			21.4	31.4	74.9	11.1	44.6	1.4			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			51.4	42.6	5.4	1.1	5.6	0.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.88	32.3	25.4	19.9	5.3	4.0	13.2	1.12		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.91	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない			
			6.5	19.1	40.5	21.6	9.7	2.5			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	60.1	30.1	6.1	1.8	1.0	0.9	0.78		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	58.7	28.5	7.7	3.0	1.1	1.0	0.85		
										※間3.4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

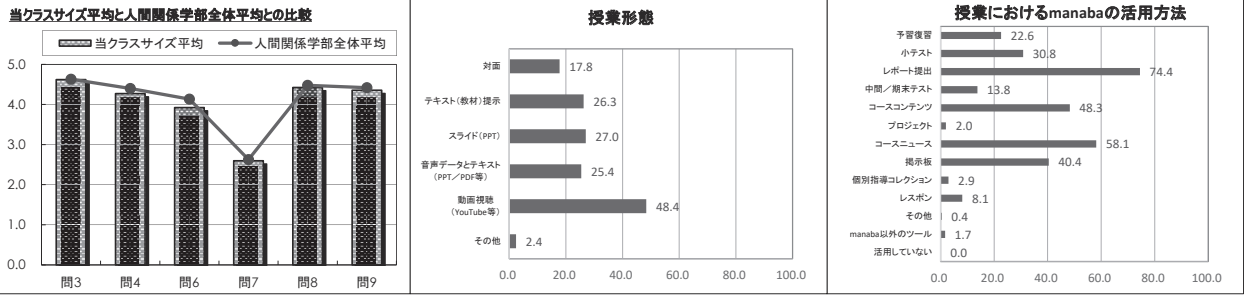


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		101名以上					受講者数		2,322	
				回答者数					951	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			17.8	26.3	27.0	25.4	48.4	2.4		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	63.5	26.2	2.9	0.6	0.4	6.3	0.63	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.27	49.4	32.9	9.1	3.4	2.4	2.7	0.94	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			22.6	30.8	74.4	13.8	48.3	2.0	58.1	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			40.4	2.9	8.1	0.4	1.7	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.92	29.0	29.9	17.4	4.8	2.8	16.1	1.04	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.59	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.03	
			3.7	12.8	34.4	29.1	14.7	5.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.42	54.8	35.0	5.9	2.3	0.8	1.2	0.78	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	55.4	31.5	6.8	3.6	2.1	0.5	0.91	
			※間3,4,6～9の平均値							

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

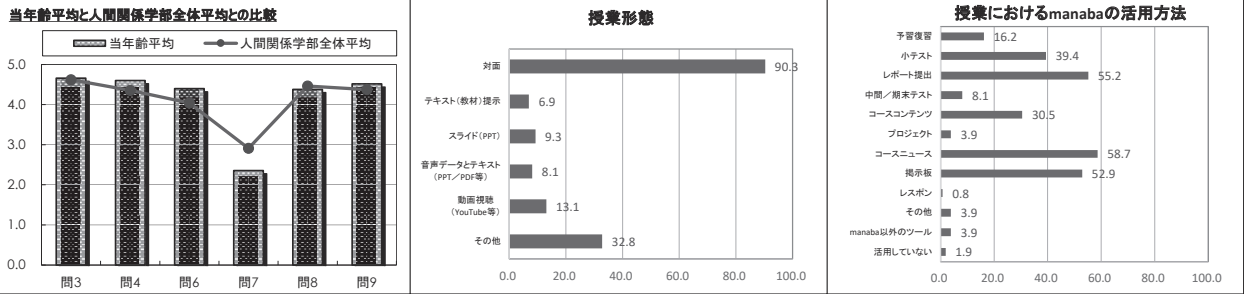


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		35歳以下					受講者数		590		
							回答者数		259		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			オンデマンド型								
			90.3	6.9	9.3	8.1	13.1	32.8			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	64.5	22.4	4.2	0.0	0.0	8.9	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.60	67.2	24.3	5.0	1.5	0.0	1.9	0.66		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			16.2	39.4	55.2	8.1	30.5	3.9			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			58.7	52.9	0.8	3.9	3.9	1.9			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.40	54.1	30.9	10.8	1.5	0.4	2.3	0.78		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.35	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.02		
			3.1	6.6	32.0	29.3	21.6	7.3			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.38	51.0	36.3	8.1	1.2	1.2	2.3	0.79		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.52	63.3	28.2	5.8	2.3	0.4	0.0	0.74		
										※間3.4,6〜9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

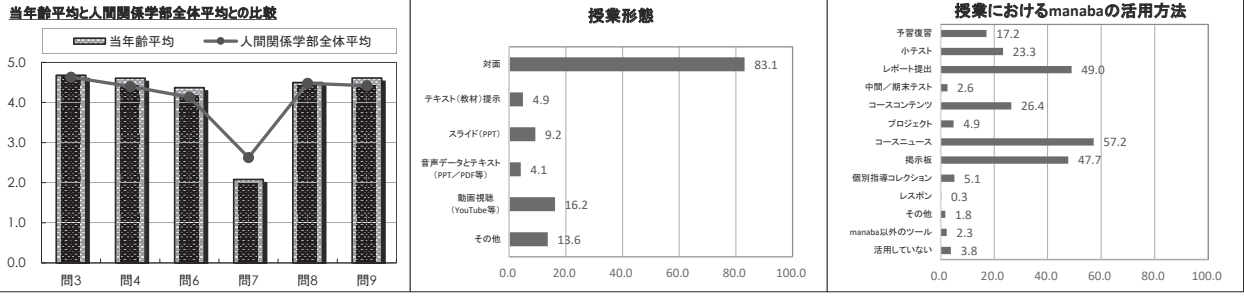


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		35歳以下					受講者数		892		
							回答者数		390		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			83.1	4.9	9.2	4.1	16.2	13.6			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	64.6	22.6	2.8	0.3	0.0	9.7	0.55		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.61	67.9	24.6	4.6	1.0	0.5	1.3	0.68		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			17.2	23.3	49.0	2.6	26.4	4.9	57.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			47.7	5.1	0.3	1.8	2.3	3.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.37	53.3	30.3	10.5	2.6	0.5	2.8	0.82		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.08	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.96		
			1.8	4.6	21.8	35.4	29.0	7.4			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	58.2	35.1	4.9	1.0	0.5	0.3	0.69		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.61	69.0	24.9	4.4	1.0	0.5	0.3	0.67		
										※間3.4.6~9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

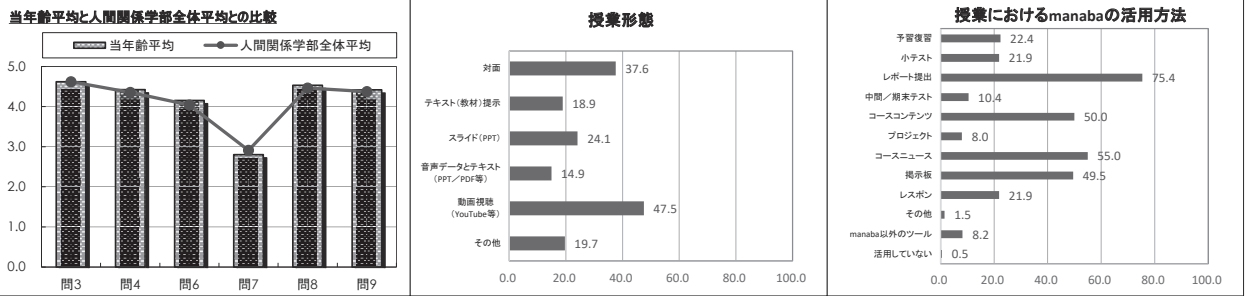


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		36～40歳						受講者数	984
								回答者数	402
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型						
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他	
			37.6	18.9	24.1	14.9	47.5	19.7	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	64.7	24.9	3.2	1.5	0.0	5.7	0.63
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.43	59.2	27.1	6.2	3.5	1.5	2.5	0.88
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	
			22.4	21.9	75.4	10.4	50.0	8.0	
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			55.0	49.5	21.9	1.5	8.2	0.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.16	42.8	26.4	17.4	3.0	1.7	8.7	0.97
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.80	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12
			8.7	14.9	33.8	27.9	11.9	2.7	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	62.4	29.9	4.5	1.2	1.0	1.0	0.73
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	60.7	27.4	6.0	3.2	2.2	0.5	0.91

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

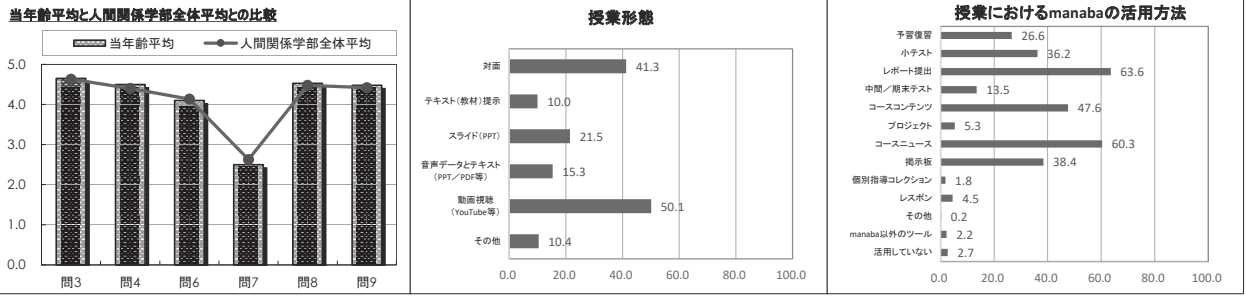


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		36～40歳						受講者数	1,237
								回答者数	489
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型						
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他	
			41.3	10.0	21.5	15.3	50.1	10.4	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	64.0	28.2	2.2	0.2	0.0	5.3	0.54
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.50	60.3	30.3	5.7	1.2	1.0	1.4	0.75
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			26.6	36.2	63.6	13.5	47.6	5.3	60.3
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			38.4	1.8	4.5	0.2	2.2	2.7	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	37.8	32.7	14.9	2.2	3.1	9.2	0.99
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.50	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.07
			4.7	9.2	31.7	29.4	18.0	7.0	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	60.5	32.9	4.7	0.8	0.6	0.4	0.68
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	60.1	31.5	4.7	1.2	1.8	0.6	0.80

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



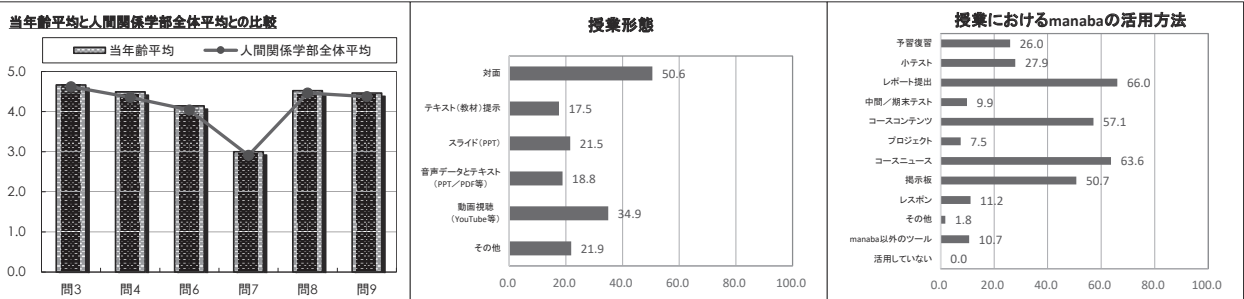
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		41～45歳							受講者数	1,446
									回答者数	627
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データ・テキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		50.6	17.5	21.5	18.8	34.9	21.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	67.5	25.5	2.4	0.6	0.0	4.0	0.56	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.49	58.9	30.9	6.5	1.1	0.6	1.9	0.73	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			26.0	27.9	66.0	9.9	57.1	7.5		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			63.6	50.7	11.2	1.8	10.7	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.15	40.4	31.3	14.8	4.6	1.0	8.0	0.94	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.00	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	
			11.5	16.4	38.3	24.2	7.5	2.1		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	60.6	32.7	5.1	1.1	0.3	0.2	0.68	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	58.9	31.9	6.1	1.9	1.0	0.3	0.78	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



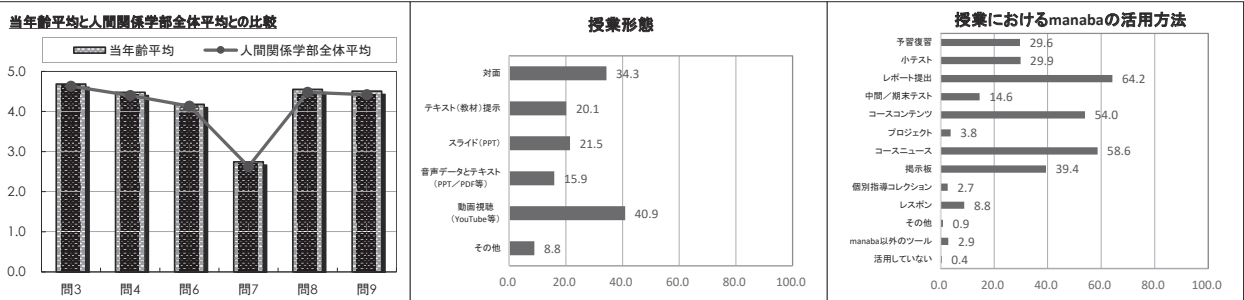
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		41～45歳							受講者数	1,224
									回答者数	452
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データ・テキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		34.3	20.1	21.5	15.9	40.9	8.8		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	68.8	25.9	2.0	0.0	0.2	3.1	0.53	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.48	56.4	34.3	5.3	1.5	0.4	2.0	0.71	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			29.6	29.9	64.2	14.6	54.0	3.8	58.6	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			39.4	2.7	8.8	0.9	2.9	0.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.18	37.2	37.8	11.3	3.5	0.9	9.3	0.86	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.74	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.98	
			4.2	14.2	39.2	27.4	9.7	5.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	60.8	34.5	2.4	1.1	0.4	0.7	0.65	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.51	60.8	31.4	4.4	2.0	0.7	0.7	0.74	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

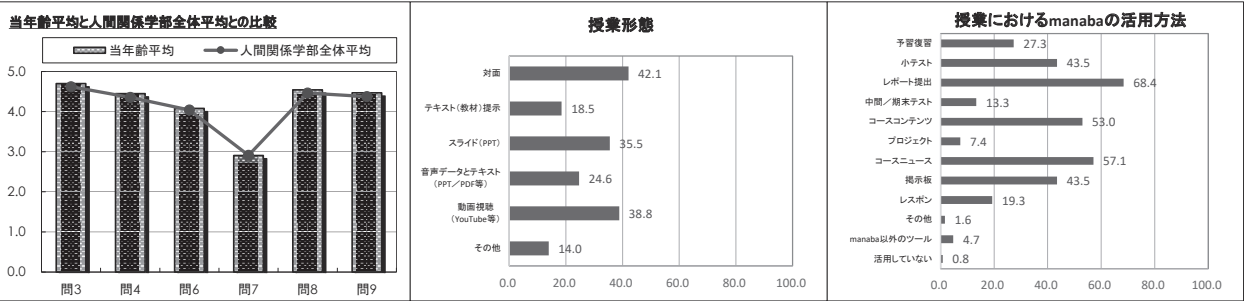


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		46～50歳							受講者数	1,175
									回答者数	487
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		42.1	18.5	35.5	24.6	38.8	14.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	72.5	21.1	2.1	0.4	0.6	3.3	0.60	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.45	60.2	27.3	7.0	2.1	1.6	1.8	0.85	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			27.3	43.5	68.4	13.3	53.0	7.4		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			57.1	43.5	19.3	1.6	4.7	0.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	39.4	26.1	17.5	3.7	2.5	10.9	1.02	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.90	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	
			7.2	18.1	39.6	22.8	9.4	2.9		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	61.4	32.4	3.9	0.6	0.8	0.8	0.68	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	62.4	25.3	8.0	1.8	1.4	1.0	0.84	

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

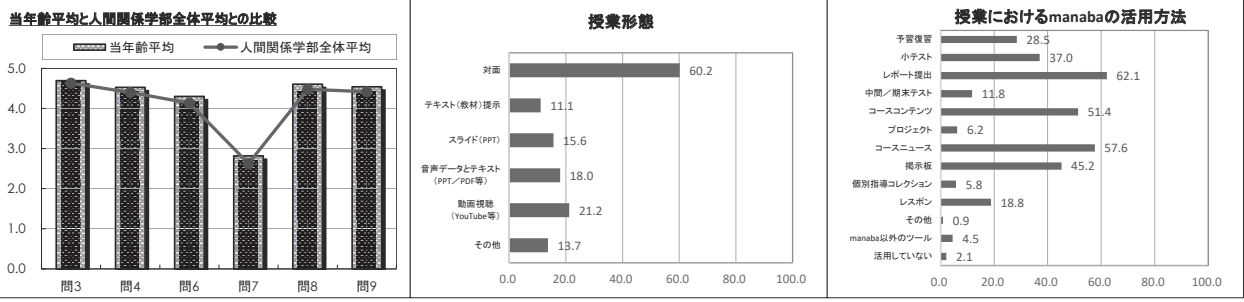


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		46～50歳							受講者数	1,190
									回答者数	467
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		60.2	11.1	15.6	18.0	21.2	13.7		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	69.0	21.2	2.6	0.4	0.2	6.6	0.57	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.52	63.2	26.8	6.9	1.3	0.6	1.3	0.74	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			28.5	37.0	62.1	11.8	51.4	6.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			45.2	5.8	18.8	0.9	4.5	2.1		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.30	46.9	31.3	11.3	2.1	1.1	7.3	0.86	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.82	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11	
			7.9	14.8	33.2	24.6	11.3	8.1		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.60	65.5	29.3	3.2	0.9	0.2	0.9	0.62	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.54	65.3	25.1	5.6	2.8	0.2	1.1	0.75	

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった
 ※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



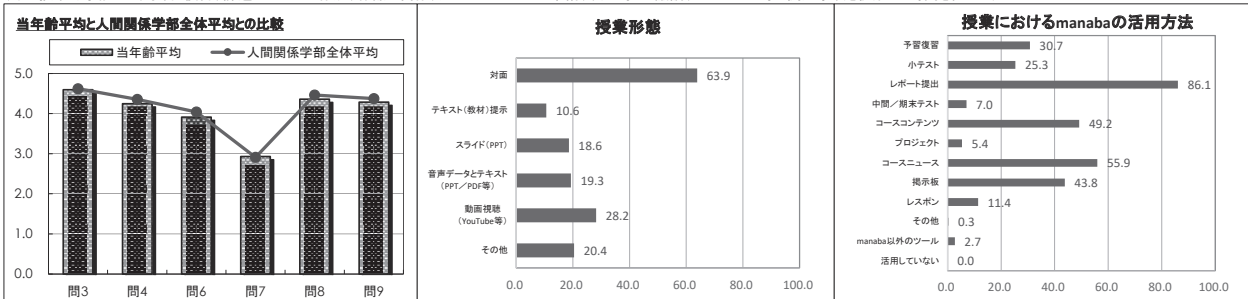
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		51～55歳					受講者数		1,407	
							回答者数		667	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PDF、Audio等)	動画視聴 (YouTube等)				
			63.9	10.6	18.6	19.3	28.2	20.4		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	63.9	25.6	4.5	1.0	0.1	4.8	0.65	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.25	48.7	32.5	11.7	3.1	2.1	1.8	0.94	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			30.7	25.3	86.1	7.0	49.2	5.4		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			55.9	43.8	11.4	0.3	2.7	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	33.4	28.2	18.4	5.7	3.7	10.5	1.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.93	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11	
			9.6	17.5	34.9	24.1	9.6	4.2		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	54.0	32.2	8.1	2.5	1.8	1.3	0.88	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.29	53.8	29.7	7.9	4.5	2.8	1.2	0.99	
			※問3,4,6～9の平均値							

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



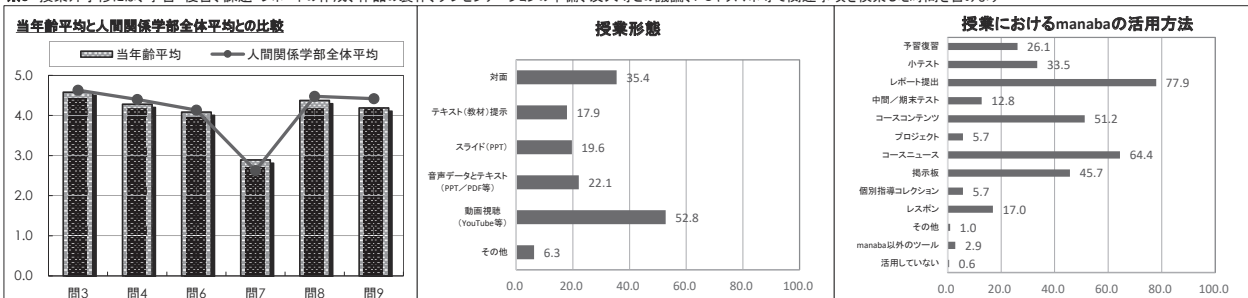
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		51～55歳					受講者数		1,363	
							回答者数		525	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			35.4	17.9	19.6	22.1	52.8	6.3		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.58	61.0	28.8	3.2	1.0	0.4	5.7	0.65	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.28	49.9	33.3	9.0	3.0	2.5	2.3	0.94	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			26.1	33.5	77.9	12.8	51.2	5.7		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			45.7	5.7	17.0	1.0	2.9	0.6		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	35.0	33.5	13.0	4.2	2.1	12.2	0.97	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.89	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	
			8.4	18.5	33.1	25.9	9.9	4.2		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.37	52.8	35.4	6.1	2.7	1.5	1.5	0.84	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.19	49.1	31.2	10.1	4.8	3.6	1.1	1.04	
			※問3,4,6～9の平均値							

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

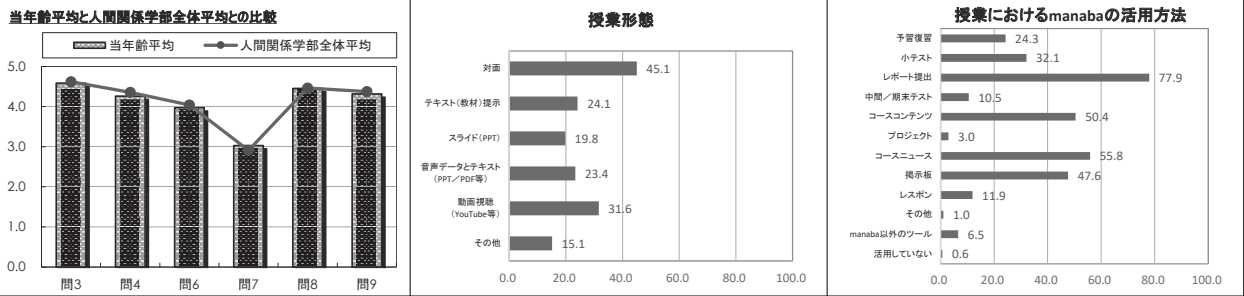


2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		56～60歳				受講者数		1,801			
						回答者数		779			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			45.1	24.1	19.8	23.4	31.6	15.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.58	61.5	26.8	4.1	0.3	0.8	6.5	0.67		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.26	48.3	32.2	10.9	3.9	1.4	3.3	0.91		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			24.3	32.1	77.9	10.5	50.4	3.0			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			55.8	47.6	11.9	1.0	6.5	0.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.97	33.0	27.0	18.1	4.2	3.0	14.8	1.05		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.03	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.15		
			11.7	19.5	35.8	19.1	10.5	3.3			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	57.0	32.9	6.0	1.7	1.0	1.4	0.77		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.32	51.7	32.5	10.4	2.2	1.9	1.3	0.89		
										※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

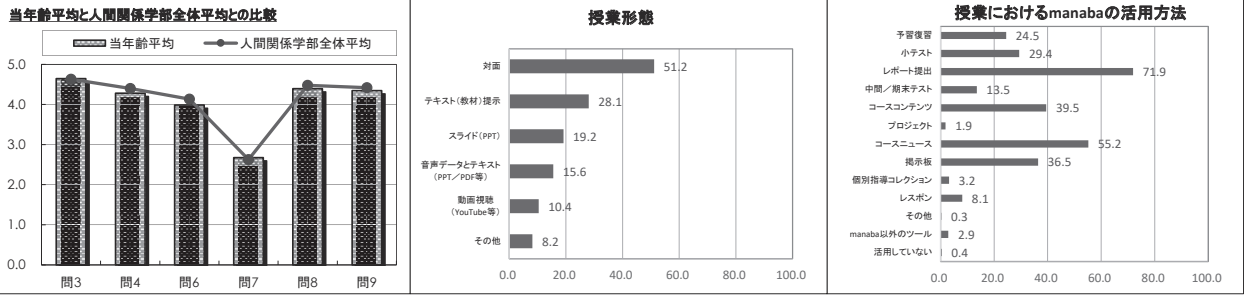


2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		56～60歳					受講者数		1,505		
							回答者数		694		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			51.2	28.1	19.2	15.6	10.4	8.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	64.4	26.4	2.6	0.4	0.1	6.1	0.58		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.28	47.7	33.0	11.2	2.9	1.2	4.0	0.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			24.5	29.4	71.9	13.5	39.5	1.9	55.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			36.5	3.2	8.1	0.3	2.9	0.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.99	34.3	28.7	16.7	4.9	3.0	12.4	1.06		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.67	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			6.2	12.1	34.1	27.8	13.7	6.1			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.40	52.9	36.6	6.8	1.9	1.0	0.9	0.78		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.34	53.3	33.1	9.1	2.0	2.0	0.4	0.88		
										※間3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない／判断しづらい／確認していない ※2 選択肢0: わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった
※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



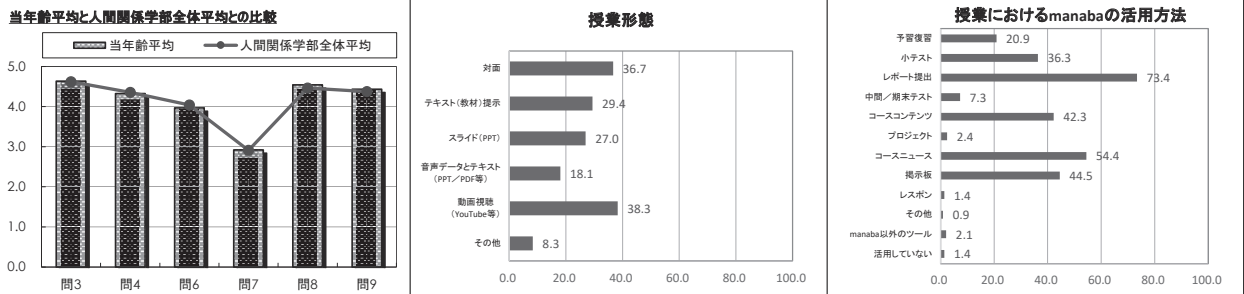
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		61～65歳							受講者数	1,398
									回答者数	575
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		36.7	29.4	27.0	18.1	38.3	8.3		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	64.0	25.0	4.0	0.3	0.0	6.6	0.58	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	51.7	30.6	11.0	2.4	1.4	3.0	0.88	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			20.9	36.3	73.4	7.3	42.3	2.4		
			コース ニュース	掲示板	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			54.4	44.5	1.4	0.9	2.1	1.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.97	35.7	24.9	18.1	5.0	3.5	12.9	1.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.92	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	63.5	27.1	6.1	1.6	0.3	1.4	0.71	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	57.7	30.6	7.1	2.6	0.9	1.0	0.81	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



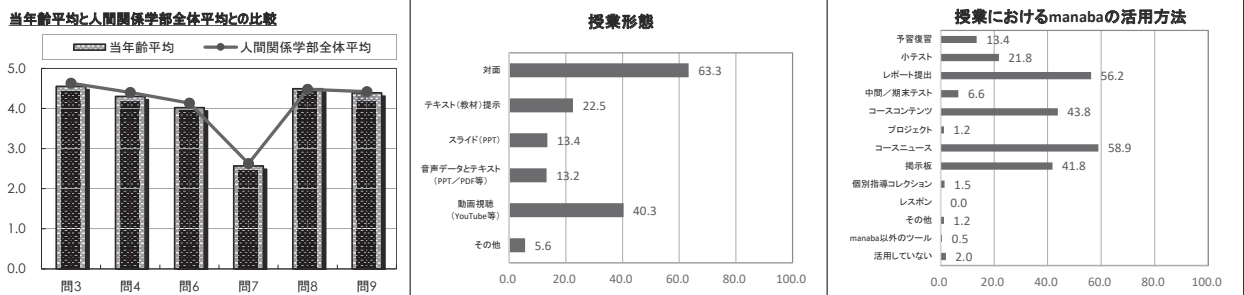
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		61～65歳							受講者数	1,001
									回答者数	409
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		63.3	22.5	13.4	13.2	40.3	5.6		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.55	63.6	23.0	3.9	0.7	2.2	6.6	0.81	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.30	53.5	29.1	9.3	2.0	3.7	2.4	0.99	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			13.4	21.8	56.2	6.6	43.8	1.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			41.8	1.5	0.0	1.2	0.5	2.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.02	37.7	24.0	21.0	4.2	2.2	11.0	1.04	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.13	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	62.1	28.4	6.6	1.0	1.5	0.5	0.79	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	61.1	24.7	8.3	2.9	2.7	0.2	0.95	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



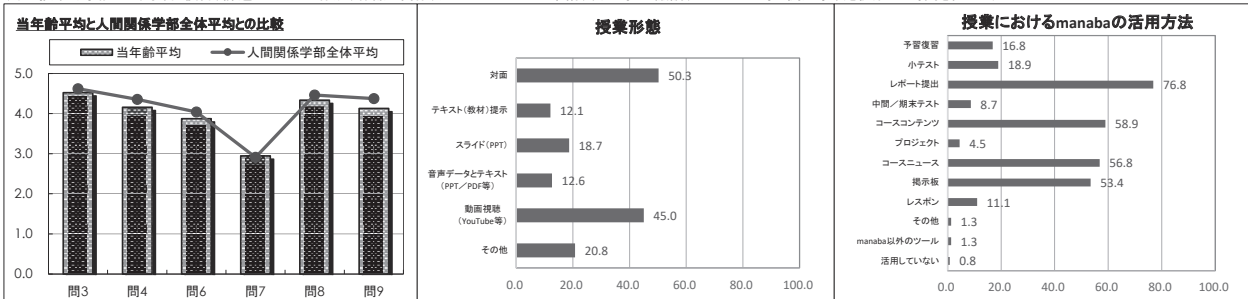
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		66歳以上							受講者数	739
									回答者数	380
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		50.3	12.1	18.7	12.6	45.0	20.8		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.52	57.6	29.7	6.1	0.8	0.3	5.5	0.68	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.16	42.9	33.2	13.9	2.9	2.6	4.5	0.97	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			16.8	18.9	76.8	8.7	58.9	4.5		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			56.8	53.4	11.1	1.3	1.3	0.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.88	27.4	32.4	18.7	5.8	2.6	13.2	1.03	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.95	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.34	47.6	38.2	9.2	1.6	0.8	2.6	0.78	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.13	44.2	32.4	15.3	5.3	1.8	1.1	0.98	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



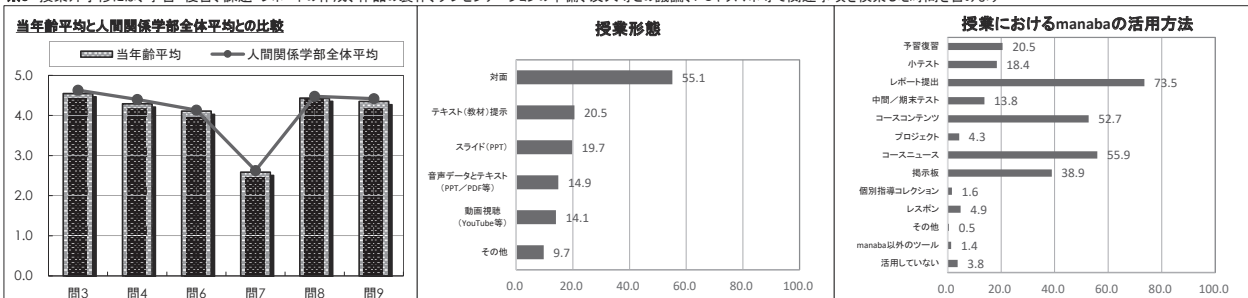
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		66歳以上							受講者数	837
									回答者数	370
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		55.1	20.5	19.7	14.9	14.1	9.7		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.55	59.2	28.6	4.3	1.4	0.3	6.2	0.68	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.29	49.5	33.8	8.9	3.2	1.9	2.7	0.91	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			20.5	18.4	73.5	13.8	52.7	4.3		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			38.9	1.6	4.9	0.5	1.4	3.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	37.3	32.4	15.1	3.2	1.9	10.0	0.95	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.59	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.44	57.6	31.1	6.2	3.0	0.8	1.4	0.81	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	54.9	30.5	8.4	3.8	1.4	1.1	0.89	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



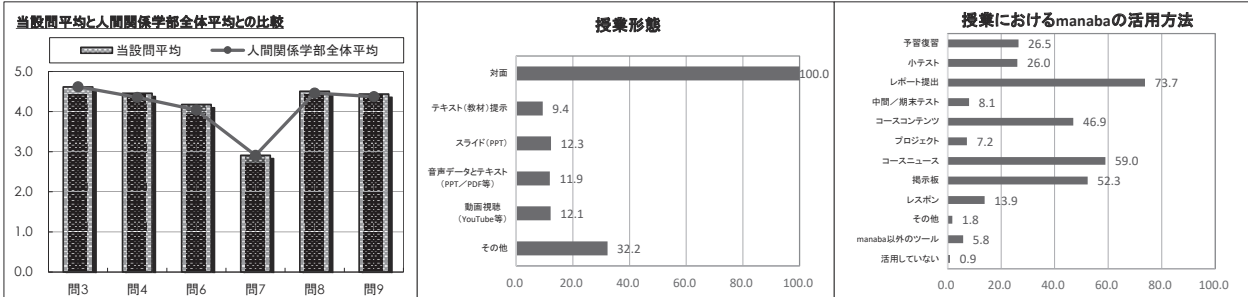
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢1: 対面							受講者数	-
									回答者数	2,086
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材) 提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		100.0	9.4	12.3	11.9	12.1	32.2		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	64.0	25.5	3.8	0.8	0.2	5.7	0.63	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	59.0	29.3	7.5	1.8	0.9	1.6	0.78	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			26.5	26.0	73.7	8.1	46.9	7.2		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			59.0	52.3	13.9	1.8	5.8	0.9		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.18	44.5	29.9	15.6	3.4	1.7	5.0	0.95	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.91	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.13	
			9.9	16.4	36.1	22.5	11.1	4.0		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	61.4	29.7	6.1	1.2	0.9	0.7	0.74	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.44	60.7	27.2	7.3	2.6	1.6	0.6	0.86	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



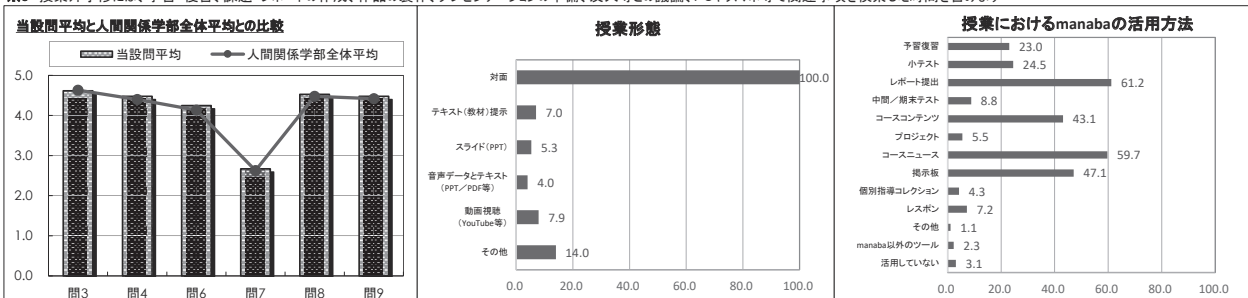
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢1: 対面							受講者数	-
									回答者数	1,966
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材) 提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		100.0	7.0	5.3	4.0	7.9	14.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	64.0	24.8	3.3	0.7	0.6	6.6	0.65	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.48	61.5	27.3	6.7	1.9	1.2	1.4	0.81	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			23.0	24.5	61.2	8.8	43.1	5.5		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			47.1	4.3	7.2	1.1	2.3	3.1		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.25	47.3	31.1	13.7	2.6	1.5	3.8	0.90	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.67	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.17	
			8.1	12.6	27.3	27.7	15.5	8.8		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	63.1	28.9	5.5	1.3	0.8	0.5	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	63.6	25.3	6.9	2.2	1.6	0.5	0.84	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



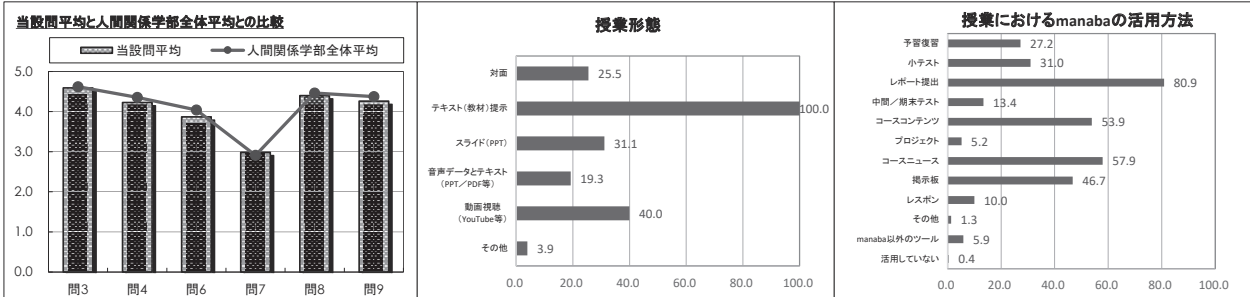
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢2: オンデマンド型: テキスト(教材)提示							受講者数	-
									回答者数	768
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			25.5	100.0	31.1	19.3	40.0	3.9		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.59	62.4	27.0	4.2	0.5	0.4	5.6	0.64	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.23	45.3	36.1	9.9	3.8	2.0	3.0	0.93	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			27.2	31.0	80.9	13.4	53.9	5.2		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			57.9	46.7	10.0	1.3	5.9	0.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.87	29.4	27.7	21.1	4.8	3.4	13.5	1.07	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.99	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	
			10.2	19.3	36.3	23.0	9.0	2.2		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.40	51.2	39.2	6.1	1.7	0.8	1.0	0.75	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.26	48.6	34.6	10.2	3.3	2.1	1.3	0.92	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



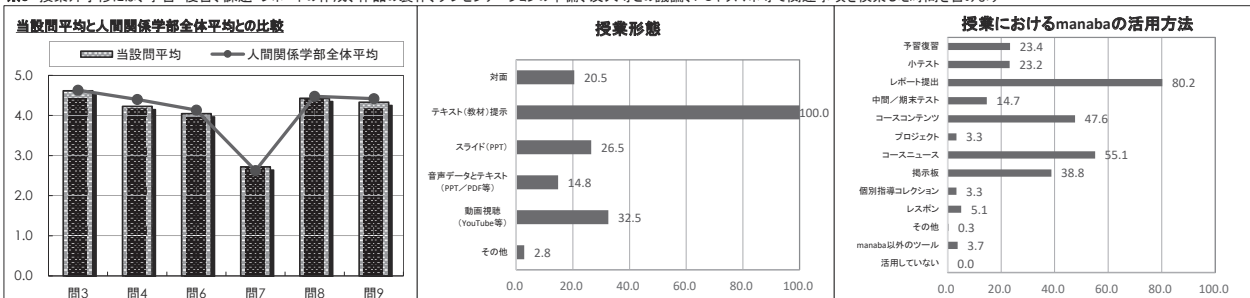
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢2: オンデマンド型: テキスト(教材)提示							受講者数	-
									回答者数	668
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			20.5	100.0	26.5	14.8	32.5	2.8		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	62.7	28.1	2.8	0.6	0.1	5.5	0.60	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.23	45.7	36.1	11.1	2.8	2.2	2.1	0.92	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			23.4	23.2	80.2	14.7	47.6	3.3	55.1	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			38.8	3.3	5.1	0.3	3.7	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	33.7	30.1	17.4	3.9	1.5	13.5	0.96	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.72	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	
			5.2	14.5	36.8	26.6	12.7	4.0		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	54.5	35.9	6.0	1.9	0.7	0.9	0.76	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.33	53.7	31.4	8.8	3.9	1.5	0.6	0.90	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



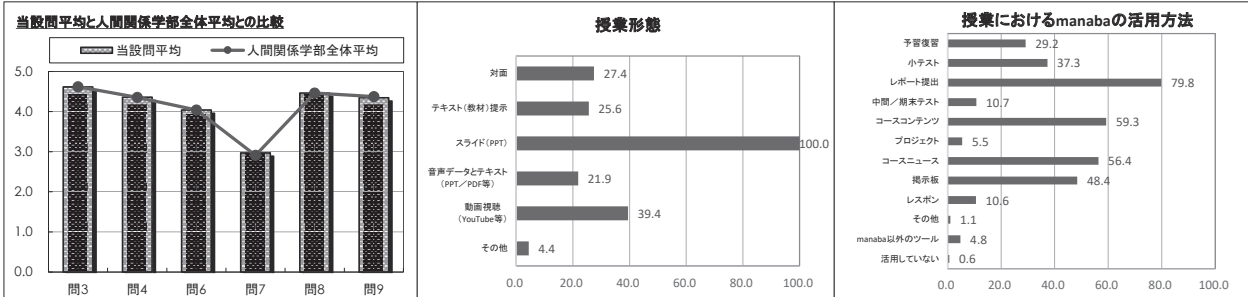
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢3:オンデマンド型:スライド(PPT)						受講者数	-		
								回答者数	933		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			27.4	25.6	100.0	21.9	39.4	4.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	64.3	26.2	4.1	0.6	0.1	4.7	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	53.2	31.2	9.0	2.8	1.2	2.7	0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			29.2	37.3	79.8	10.7	59.3	5.5			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			56.4	48.4	10.6	1.1	4.8	0.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	36.0	27.3	16.5	4.3	2.5	13.4	1.03	区分 平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.97	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12		
			10.0	18.6	36.8	21.0	10.2	3.4			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	57.2	33.2	5.5	1.6	1.0	1.5	0.76	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.34	51.9	34.6	8.7	2.9	1.1	0.9	0.84	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



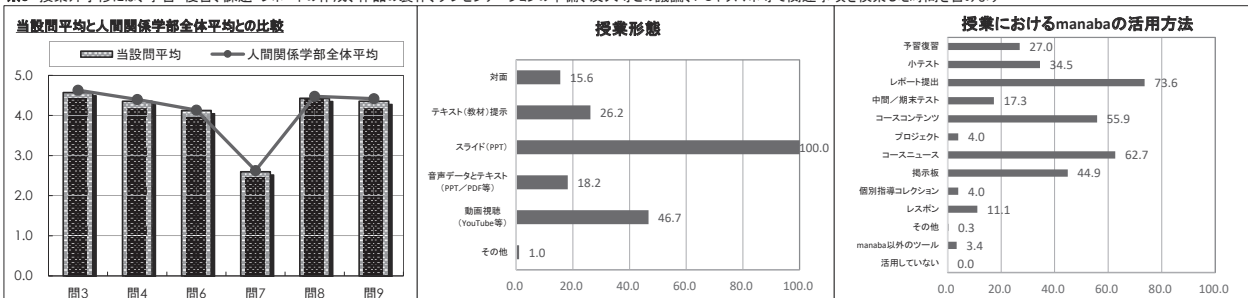
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢3: オンデマンド型: スライド(PPT)						受講者数		-		
								回答者数		675		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			15.6	26.2	100.0	18.2	46.7	1.0				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.57	61.0	30.7	3.3	0.7	0.4	3.9	0.64			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.35	53.0	31.1	8.6	2.8	1.5	3.0	0.87			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	62.7		
			27.0	34.5	73.6	17.3	55.9	4.0				
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			44.9	4.0	11.1	0.3	3.4	0.0				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	36.9	33.3	13.2	4.0	1.5	11.1	0.94	区分 平均値	4.08	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.59	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06	全体 平均値	4.13	
			5.5	10.8	31.6	31.9	13.9	6.4				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	54.1	37.6	4.4	2.4	0.7	0.7	0.75			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	53.0	35.9	6.1	3.0	1.9	0.1	0.87	※問3,4,6~9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



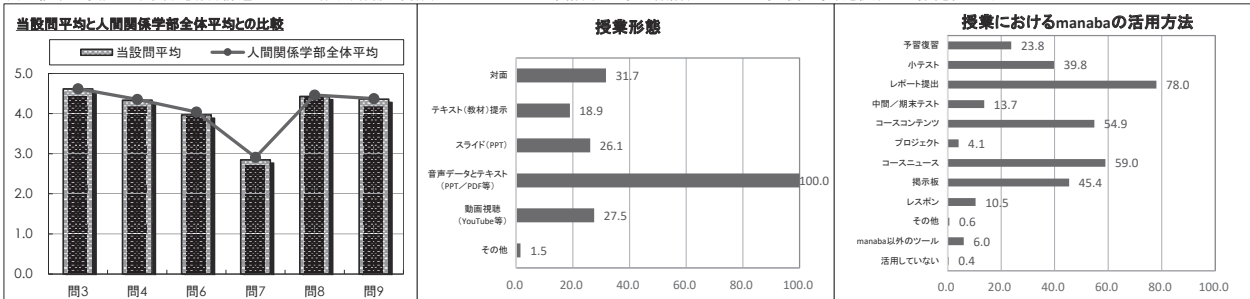
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢4: オンデマンド型: 音声データとテキスト(PPT／PDF等)					受講者数		-		
							回答者数		782		
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			31.7	18.9	26.1	100.0	27.5	1.5			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	65.0	27.0	3.5	0.8	0.3	3.6	0.62		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	50.9	34.9	7.9	2.4	1.8	2.0	0.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト			
			23.8	39.8	78.0	13.7	54.9	4.1			
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			59.0	45.4	10.5	0.6	6.0	0.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.97	33.2	28.5	18.3	5.0	2.6	12.4	1.04	区分 平均値	4.10
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.85	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			7.3	17.1	36.8	24.6	10.9	3.3			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	55.9	33.4	7.0	2.4	0.5	0.8	0.77	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	53.5	34.4	7.8	2.0	1.9	0.4	0.86	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



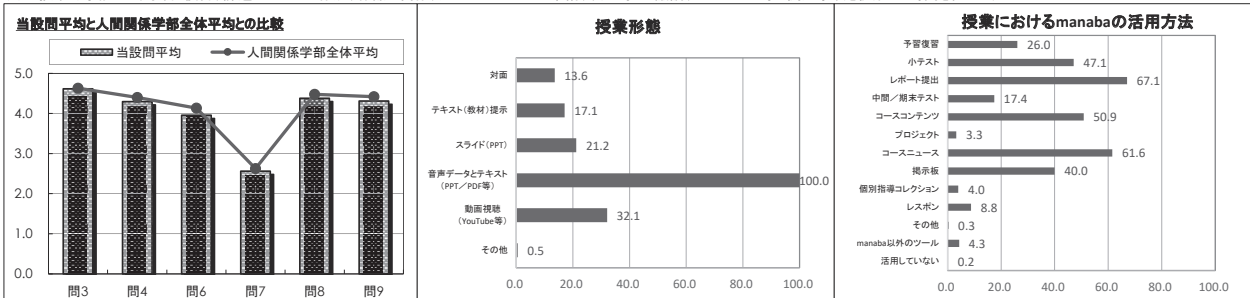
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢4: オンデマンド型: 音声データとテキスト(PPT／PDF等)					受講者数		-		
							回答者数		580		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない／ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				わからない／ 判断しづらい			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT／PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			13.6	17.1	21.2	100.0	32.1	0.5			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	61.4	28.6	2.4	0.3	0.3	6.9	0.60		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.30	47.6	37.4	7.6	2.2	2.2	2.9	0.88		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			26.0	47.1	67.1	17.4	50.9	3.3	61.6		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			40.0	4.0	8.8	0.3	4.3	0.2			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.96	31.4	32.1	13.4	3.8	4.7	14.7	1.09	区分 平均値	4.02
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.56	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05		
			3.8	11.9	35.5	27.2	17.1	4.5			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.38	52.2	37.6	5.5	2.2	1.6	0.9	0.82	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.31	51.7	34.8	7.4	3.3	2.2	0.5	0.91	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



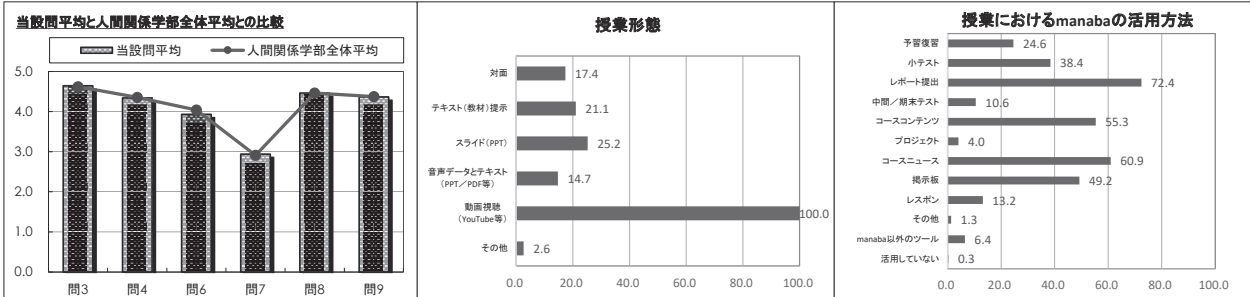
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢5:オンデマンド型:動画視聴(YouTube等)							受講者数	-
									回答者数	1,458
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			17.4	21.1	25.2	14.7	100.0	2.6		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	66.5	24.5	3.4	0.6	0.1	4.9	0.80	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	53.6	28.6	10.2	2.7	1.6	3.2	0.90	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			24.6	38.4	72.4	10.6	55.3	4.0		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			60.9	49.2	13.2	1.3	6.4	0.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.93	32.3	26.8	18.2	5.3	3.2	14.3	1.08	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.94	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.08	
			8.9	17.8	38.8	22.4	9.5	2.5		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	58.0	32.0	5.8	1.6	1.2	1.4	0.78	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	55.6	30.5	8.2	3.0	1.8	1.0	0.89	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



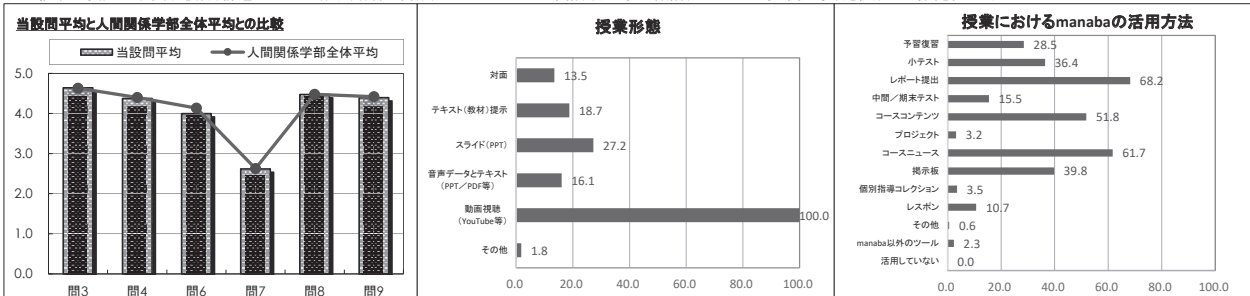
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢5:オンデマンド型:動画視聴(YouTube等)							受講者数	-
									回答者数	1,158
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			13.5	18.7	27.2	16.1	100.0	1.8		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	64.4	26.8	2.8	0.3	0.3	5.5	0.58	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.37	53.4	32.5	9.0	1.5	1.6	2.1	0.84	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			28.5	36.4	68.2	15.5	51.8	3.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			39.8	3.5	10.7	0.6	2.3	0.0		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.00	31.5	32.9	15.8	4.1	2.5	13.1	1.00	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.62	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.00	
			3.1	13.2	35.1	28.8	13.3	6.4		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	56.6	35.6	4.7	1.2	0.9	0.9	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	56.3	31.9	6.6	3.0	1.6	0.7	0.86	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



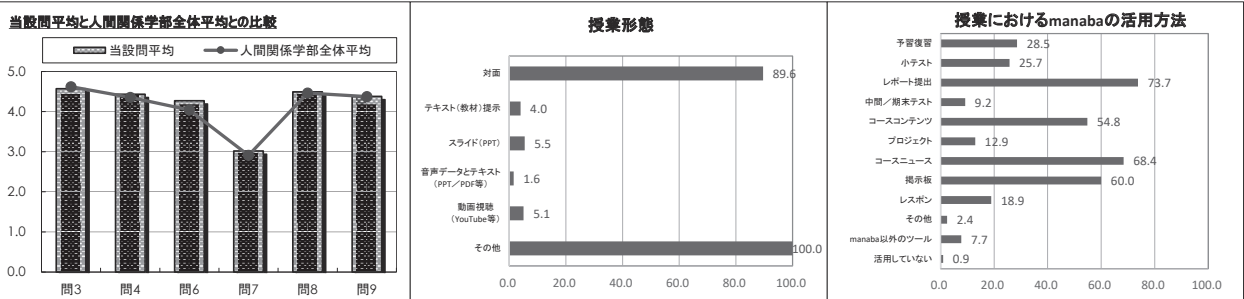
2021年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢6: その他						受講者数	-	
								回答者数	750	
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面		テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		89.6	4.0	5.5	1.6	5.1	100.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.57	60.1	27.5	4.0	0.9	0.4	7.1	0.67	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.43	57.1	30.5	6.9	2.3	1.1	2.1	0.81	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト		
			28.5	25.7	73.7	9.2	54.8	12.9		
			コース ニュース	掲示板	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			68.4	60.0	18.9	2.4	7.7	0.9		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.27	47.2	31.7	13.1	2.9	0.8	4.3	0.87	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.02	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.16	
			12.9	17.1	35.1	21.1	10.0	3.9		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	60.5	30.5	6.3	1.2	0.9	0.5	0.75	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	58.1	28.8	6.8	3.7	2.0	0.5	0.92	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



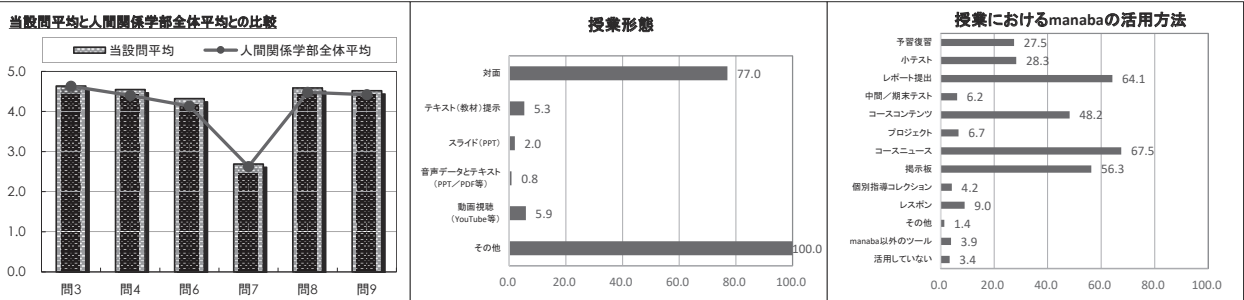
2021年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢6: その他						受講者数	-	
								回答者数	357	
問	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
			オンデマンド型							
			対面		テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		77.0	5.3	2.0	0.8	5.9	100.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	62.7	24.4	2.0	0.8	0.6	9.5	0.64	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.55	63.6	25.5	5.0	2.0	0.6	3.4	0.74	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			27.5	28.3	64.1	6.2	48.2	6.7	67.5	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			56.3	4.2	9.0	1.4	3.9	3.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.32	49.9	26.6	14.0	1.7	0.8	7.0	0.86	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.69	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.21	
			11.2	9.2	28.9	29.7	15.7	5.3		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.59	64.1	29.1	4.5	0.8	0.0	1.4	0.62	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.52	64.7	23.5	5.6	3.1	0.8	2.2	0.81	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



令和3(2021)年度 人間関係学部 専任教職員 ◆FD 委員		
人間関係学科		人間福祉学科
社会学専攻	社会・臨床心理学専攻	
伊藤 美登里 牛山 美穂 ◆ 大出 春江 久保田 滋 小谷 敏 ◆[学科長] 齊藤 豊 干川 剛史 牧野 智和	春日 文 香月 菜々子 田中 優 福島 哲夫 ◆[学部長] 古田 雅明 堀 洋元 本田 周二 三好 真 八城 薫 ◆	市川 和男 井上 修一 上野 優子 ◆[委員長] 小川 浩 尾久 裕紀 ◆[学科長] 金 美辰 藏野 ともみ 嶋貴 真人 丹野 真紀子 松山 博光 山本 真知子
共同研究室		
大豆生田 知美 鈴木 暁子	千田 紗織 廣瀬 雄一 山崎 有望	飛鳥 千鶴子 石井 千麻 縄岡 好晴 飛田 和樹 藤本 優
スポーツ教育研究室:山崎 なる美 人間関係学部長室:井上 純子		

令和3(2021)年度 人間関係学部 FD 報告書

令和4(2022)年6月発行

発行	大妻女子大学 人間関係学部 206-8540 東京都多摩市唐木田 2-7-1
著作・編集	大妻女子大学 人間関係学部 FD 委員会 ningenfd@ml.otsuma.ac.jp
製作	株式会社 相模プリント 252-0114 神奈川県相模原市緑区東橋本 1-14-17

